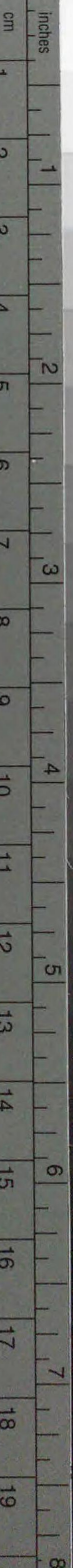


# Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak

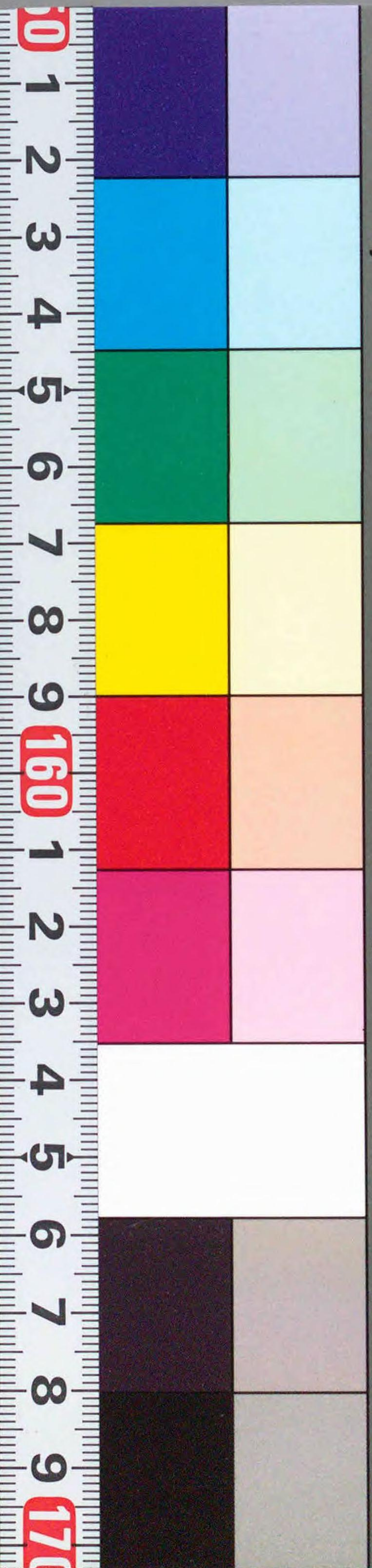
A 1 2 3 4 5 6 **M** 8 9 10 11 12 13 14 15 **B** 17 18 19



# Kodak Color Control Patches

© Kodak, 2007 TM: Kodak

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black



禁電子式複写

CZ-431-048  
\*1200901599243\*



5.7.2

昭和五年三月

蠶絲業關係法規

農林省蠶絲局

49

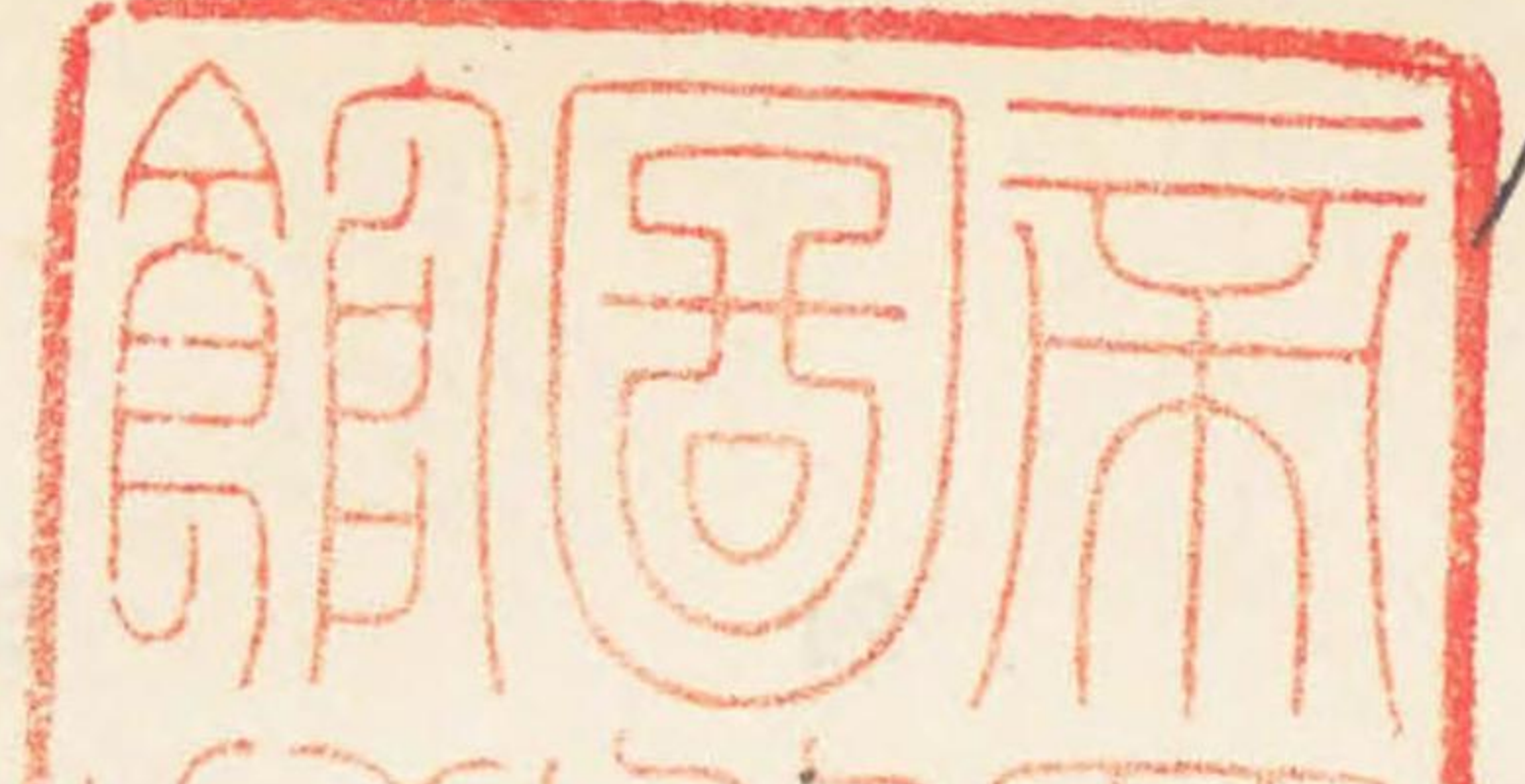
C2  
431  
048

14.7-497

# 蠶絲業關係法規目次

## 一 蠶絲業法關係法規

蠶絲業法(法律).....	一
蠶絲業法施行期日ノ件(勅令).....	六
蠶種検査手數料ニ關スル件(勅令).....	六
蠶絲業法施行規則(農林省令).....	六
蠶業取締所規程(農商務省令).....	三九
蠶絲業法施行規則第五十條又ハ第五十一條ノ許可ヲ受ケタル者ノ行フ蠶種ニ關スル検査ニ從事スル者及蠶種検査ノ管理者ノ資格ニ關スル件(告示).....	四〇
蠶絲業法施行事務取扱規程(訓令).....	四〇
蠶絲業法施行心得(告示).....	四八
蠶絲業法施行ニ關スル吏員ノ件(内訓).....	五二
移輸入蠶種ノ品種名記載例(通牒).....	五三
輸出生絲検査法關係法規	
輸出生絲検査法(法律).....	五六
輸出生絲検査法施行期日ノ件(勅令).....	五七



生絲檢查手數料令(勅令).....五七  
 輸出生絲檢查法施行規則(農林省令).....五八  
 輸出生絲檢查法第二條第二項ノ地指定ノ件(告示).....七三  
 公共團體ノ設クル生絲檢查所指定ノ件(告示).....七三  
 三 絲價安定融資補償法關係法規  
 絲價安定融資補償法(法律).....七四  
 絲價安定融資補償法施行期日ノ件(勅令).....七五  
 絲價安定融資補償法施行規則(農林省令).....七五  
 絲價委員會官制(勅令).....七七

四 蠶絲業獎勵補助規則

蠶病豫防費國庫補助規則(農商務省令).....七八  
 蠶絲業改良獎勵費交付規則(農商務省令).....七九  
 共同繭倉庫及共同乾繭裝置助成規則(農林省令).....八四  
 共同繭倉庫及共同乾繭裝置助成方針(通牒).....九一  
 稚蠶共同桑園設置獎勵規則(農林省令).....九三

五 蠶業試驗場關係法規

蠶業試驗場官制(勅令).....九六  
 蠶業試驗場ノ位置並出張所ノ位置及名稱(告示).....九七  
 蠶業試驗場附屬試育所及附屬桑園ノ位置及名稱(告示).....九七  
 蠶業試驗場處務規程(訓令).....九七  
 蠶業試驗場處務細則(達).....九八  
 蠶業試驗場出張所處務規程(達).....一〇一  
 蠶業試驗場桑ノ接穗及苗木配付規程(告示).....一〇二  
 蠶業試驗場蠶種配付規程(告示).....一〇三  
 蠶業試驗場配付蠶種品種名及其ノ組合セ(告示).....一〇四  
 蠶業試驗場煮繭分業沈線法講習規程(蠶業試驗場內規).....一〇五  
 蠶業試驗場分析手數料ニ關スル件(勅令).....一〇九  
 蠶業試驗場ニ於テ分析ノ依頼ニ應スル件(告示).....一〇九  
 蠶業試驗場ニ分析依頼者ノ心得ニ關スル件(告示).....一〇九  
 蠶業試驗場依頼分析事務取扱心得(達).....一一〇  
 道府縣蠶業試驗場規程(省令).....一一四  
 道府縣蠶業試驗場規程公布ノ件(通牒).....一一六  
 六 生絲檢查所關係法規  
 生絲檢查所官制(勅令).....一一七  
 生絲檢查所檢查及鑑定規則(農林省令).....一一八  
 生絲檢查所檢查及鑑定細則.....一二八

生絲檢查所檢查及鑑定手數料ニ關スル件(農林省令) . . . . . 一七七

生絲檢查所處務規程(訓令) . . . . . 一七七

生絲檢查所處務細則 . . . . . 一七八

地方生絲檢查所規程(農商務省令) . . . . . 一八三

**七 重要物產同業組合法關係法規**

重要物產同業組合法(法律) . . . . . 一八五

重要物產同業組合法施行規則(農商務省令) . . . . . 一八八

重要物產同業組合法第十條ノ四第三項ノ規定ニ依ル重要輸出品ノ種類(告示) . . . . . 一九五

重要物產同業組合及同聯合會ノ取扱ニ關スル件(通牒) . . . . . 一九六

同業組合準則(達) . . . . . 二〇七

八

主要關係團體定款並諸規程

蠶絲業同業組合中央會定款 . . . . . 二〇九

蠶絲業同業組合中央會協議員定數、配當、部會所屬、任期及選舉規程 . . . . . 二一六

蠶絲業同業組合中央會議事細則 . . . . . 二一八

蠶絲業同業組合中央會基本財產管理規則 . . . . . 二一九

蠶絲業同業組合中央會別途積立金規則 . . . . . 二一九

蠶絲業同業組合中央會旅費規則 . . . . . 二一九

社團法人大日本蠶絲會定款 . . . . . 二二一

社團法人帝國蠶絲組法定款 . . . . . 二二四

社團法人帝國蠶絲組合特別出資規程 . . . . . 二二八

社團法人帝國蠶絲組合特別出資取扱細則 . . . . . 二二九

社團法人帝國蠶絲組合特別積立實行方法 . . . . . 二三二

帝國蠶絲倉庫株式會社定款 . . . . . 二三三

帝國蠶絲倉庫株式會社營業規則 . . . . . 二三六

帝國蠶絲株式會社定款 . . . . . 二四一

有限責任大日本生絲販賣組合聯合會定款 . . . . . 二四四

社團法人日本蠶絲學會定款 . . . . . 二五〇

九

參考法規其ノ他參考事項

農林省官制(勅令)抄 . . . . . 二五四

農林省分課規程(通牒)抄 . . . . . 二五四

蠶絲委員會規則(內規) . . . . . 二五五

場所長委任事務規程(訓令) . . . . . 二五五

間接國稅犯則者處分法(法律) . . . . . 二五六

間接國稅犯則者處分法施行規則(勅令) . . . . . 二五九

法人ニ於テ租稅ニ關シ事犯アリタルトキ處罰制(法律) . . . . . 二六〇

工場法(法律).....	二六一
工場法施行令(勅令).....	二六四
工場法施行規則(農商務省令).....	二七四
工場附屬寄宿舎規則(内務省令).....	二八八
工場危害豫防及衛生規則(内務省令).....	二九〇
工場労働者最低年齢法(法律).....	二九五
工場労働者最低年齢法施行規則(内務省令).....	二九六
労働者募集取締令(内務省令).....	二九八
産業組合法(法律).....	三〇五
産業組合法施行規則(農商務省令).....	三二〇
農業倉庫業法(法律).....	三二六
農業倉庫業法施行規則(農商務省令).....	三三〇
産業組合中央金庫法(法律).....	三三三
産業組合中央金庫法施行規則(農商務省令).....	三三七
預金部地方資金貸付規程(大藏省達).....	三三八
輸出組合法(法律).....	三四四
輸出組合法施行規則(商工省令).....	三五〇
輸出組合法ノ規定ニ依ル重要輸出品指定告示(告示).....	三五二
重要輸出品工業組合法(法律).....	三五三
重要輸出品工業組合法施行規則(商工省令).....	三五九
重要輸出品工業組合法ノ規定ニ依ル重要輸出品指定告示(告示).....	三六三
社團又ハ財團法人設立ノ件(農商務省令).....	三六四
道府縣手数料令(勅令).....	三六四
重要物産ノ検査手数料ニ關スル件(農商務省令).....	三六五
重要物産ノ検査ニ關スル取扱方ノ件(通牒).....	三六六
昇汞水及格魯兒石灰水ヲ蠶室及蠶具ノ消毒ニ使用スル場合ニ於ケル注意ノ件(通牒).....	三六七
昇汞及鹽酸販賣ニ關スル件.....	三六八
繭質改良獎勵費國庫補助ノ件(通牒).....	三六八
蠶絲業改良獎勵費國庫補助ノ件(通牒).....	三六九
文部省直轄學校ヨリ配付スヘキ蠶種ノ件(通牒).....	三六九
蠶種検査手数料ニ關スル件(通牒).....	三七〇
蠶品種名ニ關スル件(通牒).....	三七〇
蠶業取締所設備費ニ對スル國庫補助ノ件(通牒).....	三七二
蠶絲業法施行ニ關スル吏員設置ノ件(通牒).....	三七二
蠶病豫防事務ノ爲地方ニ配置シタル技師技手ノ件(通牒).....	三七二



蠶蛆ノ豫防驅除ニ關スル件(通牒) . . . . . 三七三

道府縣蠶絲業法施行手續標準 . . . . . 三七三

共同繭倉庫及共同乾繭裝置助成規則第五條ニ依ル申請書ノ様式ニ  
關スル件(通牒) . . . . . 三九二

共同繭倉庫及共同乾繭所事業報告ニ關スル件(通牒) . . . . . 四一〇

共同繭倉庫及共同乾繭裝置助成規則中改正ニ關スル件(通牒) . . . . . 四一七

共同繭倉庫及共同乾繭裝置事業計畫ニ關スル件(通牒) . . . . . 四一八

# 一 蠶絲業法關係法規

## 蠶絲業法

明治四十四年三月二十九日法律第四十七號  
改正 大正六年七月法律第十六號  
改正 昭和四年三月法律第十八號

- 第一條 本法ニ於テ蠶絲業者ト稱スルハ養蠶、蠶種製造、生絲製造、眞綿製造、殺蛹乾繭又ハ蠶種、繭、生絲、屑物類ノ賣買、仲立若ハ保管ヲ業トスル者ヲ謂フ
- 第二條 本法ニ於テ蠶種製造者ト稱スルハ他人ニ讓渡スノ目的ヲ以テ蠶種ヲ製造スル者ヲ謂フ
- 第三條 本法ニ於テ蠶病ト稱スルハ微粒子病、軟化病、硬化病、膿病及蠶蛆病ヲ謂フ
- 第四條 蠶兒ノ飼育又ハ生繭ノ取扱ヲ爲ス者ハ命令ノ定ムル所ニ依リ病蠶及斃蠶ノ病原微生物並蠶蛆及其ノ蛹、蠅ヲ滅殺シ其ノ他蠶病豫防ノ爲必要ナル施設ヲ爲スヘシ主務大臣ハ學術研究ノ爲蠶兒ノ飼育又ハ生繭ノ取扱ヲ爲ス者ニ對シ前項ノ規定ヲ適用セサルコトヲ得
- 第五條 蠶種製造者タラムトスル者ハ地方長官ノ免許ヲ受

蠶絲・業法

- 第六條 蠶種製造者ハ命令ノ定ムル所ニ依リ蠶室及蠶具ノ消毒ヲ行フヘシ
- 第七條 蠶種製造者ハ原蠶種ヨリ産出シタル繭ヲ用ウルニ非サレハ蠶種ヲ製造スルコトヲ得ス(大正六年法律第十六號ヲ以テ本條ヲ改正)
- 第八條 (同上本條ヲ削除)
- 第九條 蠶種製造者ハ現ニ普通蠶種ノ蠶兒ノ掃立又ハ其ノ飼育ヲ爲ス建物内ニ於テ蠶種製造用蠶兒ノ掃立ヨリ蠶種ノ製造ヲ終ル迄ノ作業ヲ爲スコトヲ得ス(昭和四年法律第十八號ヲ以テ第二項ヲ削除)
- 第十條 蠶種製造者原蠶種ヲ製造セントスルトキハ一蛾別ニ産卵セシムベシ(同上本條ヲ改正)
- 第十一條 蠶種製造者ハ命令ノ定ムル所ニ依リ蠶種ノ製造ニ用フル繭ノ検査ヲ受クベシ
- 蠶種製造者ハ命令ノ定ムル所ニ依リ母蛾ニ付蠶種ノ検査ヲ受クベシ
- 前項ノ検査ハ普通蠶種ニ在リテハ掃立口毎ノ歩合検査トス

蠶絲業法關係法規

蠶種製造者ハ歩合検査ニ合格セザル普通蠶種ニ對シ命令ノ定ムル所ニ依リ再検査ヲ受クルコトヲ得(同上本條ヲ改正)

第十一條ノ二 同業組合、同業組合聯合會又ハ蠶種製造者ハ行政官廳ノ許可ヲ受ケ前條ノ検査ニ代ヘ組合員、所屬組合ノ組合員又ハ自己ノ製造スル蠶種ニ關シ検査ヲ行フコトヲ得

前項ノ検査ニ關スル方法ハ行政官廳ノ認可ヲ受ケベシ(同上本條ヲ追加)

第十二條 主務大臣ハ第十一條ノ規定ニ拘ラス學校、講習所、試験場等ニ於テ製造シタル蠶種及第十七條ノ検査ニ合格シタル蠶種ヲ原蠶種又ハ普通蠶種ト指定スルコトヲ得(同上本條ヲ改正)

第十三條 地方長官ハ第十一條及第十七條ノ検査ニ合格シタル蠶種ニハ證明ヲ捺捺シ其ノ検査ニ合格セザル蠶種ハ之ヲ燒棄スヘシ但シ第十一條ノ歩合検査ニ合格セザル蠶種ニ付テハ地方長官ノ定ムル期間内ニ同條第四項ノ規定ニ依リ検査ノ請求ヲキキキ其ノ期間ヲ經過シタル後之ヲ燒棄スヘシ(同上本條ヲ改正)

第十一條ノ二ノ規定ニ依リ蠶種ニ關スル検査ヲ行フ者ハ其ノ検査ニ合格シタル蠶種ニハ證明ヲ捺捺シ其ノ検査ニ

第十八條 主務大臣必要ト認ムルトキハ原蠶種ノ製造若ハ其ノ讓渡讓受又ハ原蠶種ノ種類ヲ制限スルコトヲ得

主務大臣ハ地方特別ノ狀況ニ依リ地方長官ヲシテ前項ノ制限ヲサシムルコトヲ得

第十九條 主務大臣又ハ地方長官ハ桑苗ノ仕立、繭ノ乾燥、蠶絲類ノ検査若ハ賣買又ハ桑苗、蠶種若ハ繭ノ賣買若ハ取引市場ニ關シ取締上必要ナル命令ヲ發スルコトヲ得但シ地方長官ハ主務大臣ノ認可ヲ受ケルコトヲ要ス(昭和四年法律第十八號ヲ以テ本條ヲ改正)

第二十條 蠶種ノ臺紙又ハ容器ニ關シ取締上必要ナル事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム(大正六年法律第十六號ヲ以テ本條ヲ改正)

第二十一條 (同上本條ヲ削除)

第二十二條 府縣ハ命令ノ定ムル所ニ依リ第十一條及第十七條ノ検査其ノ他蠶病豫防ノ爲必要ナル吏員ヲ置クヘシ(同上本條ヲ改正)

第二十三條 (同上本條ヲ削除)

第二十四條 第五條、第七條、第九條乃至第十一條、第十七條及第三十八條乃至第四十一條ノ規定ハ府縣ニ之ヲ適用セズ(同上本條ヲ改正)

第二十五條 地方長官必要ト認ムルトキハ野蠶ノ飼育、採

蠶絲業法

合格セザル蠶種ハ之ヲ燒棄スベシ(同上本條ヲ追加)

第十四條 検査合格ノ證明ナキ蠶種及其ノ蠶兒ハ之ヲ讓渡シ又ハ飼育スルコトヲ得ス但シ第十二條ノ規定ニ依リ指定セラレタル蠶種及其ノ蠶兒ハ此ノ限ニ在ラス(大正六年法律第十六號ヲ以テ本條ヲ改正)

第十五條 地方長官ハ錯誤ニ依リ又ハ不法ニ捺捺セラレタル検査合格ノ證明ヲ發見シタルトキハ遲滞ナク之ヲ抹消スベシ

第十六條 蠶種製造者ニ非サル者ハ蠶種ヲ製造スルコトヲ得ス

學術研究ノ爲ニスル場合ニ於テハ主務大臣ノ許可ヲ受ケ第十四條及前項ノ規定ニ拘ラス蠶種ノ製造又ハ蠶兒ノ飼育ヲ爲スコトヲ得此ノ場合ニ於テハ命令ノ定ムル所ニ依リ本法中蠶種製造者ニ關スル規定ノ全部又ハ一部ヲ準用スルコトヲ得(同上本條ヲ改正)

第十七條 本法ヲ施行セザル地又ハ外國ニ於テ製造シタル蠶種ヲ移入又ハ輸入シタル者ハ其ノ蠶種ニ對シ母蛾又ハ卵ニ付検査ヲ受クヘシ但シ前條第二項ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケタル者ハ此ノ限ニ在ラス

移入又ハ輸入前官署公署ノ證明ヲ得タル蠶種ニ對シテハ前項ノ検査ニ代ヘ其ノ證明ニ付検査ヲ爲スコトヲ得(同上本條ヲ改正)

種又ハ野蠶生繭ノ取扱ヲ業トスル者ニ第四條第一項ノ規定ヲ準用スルコトヲ得

第二十六條 第十一條及第十七條ノ検査其ノ他蠶病豫防ニ關シ必要ナル費用ハ府縣ノ負擔トス但シ國庫ハ其ノ半額以內ヲ補助スルコトヲ得(同上本條ヲ改正)

第二十七條 府縣ハ第十一條第四項ノ検査ヲ受ケタル蠶種ニ對シテハ命令ノ定ムル所ニ依リ検査手数料ヲ徵收スルコトヲ得(昭和四年法律第十八號ヲ以テ本條ヲ改正)

第二十八條 蠶絲業者ヲ以テ組織スル同業組合聯合會ノ設置ニ付テハ重要物産同業組合法第三條及第四條ノ規定ヲ準用ス

第二十九條 前條ノ同業組合聯合會及一府縣以上ノ地區トスル蠶絲業者ノ同業組合ニシテ同業組合聯合會ニ加入セサル者ハ相互ノ氣脈ヲ通シ及蠶絲類ノ海外貿易ノ發展其ノ他蠶絲業ノ利益増進ヲ圖ル爲全國ノ地區トシテ蠶絲業同業組合中央會ヲ設置スルコトヲ得

主務大臣必要ト認ムルトキハ前項ニ掲ケタル者ノ外同業組合聯合會ニ加入セザル蠶絲業者ノ同業組合ニシテ蠶絲業同業組合中央會ニ加入スヘキ者ヲ指定スルコトヲ得

第三十條 蠶絲業同業組合中央會ノ設置ヲ發起セムトスル者ハ主務大臣ノ認可ヲ受クヘシ

前項ノ認可アリタルトキハ發起人ハ同業組合聯合會、一府縣以上ノ地區トスル同業組合ニシテ同業組合聯合會ニ加入セサル者及前條第二項ノ規定ニ依リ主務大臣ノ指定シタル同業組合ノ三分ノ二以上ノ同意ヲ得テ創立總會ヲ開キ定款ヲ議定シ主務大臣ノ認可ヲ受クヘシ

第三十一條 蠶絲業同業組合中央會成立シタルトキハ同業組合聯合會、一府縣以上ノ地區トスル同業組合ニシテ同業組合聯合會ニ加入セサル者及第二十九條第二項ノ規定ニ依リ主務大臣ノ指定シタル同業組合ハ之ニ加入スヘシ

第三十二條 蠶絲業同業組合中央會ノ會議ハ之ヲ組織スル同業組合聯合會及同業組合ニ於テ同業組合ノ組合員中ヨリ選舉シタル議員ヲ以テ組織スヘシ

主務大臣ハ蠶絲業同業組合中央會ノ議員定數ノ五分ノ一ヲ超エサル特別議員ヲ命スルコトヲ得

第三十三條 蠶絲業同業組合中央會議員ノ定數、配當及選出方法並役員ノ名稱、選任、解任及權限ニ關シ必要ナル事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第三十四條 重要物產同業組合第六條、第七條及第十一條乃至第十六條ノ規定ハ蠶絲業同業組合中央會ニ之ヲ準用ス

第三十五條 當該官吏員ハ蠶病若ハ桑ノ病蟲害ノ豫防、繭ノ乾燥又ハ蠶絲類ノ検査若ハ賣買ニ關シ蠶種、繭、桑

ヲ發スル命令ニ違反シ又ハ公益ヲ害スルノ虞アリト認ムルトキハ地方長官ハ其ノ業務ヲ停止シ若ハ制限シ又ハ其ノ免許ヲ取消スコトヲ得

前項ノ處分ニ不服アル者ハ訴願ヲ提起スルコトヲ得其ノ違法ニ權利ヲ傷害セラレタリトスル者ハ行政訴訟ヲ提起スルコトヲ得

第三十七條ノ二 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス(同上本條ヲ追加)

一 第十一條ノ二第二項ノ規定ニ依リ認可ヲ受ケタル方法ニ違反シテ検査ヲ行ヒタル者

二 第十三條第二項ノ規定ニ違反シテ蠶種ヲ燒棄セザル者

第三十八條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

苗又ハ蠶絲類ノ取扱ヲ爲ス者ノ店舗、倉庫、製造場、飼育場、検査場、乾燥場、圃場等ニ臨檢シ物品及帳簿其ノ他ノ書類ヲ調査シ又ハ必要ナル分量ニ限り無償ニテ物品ヲ收去スルコトヲ得

主務大臣又ハ地方長官本法又ハ本法ニ基キテ發スル命令ニ違反スル所爲アリト認ムルトキハ當該官吏員ヲシテ前項ニ掲ケタル場所ニ臨檢シ被疑者若ハ參考人ヲ尋問シ又ハ犯罪ノ事實ヲ證明スヘキ物件、帳簿、書類ヲ搜索シ若ハ之ヲ差押ヲ爲サシムルコトヲ得

臨檢、尋問、搜索又ハ差押ニ關シテハ間接國稅犯則者處分法ヲ準用ス(同上本條ヲ改正)

第三十五條ノ二 行政官廳ハ同業組合、同業組合聯合會又ハ蠶種製造者ガ第十一條ノ二ノ規定ニ依リ行フ検査ニ關シ検査ノ補正ヲ爲サシメ合格ノ決定ヲ取消シ證印ノ抹消ヲ命シ其ノ他監督上必要ナル命令ヲ發シ又ハ處分ヲ爲スコトヲ得(同上本條ヲ追加)

第三十六條 當該官吏員又ハ同業組合若ハ同業組合聯合會ノ検査員ハ自己、親族又ハ同居者ニ對シ第十一條、第十一條ノ二及第十七條ノ検査ヲ爲スコトヲ得ス(同上本條ヲ改正)

第三十七條 蠶絲業者ノ所爲ニシテ本法若ハ本法ニ基キ製造シタル者

一 第九條ノ規定ニ違反シタル者(同上本條ヲ改正)

二 第四條第一項又ハ第六條ノ規定ニ違反シタル者

三 第七條ノ規定ニ違反シタル者(同上本條ヲ改正)

第四十條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ貳百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

一 第九條ノ規定ニ違反シタル者(同上本條ヲ改正)

二 第十六條第一項ノ規定ニ違反シタル者

第四十一條 第三十七條ノ二、第三十八條、第三十九條第一號第三號又ハ前條第二號ノ犯罪ニ係ル蠶種、蠶兒又ハ繭ハ之ヲ沒收シ既ニ讓渡シタル場合ニ於テハ其ノ價額ヲ追徵ス(昭和四年法律第十八號ヲ以テ本項ヲ改正)

前項ノ蠶種又ハ蠶兒犯人以外ノ者ニ屬スルトキハ行政官廳ノ處分ヲ以テ之ヲ沒收スルコトヲ得

第四十二條 第三十五條ノ規定ニ依ル職務ノ執行ヲ拒ミ若ハ妨ケタル者又ハ臨檢ノ際當該官吏員ノ尋問ニ對シ答辯ヲ爲ササル者ハ二百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

第四十三條 蠶絲業者未成年者又ハ禁治產者ナルトキハ本法又ハ本法ニ基キテ發スル命令ニ依リ之ニ適用スヘキ罰則ハ之ヲ法定代理人ニ適用ス但シ其ノ營業ニ關シ成年者ト同一ノ能力ヲ有スル未成年者ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

蠶絲業法關係法規

第四十四條 蠶絲業者ハ其ノ代理人、戶主、家族、同居者、雇人其ノ他ノ從業者ニシテ本法又ハ本法ニ基キテ發スル命令ニ違反スル所爲ヲ爲シタルトキハ自己ノ指揮ニ出テサルノ故ヲ以テ其ノ處罰ヲ免ルルコトヲ得ス但シ相當ノ注意ヲ爲シタルトキハ此ノ限ニ在ラス

第四十五條 明治三十三年法律第五十二號ハ本法又ハ本法ニ基キテ發スル命令ニ依ル犯罪ニ之ヲ準用ス

第四十六條 本法中府縣ニ關スル規定ハ北海道ニ於テハ北海道地方費ニ之ヲ準用ス

附 則 (明治四十四年法律第四十七號)

第四十七條 本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

蠶病豫防法ハ之ヲ廢止ス

第四十八條 本法ハ命令ヲ以テ指定スル地域ニ之ヲ施行セス(昭和四年法律第十八號ヲ以テ本項ヲ改正)

本法ヲ施行セサル地域カ本法ヲ施行スル地域ト爲リタル際ニ於ケル必要ナル規定ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム(同上本項ヲ追加)

第四十九條 蠶病豫防法ニ依ル検査合格ノ證印ハ之ヲ本法ニ依ル検査合格ノ證印ト看做ス

第五十條 蠶病豫防法ニ依リ検査ニ合格シタル原種ハ之ヲ特別蠶種ト看做ス

付四錢以内トス

附 則 本令ハ昭和四年法律第十八號施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

蠶絲業法施行規則

大正六年十二月十四日農商務省令第三十三號  
改正 大正八年四月農商務省令第九號  
改正 大正十一年四月農商務省令第七號  
改正 大正十五年五月農林省令第十一號  
全部改正 昭和四年十二月農林省令第二十九號

第一條 蠶絲業法第五條ノ規定ニ依リ蠶種製造ノ免許ヲ受ケントスル者ハ左ノ事項ヲ記載シタル願書ヲ蠶種製造場所所在地ヲ管轄スル地方長官ニ提出スベシ

一 氏名又ハ名稱及住所

二 蠶種製造ノ管理者ヲ置キタルトキハ其ノ氏名及住所

三 蠶種製造場所及蠶兒飼育場所

四 蠶種製造又ハ蠶兒飼育ノ用ニ供スル建物ノ棟數並ニ蠶室ノ數及其ノ平面積

五 掃立蟻量及蠶種製造額ノ概定數

地方長官蠶種製造ノ免許ヲ爲シタルトキハ蠶種製造ノ免許證ヲ交付スベシ

蠶絲業法施行規則

第五十一條 本法施行前製造シタル自家用蠶種ノ蠶兒ハ本法施行後ト雖之ヲ飼育スルコトヲ得

第五十二條 本法施行ノ際蠶種ノ冷蔵ヲ業トスル者ハ本法施行後一年ヲ限り免許ヲ受ケスシテ其ノ營業ヲ繼續スルコトヲ得

附 則 (大正六年法律第十六號)

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

從前ノ規定ニ依ル特別蠶種ハ之ヲ原蠶種ト看做ス

附 則 (昭和四年法律第十八號)

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

蠶絲業法施行期日ノ件

(昭和四年十二月二十四日勅令第三百六十四號)

昭和四年法律第十八號ハ昭和五年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

蠶種検査手数料ニ關スル件

(昭和四年十二月二十四日勅令第三百六十五號)

蠶絲業法第二十七條ノ規定ニ依ル蠶種検査手数料ハ平附ニ在リテハ蠶種一枚ニ付、散卵ニ在リテハ産卵用紙布一枚ニ

第二條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ蠶種製造ノ免許ヲ受ケルコトヲ得ズ

- 一 一年間ノ蠶種製造額概定數十萬蛾ニ滿タザル者
- 二 掃立蟻量及蠶種製造額ノ概定數ニ相當スル蠶室ノ設備ナキ者
- 三 蠶絲業ニ關スル知識經驗ナキ者但シ蠶種製造ノ管理者ヲ置ク者ヲ除ク
- 四 蠶絲業法第三十八條又ハ第三十九條ノ規定ニ依リ處罰ヲ受ケタル後一年ヲ經過セザル者
- 五 蠶種製造ノ免許ヲ取消サレタル後一年ヲ經過セザル者

第三條 蠶種製造者左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ地方長官ハ蠶種製造ノ免許ヲ取消スコトヲ得

一 正當ノ事由ナクシテ一年間蠶種ノ製造ヲ爲サズ若ハ一年間ノ蠶種製造額十萬蛾ニ滿タザルトキ又ハ前條第一號ニ該當スルニ至リタルトキ

二 蠶絲業ニ關スル知識經驗ナキ者蠶種製造ノ管理者ヲ置カザルニ至リタルトキ

三 蠶絲業法第三十八條又ハ第三十九條ノ規定ニ依リ處罰ヲ受ケタルトキ

第四條 蠶種製造ノ管理者ハ蠶絲業ニ關スル知識經驗アル

者ニシテ第二條第四號及第五號ニ該當セザルモノタルコトヲ要ス

蠶種製造ノ管理者ハ同時ニ二人以上ノ蠶種製造者ノ蠶種製造ノ管理者タルコトヲ得ズ

蠶種製造者ハ蠶種製造ノ管理者タルコトヲ得ズ  
地方長官蠶種製造者又ハ蠶種製造ノ管理者ガ業務ヲ管理シ難シト認ムルトキハ管理者ノ設置、増員又ハ變更ヲ命ズルコトヲ得

第五條 蠶種製造者ハ蠶種製造場所所在地ヲ管轄スル地方長官ノ定ムル所ニ依リ毎年左ノ事項ヲ地方長官ニ届出ヅベシ

- 一 蠶種製造場所及蠶兒飼育場所
- 二 原蠶種製造額豫定數
- 三 普通蠶種製造額豫定數

第六條 生繭ノ取扱ヲ爲ス者ハ生繭取扱場所所在地ヲ管轄スル地方長官ノ定ムル所ニ依リ左ノ事項ヲ地方長官ニ届出ヅベシ

- 一 氏名又ハ名稱、住所及蠶絲業ニ關スル業種
- 二 生繭取扱場所
- 三 生繭取扱豫定期間
- 四 生繭取扱豫定數量

直ニ之ヲ燒棄シ又ハ熱湯、「フオルマリン」若ハ石灰水中ニ投入シ、死籠繭又ハ薄皮繭ヲ發見シタルトキハ直ニ之ヲ乾燥シ又ハ熱湯中ニ投入シテ其ノ病原體ヲ滅殺スベシ

第十一條 蠶兒ノ飼育ヲ爲ス者ハ多數ノ病蠶ヲ生シ蠶病蔓延ノ虞アル場合ニ於テハ健蠶ヲ他ニ移シ病蠶及斃蠶ハ前條ニ規定スル方法ニ依リ之ヲ處理シ其ノ蠶室及蠶具ハ第十五條ニ規定スル方法ニ依リ之ヲ消毒スベシ

第十二條 生繭ノ取扱ヲ爲ス者ハ生繭ヲ集散シ又ハ保存スル場所ノ床又ハ其ノ場所ノ底部ニ蠶蛆及其ノ蛹又ハ蠶ノ散逸ヲ防グニ足ル設備ヲ爲シ且其ノ場所ノ周圍ニ高サ六センチメートル以上ノ障板ヲ設クベシ但シ蠶蛆及其ノ蛹ノ散逸ヲ防グニ足ル構造ノ場所ニ於テ生繭ヲ集散シ若ハ保存シ又ハ蠶蛆及其ノ蛹ノ散逸ヲ防グニ足ル構造ノ容器ニ生繭ヲ保存スル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

前項ノ障板ト生繭トカ接觸スル場合ニ於テハ障板ノ高サハ接觸部ノ上端ヨリ測リテ六センチメートル以上アルコトヲ要ス

地方長官必要ト認ムルトキハ生繭ノ取扱ヲ爲ス者ニ對シ生繭ヲ集散シ又ハ保存スル室ノ床下ニ蠶蛆及其ノ蛹ノ散逸ヲ防グニ足ル設備ヲ爲スベキコトヲ命ズルコトヲ得  
生繭ノ取扱ヲ爲ス者ハ生繭ヲ集散シ又ハ保存スル室ノ床

生繭ノ取扱ヲ爲ス者自ラ生繭取扱場所ヲ管理セザルトキハ自己ニ代ルベキ管理者ヲ置キ其ノ氏名及住所ヲ地方長官ニ届出ヅベシ

前二項ノ規定ハ養蠶者、蠶種製造者及自家用ノ眞綿、生絲等ヲ製造スル爲生繭ノ取扱ヲ爲ス者ニ付テハ之ヲ適用セズ

第七條 蠶種製造者又ハ前條ノ規定ニ依リ届出ヲ爲シタル者死亡シ若ハ業務ヲ廢止シ又ハ第一條ノ規定ニ依リ提出シタル願書ノ記載事項若ハ前條ノ規定ニ依リ届出テタル事項ニ變更アリタルトキハ遲滞ナク地方長官ニ之ヲ届出ヅベシ但シ死亡ノ場合ニ於テハ其ノ相續人、戸主又ハ家族ヨリ之ヲ届出ヅベシ

第八條 蠶種製造者ノ相續人被相續人ノ業務ヲ承繼セントスルトキハ地方長官ノ許可ヲ受クベシ但シ被相續人ノ死亡後十五日以内ニ許可ノ申請ヲ爲シタルトキハ之ニ對スル處分アル迄被相續人ノ業務ヲ繼續スルコトヲ得

第九條 蠶兒ノ飼育又ハ生繭ノ取扱ヲ爲ス者蠶蛆又ハ其ノ蛹若ハ蠶ヲ發見シタルトキハ直ニ之ヲ壓殺シ、熱殺シ又ハ水殺スベシ

第十條 蠶兒ノ飼育又ハ生繭ノ取扱ヲ爲ス者病患アリト認ムル蠶兒、蠶蛹、蠶蛾又ハ其ノ屍體ヲ發見シタルトキハ

下ニ蠶蛆蛹ノ潜伏ノ虞アル場合ニ於テハ床下掃除ヲ行ヒ之ガ驅除ヲ爲スベシ但シ床下ニ蠶蛆蛹ノ飛散ヲ防グニ足ル設備アル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第十三條 生繭ノ取扱ヲ爲ス者生繭ヲ運搬シ又ハ之ヲ運搬セシムルトキハ蠶蛆又ハ其ノ蛹ノ散逸ヲ防グニ足ル容器ニ之ヲ納ムベシ

第十四條 地方長官ハ蠶蛆及其ノ蛹ノ散逸ノ虞ナキ季節又ハ土地ニ付テハ第六條、第十二條又ハ前條ノ規定ヲ適用セザルコトヲ得

第十五條 蠶種製造者ハ第一號、第四號又ハ第五號ノ方法ニ依リ蠶室ヲ、第一號乃至第四號ノ一ノ方法ニ依リ蠶具ヲ消毒スベシ但シ新築ノ蠶室又ハ新調ノ蠶具ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

- 一 「フオルマリン」撒布消毒
- 二 蒸汽消毒
- 三 蟻酸「アルデヒド」瓦斯消毒
- 四 昇汞水消毒
- 五 「クロール」石灰水消毒

第十六條 蠶種製造者蠶種製造用蠶兒ノ掃立ヲ終リタルトキハ蠶兒飼育場所所在地ヲ管轄スル地方長官ノ定ムル所ニ依リ左ノ事項ヲ記載シタル掃立届ヲ地方長官ニ提出ス

ベシ

- 一 蠶兒飼育場所
- 二 化性、品種名及原蠶種製造者ノ氏名又ハ名稱
- 三 掃立月日
- 四 蛾數又ハ卵量及蟻量
- 五 掃立口ノ記號

第十七條 蠶種製造者ハ蠶種製造用蠶兒ノ掃立ヲ終リタルトキハ掃立口毎ニ掃立口ノ記號ヲ附シ蠶種ノ製造ヲ終ル迄蠶兒、繭、蛾及卵ニ付其ノ屬スル掃立口ヲ明ニスベシ合併、分割其ノ他ノ事由ニ因リ掃立口ニ變更アリタルトキ亦同シ

第十八條 化性、品種名、記號又ハ製造者ノ異ナル原蠶種ヨリ産出シタル蠶兒、繭、蛾及卵並ニ蠶兒飼育場所又ハ掃立月日ノ異ナル蠶兒、繭、蛾及卵ハ掃立口ヲ異ニスベシ地方長官必要ト認ムルトキハ原蠶種ノ記號、原蠶種ノ製造者、蠶兒飼育場所若ハ掃立月日ノ異ナル蠶兒、繭、蛾及卵ノ掃立口ヲ合併シ又ハ上簇月日若ハ産卵月日ノ異ナル繭、蛾及卵、孵化期ノ變化ヲ生ズベキ卵若ハ交雜ニ依リ産出シタル卵ノ掃立口ヲ分割スルコトヲ得

同一掃立口ノ繭ヲ用ヒテ原蠶種及普通蠶種ヲ製造セントスルトキハ原蠶種及普通蠶種別ニ掃立口ヲ分割スベシ

方長官ニ提出スベシ

- 一 蠶兒飼育場所
- 二 化性、品種名及掃立口ノ記號
- 三 上簇ノ始期及終期
- 四 收繭豫定月日

第二十二條 蠶絲業法第十一條第一項ノ繭ノ検査ハ蠶兒飼育場所ニ於テ之ヲ行フ但シ地方長官特別ノ事由アリト認ムルトキハ蠶兒飼育場所以外ノ場所ニ於テ之ヲ行フコトヲ得

前項ノ検査ヲ受ケントスル繭ハ其ノ検査ヲ終ル迄之ヲ蠶兒飼育場所以外ニ搬出スルコトヲ得ズ但シ天災其ノ他不可抗力ノ場合又ハ地方長官ノ許可ヲ受ケタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第二十三條 蠶絲業法第十一條第一項ノ繭ノ検査ハ掃立口毎ニ之ヲ行ヒ當該品種固有ノ繭色及繭形ヲ有シ且其ノ齊一ナルモノヲ合格トシ然ラザルモノヲ不合格トス  
検査ヲ行ヒタル繭ヲ産出シタル原蠶種ノ臺紙又ハ容器ニハ様式第一號ニ依ル繭検査済印ヲ押捺ス  
検査ニ合格シタル繭ニ對シテハ掃立口毎ニ様式第二號ニ依ル繭検査合格證ヲ交付ス

第二十四條 蠶種製造者蠶絲業法第十一條第一項ノ繭ノ検査

蠶絲業法施行規則

掃立口ノ異ナル蠶兒、繭、蛾及卵ハ之ヲ混同スルコトヲ得ズ

第十九條 蠶種製造者ハ蠶種ノ製造ヲ終ル迄之ニ用ヒタル原蠶種ノ臺紙又ハ容器ヲ保存スベシ

第二十條 蠶種製造者蠶種製造用蠶兒ヲ蠶種製造者ニ讓渡シタルトキハ遲滞ナク左ノ事項ヲ蠶兒飼育場所所在地ヲ管轄スル地方長官ニ届出ヅベシ

- 一 化性、品種名及原蠶種製造者ノ氏名又ハ名稱
- 二 掃立月日
- 三 掃立口ノ記號
- 四 讓渡數量(掃立口ヲ分割シテ讓渡シタル場合ニ於テハ全部ニ對スル割合)
- 五 讓渡前及後ノ蠶兒飼育場所
- 六 讓受人ノ氏名又ハ名稱及住所
- 七 讓渡月日

第二十一條 蠶種製造者蠶絲業法第十一條第一項ノ繭ノ検査ヲ受ケントスルトキハ蠶種製造用蠶兒ノ上簇ヲ終リタル後遲滞ナク左ノ事項ヲ記載シタル繭検査請求書ヲ蠶兒飼育場所所在地ヲ管轄スル地方長官ニ提出スベシ但シ第二十二條第二項但書ノ許可ヲ受ケタル場合ニ於テハ繭ノ検査ヲ受ケントスル場所ヲ附記シ其ノ場所ヲ管轄スル地

查ニ合格シタル繭種ヲ讓渡シタルトキハ掃立口全部ノ讓渡ノ場合ニ於テハ繭検査合格證ヲ返納シ、一部ノ讓渡ノ場合ニ於テハ繭検査合格證ノ裏書ヲ申請スベシ

前項ノ場合ニ於テ讓受人蠶種製造者ナルトキハ其ノ讓受ケタル繭種ニ付種繭證明書ノ交付ヲ繭検査合格證ヲ交付シタル地方長官ニ申請スベシ此ノ場合ニ於テハ様式第三號ニ依ル種繭證明證ヲ交付ス

前二項ノ規定ハ前項ノ種繭證明書アル繭種ノ讓渡及讓受ノ場合ニ付之ヲ準用ス

第二十五條 蠶種製造者蠶種製造用蠶兒ノ掃立後繭ノ検査前ニ於テ蠶種ノ製造ヲ廢止シタルトキハ其ノ廢止シタル蠶兒又ハ繭ニ付第十六條各號ニ掲グル事項ヲ記載シタル届書ヲ遲滞ナク蠶兒飼育場所所在地ヲ管轄スル地方長官ニ提出スベシ但シ第二十條ノ手續ヲ爲シタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第二十六條 蠶種ノ臺紙ハ縦三五・四センチメートル横二二・四センチメートルノ厚紙ヲ用フベシ  
検査合格證印ノ押捺アル蠶種ノ臺紙又ハ容器ハ之ヲ再用スルコトヲ得ズ

第二十七條 蠶種製造者原蠶種ヲ製造セントスルトキハ框製、袋製其ノ他ノ一蛾別製ト爲スベシ

框製ニ在リテハ其ノ臺紙ヲ二十八區ニ區劃シ一母蛾ヲシテ一區ニ産卵セシメ母蛾ト其ノ區トニ同一ノ符號ヲ附シ一母蛾毎ニ隔離シテ一枚分ノ母蛾ヲ一容器ニ納ムベシ袋製ニ在リテハ紙若ハ布製ノ袋ニ一母蛾ヲシテ産卵セシメ其ノ他ノ一蛾別製ニ在リテハ紙布片ニ一蛾別ニ産卵セシメ二十八蛾分以内ヲ一容器ニ納メ、母蛾ト卵トヲ分離スル場合ニ於テハ母蛾ト其ノ卵ノ袋又ハ紙布片トニ同一ノ符號ヲ附シ一母蛾毎ニ隔離シテ一容器分ノ母蛾ヲ一容器ニ納ムベシ

前二項ノ母蛾ノ容器ニハ蠶種ノ記號及番號並ニ蛾數ヲ記載スベシ

第二十八條 蠶種製造者普通蠶種ヲ製造セントスルトキハ平附又ハ散卵ト爲スベシ

平附ニ在リテハ臺紙一枚毎ニ七十蛾以内ヲ産卵セシメ一枚分ノ母蛾ヲ一容器ニ納ムベシ但シ再検査ニ供セザル蠶種ニ在リテハ二枚以上ノ臺紙ニ臺紙一枚ニ付七十蛾以内ノ割合ヲ以テ産卵セシメ又ハ一掃立口ノ母蛾ヲ混同シテ容器ニ納ムルコトヲ得

散卵ニ在リテハ産卵用紙布一枚毎ニ三十蛾以上百蛾以内ヲ産卵セシメ一枚分ノ母蛾ヲ一容器ニ納メ蠶種ノ検査後散卵ト爲スベシ但シ再検査ニ供セザル蠶種ニ在リテハ此

四 系統

五 産卵月日

六 框製以外ノ一蛾別製ニ在リテハ産卵蛾數、平附ニ在リテハ臺紙ノ重量、卵量及其ノ秤量月日、散卵ニ在リテハ卵量及其ノ秤量月日

蠶種ヲ移入シ又ハ輸入シタル者ハ蠶絲業法第十七條ノ検査前左ノ事項ヲ様式第四號ニ依リ其ノ臺紙又ハ容器ニ記載スベシ

- 一 化性及品種名
- 二 移入シ又ハ輸入シタル者ノ氏名又ハ名稱及住所
- 三 蠶種製造地
- 四 繭色
- 五 一蛾別製ニ在リテハ産卵蛾數、平附又ハ散卵ニ在リテハ卵量

第三十一條 蠶種ノ化性及品種名ハ其ノ蠶種ノ製造ニ用ヒタル繭ヲ産出シタル原蠶種ノ化性及品種名ヲ用フベシ但シ地方長官ノ許可ヲ受ケタルトキハ此ノ限ニ在ラズ  
交雜ニ依リ製造シタル蠶種ノ化性ハ雌蛾ヲ産出シタル原蠶種ノ化性ヲ用ヒ、品種名ハ雌蛾及雄蛾ヲ産出シタル原蠶種ノ品種名ヲ併用シ交雜ノ二字ヲ冠スベシ  
地方長官必要ト認ムルトキハ蠶種ノ化性又ハ品種名ノ變

ノ限ニ在ラズ

散卵ハ之ヲ容器ニ納ムベシ一容器ニ納ムベキ散卵ノ量ハ三十グラム、二十グラム又ハ十グラムタルコトヲ要ス  
第二項但書又ハ第三項但書ノ場合ニ於テハ百蛾以内ノ母蛾ヲ一容器ニ納ムベシ

前條第四項ノ規定ハ第二項及第三項ノ母蛾ノ容器ニ付之ヲ準用ス

第二十九條 蠶種製造者蠶種ノ製造ヲ終リタルトキハ其ノ蠶種ノ記號及番號ヲ附スベシ

蠶種ノ記號ハ卵ノ屬スル掃立口ノ記號ヲ用フベシ但シ交雜ニ依リ製造シタル蠶種ニハ雌蛾及雄蛾ノ屬スル掃立口ノ記號ヲ併用スベシ

蠶種ノ番號ハ記號別ニ蠶種ノ臺紙、産卵用紙布又ハ容器毎ニ之ヲ附スベシ

第三十條 蠶種製造者ハ蠶種ノ検査前左ノ事項ヲ様式第四號ニ依リ蠶種ノ臺紙又ハ容器ノ表面ニ記載スベシ但シ蠶種ノ検査後卵ヲ容器ニ納ムルモノニ在リテハ検査合格證印ノ押捺前之ヲ爲スベシ

- 一 化粧、品種名、越年不越年ノ別、記號及番號
- 二 蠶種製造者ノ氏名又ハ名稱、住所及蠶種製造場所
- 三 繭色

更テ命ズルコトヲ得

第三十二條 蠶種製造者又ハ蠶種ノ賣買ニ從事スル者ハ第三十條第一項又ハ第二項ノ規定ニ依リ蠶種ノ臺紙又ハ容器ニ記載シタル文字ノ訂正、増加若ハ抹消ヲ爲シ、蠶種ノ區、袋若ハ紙布片ノ填補ヲ爲シ又ハ散卵ノ容器ニ卵ノ増加ヲ爲スコトヲ得但シ第六十一條ノ規定ニ該當スル場合及蠶種製造者第四十六條若ハ第六十三條ノ規定ニ依リ原蠶種ノ區、袋若ハ紙布片ノ填補ヲ爲シ又ハ蠶種製造場所所在地ヲ管轄スル地方長官ノ承認ヲ受ケ文字ノ訂正、増加若ハ抹消ヲ爲ス場合ハ此ノ限ニ在ラズ  
地方長官前項但書ノ規定ニ依リ文字ノ訂正、増加又ハ抹消ヲ承認シタルトキハ様式第五號ニ依ル變更證印ヲ押捺スベシ

第三十三條 蠶種製造者ノ製造スベキ原蠶種ハ純粹種又ハ固定種タルコトヲ要ス但シ地方長官必要ト認ムルトキハ交雜普通蠶種ヲ製造スル爲交雜ニ依ル原蠶種ノ製造ヲ許可スルコトヲ得

第三十四條 蠶種製造者蠶絲業法第十一條第二項ノ規定ニ依リ原蠶種ノ母蛾ニ付蠶種ノ検査ヲ受ケントスルトキハ左ノ事項ヲ記載シタル原蠶種検査請求書ヲ地方長官ニ、母蛾及蠶種ヲ所轄蠶業取締所ニ提出スベシ

蠶絲業法關係法規

一 蠶種製造場所

二 化性、品種名及記號

三 産卵月日

四 製造方法別ニ依ル製造額

第三十五條 蠶種製造者蠶絲業法第十一條第二項及第三項ノ規定ニ依リ普通蠶種ノ母蛾ニ付蠶種ノ検査(歩合検査)ヲ受ケントスルトキハ前條各號ニ掲グル事項及製造方法別ニ依ル母蛾ノ數竝ニ第二十八條第二項但書又ハ同條第三項但書ノ規定ニ該當スル蠶種ニ在リテハ其ノ旨ヲ記載シタル普通蠶種歩合検査請求書ヲ地方長官ニ、母蛾及蠶種ヲ所轄蠶業取締所ニ提出スベシ

第三十六條 蠶種製造者蠶絲業法第十一條第四項ノ再検査ヲ受ケントスルトキハ再検査ヲ受ケントスル部分ニ付左ノ事項ヲ記載シタル普通蠶種再検査請求書ヲ地方長官ニ提出スベシ

一 化性、品種名、記號及番號

二 製造方法別ニ依ル請求數量及母蛾ノ數

蠶種製造者ハ前條ノ普通蠶種歩合検査請求書ニ再検査ヲ受ケントスル部分ニ付前項各號ノ事項ヲ附記シ豫メ之カ請求ヲ爲スコトヲ得

左ニ掲グル普通蠶種ニ付テハ再検査ノ請求ヲ爲スコトヲノ、故意若ハ過失ニ因リ微粒子ノ檢出困難ト爲リタルモノ又ハ母蛾ノ亡失、取替若ハ混合ノ疑アルモノニ對シ蠶種ノ検査ヲ拒ムコトヲ得

第四十條 蠶絲業法第十一條第二項ノ規定ニ依リ原蠶種ノ

母蛾ニ付行フ蠶種ノ検査ハ一蛾毎ニ顯微鏡ヲ以テ之ヲ行ヒ微粒子ヲ發見セザル蛾ノ産卵シタル區、袋又ハ紙布片ヲ合格トシ微粒子ヲ發見シタル蛾ノ産卵シタルモノヲ不合格トス

検査ニ不合格ト爲リタル區、袋又ハ紙布片ニハ様式第六號ニ依ル有毒印ヲ捺捺ス

母蛾ノ亡失シ又ハ混合シタル區、袋又ハ紙布片ニハ様式第七號ニ依ル缺蛾印ヲ捺捺ス

検査ニ合格シタル蠶種ニハ其ノ臺紙又ハ容器ニ様式第八號ニ依ル原蠶種検査合格證印ヲ捺捺ス但シ有毒印又ハ缺蛾印ヲ捺捺シタル區、袋又ハ紙布片ハ之ヲ除去ス

第四十一條 蠶絲業法第十一條第二項及第三項ノ規定ニ依リ普通蠶種ノ母蛾ニ付行フ蠶種ノ検査(歩合検査)ハ一掃立口ノ母蛾ノ數千蛾以上ノモノニ在リテハ十蛾又ハ其ノ端數毎ニ一蛾ノ割合ヲ以テ母蛾ヲ、百蛾以上千蛾未滿ノモノニ在リテハ百蛾ヲ、百蛾未滿ノモノニ在リテハ全部ノ母蛾ヲ採リ一蛾毎ニ顯微鏡ヲ以テ之ヲ行ヒ微粒子ヲ發

一四

得ズ

一 第二十八條第二項但書又ハ同條第三項但書ノ規定ニ該當スルモノ

二 臺紙又ハ産卵用紙布二十蛾未滿ヲ産卵セシメタルモノ

第三十七條 蠶絲業法第十一條第一項ノ繭ノ検査ニ合格シタル繭繭ヨリ製造シタル蠶種ニ非ザレバ前三條ノ規定ニ依リ検査ノ請求ヲ爲スコトヲ得ズ但シ地方長官ノ許可ヲ受ケタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第三十八條 移入又ハ輸入蠶種ノ検査ヲ受ケントスル者ハ左ノ事項ヲ記載シタル移入又ハ輸入蠶種検査請求書ヲ地方長官ニ、母蛾アルモノハ母蛾及蠶種ヲ母蛾ナキモノハ蠶種ヲ所轄蠶業取締所ニ提出スベシ

一 製造地

二 化性及品種名

三 原蠶種又ハ普通蠶種ト爲サントスル數量、母蛾アルモノハ其ノ母蛾ノ數

第三十九條 蠶種製造者ハ母蛾ニ熱又ハ藥液ヲ加ヘ其ノ他斃死ヲ速ナラシムル方法ヲ用フルコトヲ得ズ但シ不越年蠶種ニシテ已ムヲ得ザル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

地方長官ハ前項ノ規定ニ違反スル方法ノ用ヒラレタルモ見シタル母蛾ノ數検査蛾數ノ百分ノ一未滿ナルトキハ其ノ掃立口全部ノ蠶種ヲ合格トシ百分ノ一以上ナルトキハ之ヲ不合格トス

検査ニ合格シタル蠶種ニハ其ノ臺紙又ハ容器ニ様式第九號ニ依ル普通蠶種検査合格證印ヲ捺捺ス但シ検査後卵ヲ容器ニ納ムルモノニ在リテハ様式第十號ニ依ル検査合格證明書ヲ交付ス

検査ニ不合格ト爲リタル蠶種ニ付テハ其ノ旨ヲ蠶種製造者ニ通知ス

第四十二條 蠶絲業法第十一條第四項ノ再検査ハ臺紙又ハ産卵用紙布一枚毎ニ十蛾以上ノ母蛾ヲ採リ之ヲ十分分シ其ノ一分毎ニ顯微鏡ヲ以テ之ヲ行ヒ微粒子ヲ發見セザルモノヲ合格トシ之ヲ發見シタルモノヲ不合格トス

検査ニ合格シタル蠶種ニハ其ノ臺紙又ハ容器ニ様式第十一號ニ依ル普通蠶種再検査合格證印ヲ捺捺ス但シ検査後卵ヲ容器ニ納ムルモノニ在リテハ様式第十號ニ依ル再検査合格證明書ヲ交付ス

第四十三條 蠶種製造者第四十一條第二項但書又ハ前條第二項但書ノ規定ニ該當スル蠶種ヲ容器ニ納メタルトキハ検査合格證明書又ハ再検査合格證明書ヲ添ヘ之ヲ所轄蠶業取締所ニ提出シ検査合格證印ヲ捺捺ヲ受クベシ



第四十四條 蠶絲業法第十七條第一項ノ検査ハ左ノ區別ニ從ヒ之ヲ行フ

一 原蠶種ト爲スモノノ検査

(イ) 母蛾ニ付検査ヲ行フ場合ニ於テハ一母蛾毎ニ卵ト對照スルコトヲ得ルモノニ付テハ第四十條ノ規定ニ準ジ検査、合格又ハ不合格ノ決定及蠶種ノ處分ヲ行ヒ、之ヲ對照スルコト能ハザルモノニ付テハ全部ノ母蛾ニ付顯微鏡ヲ以テ検査ヲ行ヒ微粒子ヲ發見セザル場合ニ於テハ全部ノ蠶種ヲ合格トシ微粒子ヲ發見シタル場合ニ於テハ全部ノ蠶種ヲ不合格トス

(ロ) 卵ニ付検査ヲ行フ場合ニ於テハ一枚又ハ一容器毎ニ百粒以上ノ卵ヲ採リ之ヲ十等分シ其ノ一分毎ニ顯微鏡ヲ以テ検査ヲ行ヒ微粒子ヲ發見セザルモノヲ合格トシ之ヲ發見シタルモノヲ不合格トス

二 普通蠶種ト爲スモノノ検査

(イ) 母蛾ニ付検査ヲ行フ場合ニ於テハ第四十一條第一項ノ規定ニ準ジ検査及合格又ハ不合格ノ決定ヲ行フ

(ロ) 卵ニ付検査ヲ行フ場合ニ於テハ前號(ロ)ノ規定ニ準ジ検査及合格又ハ不合格ノ決定ヲ行フ

トキハ検査ニ合格シタル同一記號ノ蠶種ノ區、袋又ハ紙布片ヲ用フベシ

第四十七條 蠶業取締所ニ付蠶種ノ検査ヲ受ケタル者其ノ検査合格證印アル蠶種ヲ散卵ト爲シタルトキ又ハ已ムヲ得ザル事由ニ因リ其ノ容器ヲ變更シ若ハ開封シタルトキハ其ノ蠶業取締所ニ付容器ニ検査合格證印ノ押捺、封緘證印ノ押捺又ハ封緘證紙ノ貼附ヲ受クルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テ新ナル容器ノ表面ニハ様式第四號ニ依リ第三十條第一項各號ニ掲グル事項ヲ記載シ不用ト爲リタル臺紙又ハ容器ノ検査合格證印ハ其ノ抹消ヲ受クベシ

地方長官卵ノ取替又ハ混合ノ疑アリト認ムルトキハ第一項ノ検査合格證印ノ押捺、封緘證印ノ押捺又ハ封緘證紙ノ貼附ヲ拒ムコトヲ得容器ノ變更又ハ開封ニ付已ムヲ得ザル事由ナシト認ムルトキ亦同ジ

第四十八條 蠶業取締所ノ押捺シタル検査合格證印アル蠶種ヲ分割シテ讓渡サントスル者ハ其ノ蠶業取締所ニ付左ノ手續ヲ爲スベシ

一 框製又ハ平附蠶種ニ在リテハ其ノ臺紙ノ裏面ニ截斷セントスル部分ヲ區別シ各部ニ第三十條第一項又ハ第二項各號ニ掲グル事項並ニ分割者ノ氏名又ハ名稱及住

前項第一號(ロ)及第二號(ロ)ノ検査ハ母蛾ナキ場合ニ限り之ヲ行フ

検査ニ合格シタル蠶種(蠶絲業法第十七條第二項ノ検査ニ合格シタルモノヲ含ム)ニハ其ノ臺紙又ハ容器ニ様式第十二號ニ依ル移入又ハ輸入原蠶種検査合格證印又ハ様式第十三號ニ依ル移入又ハ輸入普通蠶種検査合格證印ヲ押捺ス

第四十五條 前五條又ハ第六十二條ノ規定ニ依リ検査合格證印ヲ容器ニ押捺シタル場合ニ於テハ様式第十四號ニ依ル封緘證印ヲ押捺シ又ハ様式第十五號ニ依ル封緘證紙ヲ貼附ス

容器ニ封緘證印又ハ封緘證紙ナキ蠶種ハ之ヲ讓渡シ又ハ讓受クルコトヲ得ズ

第四十六條 蠶業取締所ニ付蠶種ノ検査ヲ受ケタル者其ノ原蠶種ノ區、袋又ハ紙布片ヲ填補セントスルトキハ其ノ蠶業取締所ニ於テ之ヲ行ヒ框製蠶種ノ填補區ニハ様式第十六號ニ依ル繼印ノ押捺ヲ受クベシ

全部ノ區、袋又ハ紙布片ヲ填補ニ用ヒタル爲不用ト爲リタル臺紙又ハ容器ノ検査合格證印ハ其ノ抹消ヲ受クベシ

第一項ノ規定ニ依リ區、袋又ハ紙布片ヲ填補セントスル所ヲ記載シ検査合格證印ノ押捺ヲ受クベシ

二 框製以外ノ一蛾別製又ハ散卵蠶種ニ在リテハ蠶業取締所ニ於テ之ヲ分割シ各容器ノ表面ニ様式第四號ニ依リ第三十條第一項又ハ第二項各號ニ掲グル事項並ニ分割者ノ氏名又ハ名稱及住所ヲ記載シ其ノ容器ニ検査合格證印ノ押捺及封緘證印ノ押捺又ハ封緘證紙ノ貼附ヲ受ケ且不用ト爲リタル容器ノ検査合格證印ハ其ノ抹消ヲ受クベシ

第四十九條 第四十六條第二項、第四十七條第二項又ハ前條第二號ノ規定ニ依リ検査合格證印ノ抹消ヲ爲ス場合ニ於テハ様式第十七號ニ依ル消印ヲ押捺ス

第五十條 蠶絲業者ヲ以テ組織スル同業組合又ハ同業組合聯合會ニシテ蠶絲業法第十一條ノ繭ノ検査及蠶種ノ検査ニ代ヘ其ノ組合員又ハ所屬組合ノ組合員ノ製造スル蠶種ニ關シ繭及蠶種ノ検査ヲ行ハントスルモノハ農林大臣ノ許可ヲ受クベシ

蠶種製造者ニシテ蠶絲業法第十一條ノ繭ノ検査及蠶種ノ検査ニ代ヘ自己ノ製造スル蠶種ニ關シ繭及蠶種ノ検査ヲ行ハントスルモノ亦前項ニ同ジ

第五十一條 蠶絲業者ヲ以テ組織スル同業組合又ハ同業組合聯合會ニシテ蠶絲業法第十一條ノ蠶種ノ検査ニ代ヘ其

ノ組合員又ハ所屬組合ノ組合員ノ製造スル自家用原蠶種ニ關シ蠶種ノ検査ヲ行ハントスルモノハ其ノ地區ヲ管轄スル地方長官ノ許可ヲ受クベシ

蠶種製造者ニシテ蠶絲業法第十一條ノ蠶種ノ検査ニ代ヘ自己ノ製造スル自家用原蠶種ニ關シ蠶種ノ検査ヲ行ハントスルモノハ蠶種製造場所所在地ヲ管轄スル地方長官ノ許可ヲ受クベシ

前二項ノ許可ヲ受ケテ行ヒタル検査ニ合格シタル蠶種ハ之ヲ譲渡スコトヲ得ズ但シ特別ノ事由ニ因リ地方長官ノ許可ヲ受ケタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第五十二條 左ノ各號ノ條件ヲ具備スル蠶種製造者ニ非ザレバ第五十條第二項ノ許可ヲ受クルコトヲ得ズ

一 最近三年間ニ於ケル各年ノ蠶種製造額三十萬蛾以上タルコト

二 最近三年間ニ於ケル各年ノ普通蠶種歩合検査ノ合格歩合(検査合格額ノ検査總額ニ對スル割合)百分ノ九十五以上タルコト

三 適當ナル検査設備ヲ有スルコト

四 禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者ニ在リテハ其ノ執行ヲ終リ又ハ執行ヲ受クルコトヲキニ至リタル後二年ヲ經過シタルコト

第四號乃至第七號ニ掲グル事項ノ外左ノ事項ヲ記載シタル申請書ヲ農林大臣ニ提出スベシ

一 氏名又ハ名稱及住所

二 履歷ノ要領

三 蠶種製造場所及蠶兒飼育場所

四 最近三年間ニ於ケル各年ノ原蠶種及普通蠶種ノ製造額

五 最近三年間ニ於ケル各年ノ普通蠶種ノ歩合検査成績前二項ノ書類ノ外農林大臣ハ必要ト認ムル書類ノ提出ヲ命ズルコトアルベシ

第五十四條 第五十一條第一項ノ許可ヲ受ケントスル同業組合又ハ同業組合聯合會ハ左ノ事項ヲ記載シタル申請書ヲ地方長官ニ提出スベシ

一 名稱及事務所

二 組合員又ハ所屬組合ノ組合員ニシテ原蠶種ノ製造ヲ爲スモノノ數及原蠶種ノ製造額概定數

三 検査ニ關スル規程

四 原蠶種ノ検査額概定數

五 検査場所並ニ検査ノ用ニ供スル建物ノ種類及平面積

六 検査ニ關スル設備

七 検査ニ従事スル者ノ數

五 蠶絲業法又ハ同法ニ基キテ發スル命令ニ違反シ處罰ヲ受ケ又ハ免許ヲ取消サレタル者ニ在リテハ處罰ヲ受ケ又ハ免許ヲ取消サレタル後三年ヲ經過シタルコト

前項第三號ノ條件ヲ具備スル者ニ非ザレバ第五十條第一項又ハ前條ノ許可ヲ受クルコトヲ得ズ

第五十三條 第五十條第一項ノ許可ヲ受ケントスル同業組合又ハ同業組合聯合會ハ左ノ事項ヲ記載シタル申請書ヲ農林大臣ニ提出スベシ

一 名稱及事務所

二 組合員又ハ所屬組合ノ組合員ニシテ蠶種ノ製造ヲ爲スモノノ數、蠶種製造場所數、蠶兒飼育場所數並ニ原蠶種及普通蠶種ノ製造額概定數

三 蠶種ノ検査ニ關スル規程

四 蠶種ノ検査場所並ニ検査ノ用ニ供スル建物ノ種類及平面積

五 蠶種ノ検査ニ關スル設備

六 蠶種ノ検査ニ従事スル者ノ數

七 蠶種検査ノ管者理ノ氏名及履歷ノ要領

八 蠶種ノ検査ニ關スル收支豫算

第五十條第二項ノ許可ヲ受ケントスル蠶種製造者ハ前項

八 蠶種検査ノ管理者ノ氏名及履歷ノ要領

九 検査ニ關スル收支豫算

第五十一條第二項ノ許可ヲ受ケントスル蠶種製造者ハ前項第四號乃至第七號ニ掲グル事項ノ外左ノ事項ヲ記載シタル申請書ヲ地方長官ニ提出スベシ

一 氏名又ハ名稱及住所

二 履歷ノ要領

前二項ノ書類ノ外地方長官ハ必要ト認ムル書類ノ提出ヲ命ズルコトヲ得

第五十五條 第五十條ノ許可ヲ受ケタル者第五十三條第一項第三號、第四號又ハ第五號ニ掲グル事項ヲ變更セントスルトキハ農林大臣ノ許可ヲ、第五十一條ノ許可ヲ受ケタル者前條第一項第三號、第五號又ハ第六號ニ掲グル事項ヲ變更セントスルトキハ地方長官ノ許可ヲ受クベシ

第五十六條 第五十條又ハ第五十一條ノ許可ヲ受ケントスル者ハ検査ニ關スル方法ヲ定メ第五十三條又ハ第五十四條ノ申請書ノ提出ト同時ニ其ノ認可ヲ申請スベシ

検査ニ關スル方法ヲ變更セントスルトキハ農林大臣又ハ地方長官ノ認可ヲ受クベシ

第五十七條 前條ノ検査ニ關スル方法ハ蠶業取締所ノ行フモノト同等以上タルコトヲ要ス

第五十八條 農林大臣必要ト認ムルトキハ第五十條又ハ第五十一條ノ許可ヲ受ケタル者ノ行フ蠶種ニ關スル検査ニ従事スル者及蠶種検査ノ管理者ノ資格ヲ定ムルコトアルベシ

前項ノ資格ヲ定メタルトキハ之ヲ告示ス

蠶種検査ノ管理者ハ同時ニ他ノ同業組合、同業組合聯合會又ハ蠶種製造者ノ蠶種検査ノ管理者タルコトヲ得ズ

第五十九條 第五十條ノ許可ヲ受ケタル者ハ検査場所毎ニ毎年検査開始ヨリ少クトモ十日前ニ左ノ事項ヲ農林大臣ニ届出ヅベシ

一 検査場所

二 検査ノ開始及終了ノ豫定月日

三 繭、原蠶種及普通蠶種ノ検査額豫定數

第五十一條ノ許可ヲ受ケタル者ハ地方長官ノ定ムル所ニ依リ検査ノ開始及終了ノ豫定月日並ニ原蠶種ノ検査額豫定數ヲ地方長官ニ届出ヅベシ

第六十條 蠶種製造者第五十條ノ許可ヲ受ケタル者ノ行フ繭ノ検査ニ合格シタル種繭ヲ讓渡ス場合ニ於テハ其ノ検査ヲ行ヒタル者ノ作成シタル種繭證明書ヲ讓受人ニ交付スベシ但シ蠶種製造者ニ非ザル者ニ讓渡ス場合ハ此ノ限ニ在ラズ

格證印又ハ様式第十一號ニ依ル普通蠶種再検査合格證印ヲ捺捺スベシ

前項ノ有毒印又ハ缺蟻印ヲ捺捺シタル區、袋又ハ紙布片ハ之ヲ除去スベシ

第六十三條 第五十條第一項又ハ第五十一條第一項ノ許可

ヲ受ケタル同業組合又ハ同業組合聯合會ニ付蠶種ノ検査ヲ受ケタル者其ノ原蠶種ノ區、袋又ハ紙布片ヲ填補セシトスルトキハ同業組合又ハ同業組合聯合會ノ定ムル所ニ依リ其ノ検査場所ニ於テ之ヲ行ヒ框製蠶種ノ填補區ニハ様式第十六號ニ依ル繼印ヲ捺捺スベシ

第五十條第二項又ハ第五十一條第二項ノ許可ヲ受ケタル蠶種製造者自ラ検査ヲ行ヒタル原蠶種ノ區、袋又ハ紙布片ヲ填補セシトスルトキハ検査場所ニ於テ之ヲ行ヒ框製蠶種ノ填補區ニハ様式第十六號ニ依ル繼印ヲ捺捺スベシ

第四十六條第二項及第三項ノ規定ハ前二項ノ場合ニ付之ヲ準用ス

第六十四條 第五十條第一項又ハ第五十一條第一項ノ許可ヲ受ケタル同業組合又ハ同業組合聯合會ニ付蠶種ノ検査ヲ受ケタル者其ノ検査合格證印アル蠶種ヲ散卵ト爲シタルトキ又ハ已ムヲ得ザル事由ニ因リ其ノ容器ヲ變更シ若ハ開封シタルトキハ同業組合又ハ同業組合聯合會ノ定ム

前項ノ種繭證明書ハ様式第三號ニ依リ之ヲ作成スベシ

第六十一條 第五十條第一項又ハ第五十一條第一項ノ許可

ヲ受ケタル同業組合又ハ同業組合聯合會ニ付蠶種ノ検査ヲ受ケタル者ハ其ノ同業組合又ハ同業組合聯合會ノ承認ヲ受ケ第三十條第一項ノ規定ニ依リ蠶種ノ臺紙又ハ容器ニ記載シタル文字ノ訂正、増加又ハ抹消ヲ爲スコトヲ得

同業組合又ハ同業組合聯合會前項ノ承認ヲ爲シタルトキ

ハ様式第五號ニ依ル變更證印ヲ捺捺スベシ

第五十條第二項又ハ第五十一條第二項ノ許可ヲ受ケタル蠶種製造者第三十條第一項ノ規定ニ依リ蠶種ノ臺紙又ハ容器ニ記載シタル文字ノ訂正、増加又ハ抹消ヲ爲シタルトキハ様式第五號ニ依ル變更證印ヲ捺捺スベシ

第六十二條 第五十條又ハ第五十一條ノ許可ヲ受ケタル者蠶種ノ検査ヲ行ヒタルトキハ原蠶種ニ在リテハ合格シタル蠶種ノ臺紙又ハ容器ニハ様式第八號ニ依ル原蠶種検査合格證印ヲ、不合格ト爲リタル區、袋又ハ紙布片ニハ様式第六號ニ依ル有毒印ヲ、母蟻ノ亡失シ又ハ混合シタル區、袋又ハ紙布片ニハ様式第七號ニ依ル缺蟻印ヲ捺捺シ、普通蠶種ニ在リテハ歩合検査又ハ再検査ニ合格シタル蠶種ノ臺紙又ハ容器ニハ様式第九號ニ依ル普通蠶種検査合格證印又ハ様式第十一號ニ依ル普通蠶種再検査合格證印ヲ捺捺スベシ

又ハ封緘證紙ノ貼附ヲ受クルコトヲ得但シ同業組合又ハ同業組合聯合會ハ卵ノ取替若ハ混合ノ疑アリト認ムルトキ又ハ容器ノ變更若ハ開封ニ付已ムヲ得ザル事由ナシト認ムルトキハ其ノ手續ヲ拒ムコトヲ得

第五十條第二項又ハ第五十一條第二項ノ許可ヲ受ケタル蠶種製造者其ノ検査合格證印アル蠶種ヲ散卵ト爲シタルトキ又ハ已ムヲ得ザル事由ニ因リ其ノ容器ヲ變更シ若ハ開封シタルトキハ自ラ容器ニ検査合格證印ヲ捺捺、封緘證印ヲ捺捺又ハ封緘證紙ノ貼附ヲ爲スコトヲ得

第四十七條第二項ノ規定ハ前二項ノ場合ニ付之ヲ準用ス

第六十五條 第五十條又ハ第五十一條ノ許可ヲ受ケタル者ノ捺捺シタル検査合格證印アル蠶種ヲ分割シテ讓渡サントスル者ハ其ノ検査合格證印ヲ捺捺シタル者ニ付第四十八條ノ規定ニ準ジ手續ヲ爲スベシ

ノ旨ヲ届出ヅベシ但シ第一號ノ場合ニ於テハ其ノ相續人、戸主又ハ家族ヨリ其ノ旨ヲ届出ヅベシ

一 許可ヲ受ケタル者死亡シタルトキ

二 許可ヲ受ケタル者蠶種ニ關スル検査ヲ廢止シタルトキ

三 許可ヲ受ケタル者其ノ氏名、名稱、住所又ハ事務所ヲ變更シタルトキ

四 蠶種ニ關スル検査ニ従事スル者ノ數又ハ蠶種検査ノ管理者ニ變更アリタルトキ

蠶種検査ノ管理者ノ變更届ニハ新ニ管理者ト爲リタル者ノ履歴ノ要領ヲ記載スベシ

第六十八條 第五十條ノ許可ヲ受ケタル者ハ毎年四月三十日迄ニ左ノ事項ヲ記載シタル前年ノ検査成績ヲ農林大臣ニ報告スベシ

一 繭ノ検査ヲ行ヒタル掃立口ノ數及其ノ繭ノ數量並ニ検査ニ合格シタル掃立口ノ數及其ノ種繭ノ數量

二 蠶種ノ検査ヲ行ヒタル原蠶種及普通蠶種ノ製造方法別數量及其ノ検査合格數量

第五十一條ノ許可ヲ受ケタル者ハ地方長官ノ定ムル所ニ依リ毎年其ノ検査成績ヲ地方長官ニ報告スベシ

第六十九條 第五十條第一項ノ許可ヲ受ケタル同業組合又ハ第七十一條 法人、組合其ノ他ノ團體ハ其ノ團體員又ハ他人ノ爲ニ検査合格證印アル普通蠶種ニ付微粒子ノ顯微鏡検査ヲ爲スコトヲ得ズ

第七十二條 學術研究ノ爲蠶種ノ製造及其ノ蠶兒ノ飼育ヲ爲サントスル者ハ農林大臣ノ許可ヲ受クベシ

學術研究ノ爲蠶兒ノ飼育又ハ生繭ノ取扱ヲ爲ス者ニシテ蠶絲業法第四條第一項ノ適用ヲ免レントスルモノ亦前項ニ同ジ

第一項ノ許可ヲ受ケタル者ニハ第十二條及第十三條ノ規定ヲ準用ス

國ノ學校、試験場等又ハ府縣ノ蠶業試験場ハ前三項ノ規定ニ拘ラズ學術研究ノ爲蠶種ノ製造及其ノ蠶兒ノ飼育ヲ爲スコトヲ得此ノ場合ニ於テハ蠶絲業法第四條第一項ノ規定ノ適用ヲ免除ス

第七十三條 前條第一項又ハ第二項ノ許可ヲ受ケントスル者ハ左ノ事項ヲ記載シタル申請書ヲ農林大臣ニ提出スベシ

一 氏名又ハ名稱及住所

二 研究ノ目的、期間及方法

三 研究ニ従事スル者及之ヲ主管スル者ノ氏名及履歴ノ要領

蠶絲業法施行規則

蠶絲業法施行規則

ハ同業組合聯合會ニ付繭ノ検査ヲ受ケタル者及同條第二項ノ許可ヲ受ケタル蠶種製造者ハ繭ノ検査終了後蠶兒飼育場所所在地ヲ管轄スル地方長官ノ定ムル所ニ依リ左ノ事項ヲ地方長官ニ届出ヅベシ

一 蠶兒飼育場所

二 化性、品種名及掃立口ノ記號

三 收繭數量

四 検査ニ合格シタル種繭ノ數量

五 検査月日

第七十條 第五十條ノ許可ヲ受ケタル者左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ農林大臣ハ其ノ許可ヲ取消スコトアルベシ

一 其ノ行フ検査ニ關シ蠶絲業法又ハ同法ニ基キテ發スル命令又ハ處分ニ違反シタルトキ

二 適當ナル検査設備ヲ缺クニ至リタルトキ

三 正當ノ事由ナクシテ其ノ検査ヲ行ハザルトキ

四 第五十條第二項ノ許可ヲ受ケタル者ニ在リテハ引續キ三年以上各年ノ蠶種製造額三十萬噸ニ滿タザルトキ

第五十一條ノ許可ヲ受ケタル者前項第一號、第二號又ハ第三號ニ該當スルトキハ地方長官ハ其ノ許可ヲ取消スコトヲ得

四 前條第二項ノ許可ヲ受ケントスル者ニ在リテハ其ノ適用ヲ免レントスル範圍

學校、講習所又ハ試験場等ニ在リテハ直接研究ノ任ニ當ル職員ヲ以テ前項第三號ノ研究ニ従事スル者ト、校長、所長、場長又ハ之ニ準ズベキ者ヲ以テ其ノ主管者ト看做ス

第七十四條 道府縣、市、市町村學校組合、町村學校組合、公益法人又ハ蠶絲業ニ關スル同業組合ノ設置スル學校、講習所又ハ試験場等ニシテ蠶絲業ニ關スル知識經驗アル專任職員三人以上ヲ有シ蠶量五十グラム以上ヲ飼育スルニ適當ナル蠶室、蠶具、桑園其ノ他ノ設備ヲ有スル者ハ

第七十二條第一項ノ許可ヲ受ケテ製造シタル蠶種ヲ農林大臣ノ許可ヲ受ケテ配付スルコトヲ得

農林大臣必要ト認ムルトキハ前項ノ規定ニ依リ配付スル蠶種ノ數量ヲ制限スルコトヲ得

第七十五條 前條ノ許可ヲ受ケントスル者ハ左ノ事項ヲ記載シタル申請書ヲ農林大臣ニ提出スベシ

一 蠶室、蠶具、桑園其ノ他ノ設備

二 蠶種ノ製造、検査及配付ニ關スル規程

三 配付セントスル原蠶種又ハ普通蠶種ノ數量

四 蠶種ヲ配付セントスル期間

五 專任職員ノ氏名及履歴ノ要領

蠶絲業法施行規則

蠶絲業法施行規則

第七十六條 第七十三條第一項各號又ハ前條各號ニ掲グル事項ニ變更アリタルトキハ遲滞ナク農林大臣ニ之ヲ届出ヅベシ

第七十二條第一項、第二項又ハ第七十四條ノ許可ヲ受ケタル者死亡シ又ハ學術ノ研究若ハ蠶種ノ配付ヲ廢止シタルトキハ遲滞ナク農林大臣ニ之ヲ届出ヅベシ但シ死亡ノ場合ニ於テハ其ノ相續人、戸主又ハ家族ヨリ之ヲ届出ヅベシ

第七十七條 農林大臣必要ト認ムルトキハ第七十二條第一項、第二項又ハ第七十四條ノ許可ヲ取消スコトアルベシ  
第七十八條 第七十四條ノ許可ヲ受ケタル學校、講習所又ハ試驗場等ニ於テ配付スル蠶種ノ製造及檢査ノ方法ハ原蠶種ト爲スモノニ在リテハ本則中原蠶種ニ關スル規定ニ、普通蠶種ト爲スモノニ在リテハ本則ハ普通蠶種ニ關スル規定ニ準據スベシ

第七十九條 蠶絲業法第十二條ノ規定ニ依リ原蠶種及普通蠶種ヲ指定スルコト左ノ如シ  
原蠶種

- 一 國ノ學校、試驗場等又ハ府縣ノ蠶業試驗場ニ於テ蠶種製造用トシテ配付スルモノ
- 二 道府縣ノ學校、講習所又ハ試驗場等ニ於テ第七十四條依リ毎年左ノ事項ヲ地方長官ニ届出ヅベシ桑苗圃ニアリ以上ヲ有スル者亦同シ
- 一 氏名又ハ名稱及住所
- 二 桑苗ノ生産場所
- 三 桑苗ノ品種別生産豫定數
- 四 仕立法別苗圃ノ面積

第七條ノ規定ハ前項ノ届出ヲ爲シタル者死亡シ若ハ業務ヲ廢止シ又ハ前項ノ規定ニ依リ届出デタル事項ニ變更アリタル場合ニ付之ヲ準用ス

第八十三條 他人ニ讓渡ス目的ヲ以テ桑苗ヲ生産スル者又ハ桑苗圃ニアリ以上ヲ有スル者ハ桑苗ノ生産場所ニ在ル桑苗ノ葉ヲ摘採シ又ハ摘採セシムルコトヲ得ズ  
地方長官ハ農林大臣ノ認可ヲ受ケ前項ノ規定ニ付別段ノ定ヲ爲スコトヲ得

第八十四條 害菌若ハ害蟲ノ附着セル桑苗、著シク發育ノ不良ナル桑苗又ハ前條ノ規定ニ違反シテ葉ヲ摘採シタル桑苗ハ之ヲ讓渡スコトヲ得ズ但シ地方長官ノ許可ヲ受ケタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第八十五條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ願書ニ履歷書及最近ノ撮影ニ係ル本人ノ寫眞二葉ヲ添ヘ住所地ヲ管轄スル地方長官ニ提出シ其ノ免許ヲ受クベシ

條ノ許可ヲ受ケ蠶種製造用トシテ配付スルモノ  
第三十四條第三項ノ規定ニ依リ移入又ハ輸入原蠶種檢査合格證印ヲ押捺シタルモノ

- 一 國ノ學校、試驗場等又ハ府縣ノ蠶業試驗場ニ於テ製絲繭生産用トシテ配付スルモノ
- 二 道府縣、市、市町村學校組合、町村學校組合、公益法人又ハ蠶絲業ニ關スル同業組合ノ設置スル學校、講習所又ハ試驗場等ニ於テ第七十四條ノ許可ヲ受ケ製絲繭生産用トシテ配付スルモノ
- 三 第四十四條第三項ノ規定ニ依リ移入又ハ輸入普通蠶種檢査合格證印ヲ押捺シタルモノ

第八十條 府縣ノ蠶業試驗場又ハ第七十四條ノ許可ヲ受ケタル者ハ原蠶種トシテ配付スル蠶種ニハ様式第十八號ニ依リ原蠶種印ヲ、普通蠶種トシテ配付スル蠶種ニハ様式第十九號ニ依リ普通蠶種印ヲ押捺スベシ

第八十一條 死籠繭ヲ除クノ外化蛹セザル生繭ハ之ヲ賣買スルコトヲ得ズ但シ其ノ生繭ヲ搬出セズ又ハ搬出セシメザル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第八十二條 他人ニ讓渡ス目的ヲ以テ桑苗ヲ生産スル者ハ桑苗ノ生産場所所在地ヲ管轄スル地方長官ノ定ムル所ニ  
一 蠶種若ハ生繭ノ賣買若ハ仲立ヲ業トスル者又ハ其ノ從業者ニシテ自ラ蠶種又ハ生繭ノ賣買又ハ仲立ヲ爲サントスルモノ
- 二 蠶種製造者ノ從業者ニシテ蠶種ノ行商ヲ爲サントスルモノ
- 三 生絲製造者又ハ其ノ從業者ニシテ生絲製造工場以外ニ於テ自ラ生繭ノ買入ヲ爲サントスルモノ

地方長官前項ノ免許ヲ爲シタルトキハ様式第二十號ニ依リ免許證ヲ交付スベシ  
第一項ノ免許ノ期間ハ三年以内トス但シ其ノ期間ハ申請ニ依リ之ヲ更新スルコトヲ得

第八十六條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ前條ノ免許ヲ受ケタル後一年ヲ經過セザル者

- 一 蠶種又ハ繭ノ鑑定及取扱ニ關スル知識經驗ナキ者
- 二 蠶絲業法又ハ同法ニ基キテ發スル命令ニ違反シ處罰ヲ受ケタル後一年ヲ經過セザル者
- 三 前二號ノ外地方長官ニ於テ不適當ト認ムル者

地方長官必要ト認ムルトキハ前項第一號ノ知識經驗ニ付試驗ヲ行フコトヲ得  
前條ノ免許ヲ受ケタル者蠶絲業法又ハ同法ニ基キテ發スル命令又ハ處分ニ違反シタルトキ又ハ公益ヲ害スル虞アリ

リト認ムルトキハ地方長官ハ業務ヲ停止シ若ハ制限シ又ハ其ノ免許ヲ取消スコトヲ得

第八十七條 蠶種製造者其ノ製造シタル蠶種ノ行商ヲ爲サントスルトキ又ハ桑苗ノ生産若ハ賣買ヲ業トスル者桑苗ノ行商ヲ爲サントスルトキハ様式第二十一號ニ依ル鑑札ヲ携帶スベシ桑苗ノ生産又ハ賣買ヲ業トスル者ノ從業者ニシテ桑苗ノ行商ヲ爲サントスルトキ亦同シ

前項ノ鑑札ハ住所ヲ管轄スル地方長官之ヲ交付ス

第八十八條 蠶種製造者又ハ第六條ノ規定ニ依リ届出ヲ爲シタル者ハ蠶兒飼育場所、蠶種製造場所又ハ生繭ノ取扱場所ニ様式第二十二號ニ依ル標札ヲ掲グベシ

第八十二條ノ規定ニ依リ届出ヲ爲シタル者ハ桑苗ノ生産場所ニ様式第二十三號ニ依ル標札ヲ建ツベシ

第八十九條 蠶絲業者ヲ以テ組織スル同業組合聯合會ノ地區ハ道府縣ノ區域ニ依ルベシ但シ特別ノ事情アルトキハ此ノ限ニ在ラズ

第九十條 蠶絲業者ヲ以テ組織スル同業組合聯合會ノ設置ニ付テハ重要物産同業組合法施行規則第三條乃至第十一條ノ規定ヲ準用シ同則第四十一條第一項、第二項及第四項ノ規定ヲ適用セズ但シ發起人ハ同業組合ノ代表者タルコトヲ要ス

得

選舉ハ有效投票ノ最多數ヲ得タル者ヲ以テ當選者トシ得票ノ數相同シキトキハ年齢ニ依リ年齢相同シキトキハ抽籤ニ依リ之ヲ定ムベシ

第九十四條 選舉ヲ終リタルトキハ組長ハ選舉錄ヲ作り且當選者ニ當選ノ告知ヲ爲スベシ

前項ノ告知ヲ受ケタル者ハ七日以内ニ其ノ當選ノ諾否ヲ組長ニ届出ツベシ

當選者當選ヲ承諾シタルトキハ組長ハ直ニ當選證書ヲ交付シ其ノ氏名ヲ地區内ニ公告スベシ但シ前條第三項但書ノ規定ニ依リ議員ノ任期滿了前ニ選舉ヲ行ヒタル場合ニ於テハ任期滿了後ニ於テ其ノ當選證書ヲ交付スベシ

前項ノ承諾アリタルトキハ選舉錄ノ謄本ヲ添ヘ之ヲ農林大臣ニ報告シ且其ノ氏名ヲ蠶絲業同業組合中央會ニ通知スベシ

第九十五條 當選ノ確定前議員ノ當選者其ノ當選ヲ辭シ又ハ議員タルベキ資格ヲ失ヒタルトキハ補缺議員ニ當選シタル者ヲ以テ議員ノ當選者トシ更ニ補缺議員ノ選舉ヲ行フベシ

第九十六條 蠶絲業同業組合中央會ノ議員、其ノ補缺議員及特別議員ノ任期ハ事業年度ニ從ヒ三年トス

蠶絲業法施行規則

前項ノ發起人ノ數ハ五名以上タルコトヲ要セズ  
蠶絲業者ヲ以テ組織スル同業組合聯合會ノ定款ニハ地區及營業ノ種類ヲ記載スベシ

第九十一條 蠶絲業同業組合中央會設置ノ發起人ハ之ヲ組織スベキ同業組合聯合會及同業組合ノ代表者ニシテ其ノ數ハ十名以上タルコトヲ要ス

第九十二條 蠶絲業同業組合中央會ノ議員ノ定數及配當ハ農林大臣之ヲ告示ス

前項ノ告示アリタルトキハ一月以内ニ議員ヲ選舉シ之ト同時ニ同數ノ補缺議員ヲ選舉スベシ

蠶絲同業組合中央會ハ其ノ定款ニ於テ議員タルベキ者ノ資格ヲ定ムルコトヲ得

第九十三條 議員及補缺議員ノ選舉ハ同業組合聯合會又ハ同業組合ノ總會若ハ組合會ニ於テ投票ニ依リ之ヲ行フベシ

議員ニ缺員ヲ生ジタルトキハ定款ノ定ムル所ニ依リ補缺議員ヲ以テ之ヲ補充ス

議員若ハ補缺議員ノ任期滿了シタルトキ又ハ之ニ缺員ヲ生ジタルトキハ直ニ其ノ選舉ヲ行フベシ但シ任期滿了ノ場合ニハ其ノ前ニ、補缺議員缺員ノ場合ニハ其ノ後ニ於ケル最近ノ總會又ハ組合會ニ於テ之ガ選舉ヲ行フコトヲ

第九十三條第二項ノ規定ニ依リ補充シタル議員ハ其ノ前任者ノ殘任期間在任ス

議員ノ定款ニ異動ヲ生ジタル爲新ニ選出セラレタル議員及其ノ補缺議員ハ他ノ議員ノ任期滿了ノ日迄在任ス

農林大臣必要ト認ムルトキハ特別議員ノ任期ヲ伸縮スルコトヲ得

第九十七條 蠶絲業同業組合中央會ニハ左ノ役員ヲ置クベシ

- 會長 一名
  - 副會長 若干名
  - 評議員 若干名
- 前項ノ役員ノ外定款ノ定ムル所ニ依リ他ノ役員ヲ置クコトヲ得

第九十八條 會長、副會長ハ議員及特別議員中ヨリ議員及特別議員ニ於テ之ヲ選舉シ、評議員ハ議員ニ於テ其ノ三分ノ二、特別議員ニ於テ其ノ三分ノ一ヲ互選シ農林大臣ニ報告スベシ但シ必要アルトキハ會長及副會長ニ限り議員及特別議員ニ非ザル者ヨリ之ヲ選舉スルコトヲ得

第九十九條 會長ハ會務ヲ總理シ會ヲ代表ス  
副會長ハ會長ヲ補佐シ會長事故アルトキハ之ヲ代理ス  
副會長ハ定款ノ定ムル所ニ依リ會長ノ擔任スル事務ノ一

分チ分掌スルコトヲ得

評議員ハ會長ノ諮問ニ應ジ及會務執行ノ狀況ヲ監査ス  
評議員ハ他ノ役員ヲ兼ヌルコトヲ得ズ

第百條 重要物産同業組合法施行規則第三條第二項、第四條乃至第六條、第八條乃至第十四條、第十六條乃至第二十一條、第二十二條第二項、第四項、第二十三條乃至第二十八條、第三十一條乃至第三十九條ノ規定ハ蠶絲業同業組合中央會ニ付之ヲ準用ス但シ此ノ規定中地方長官トアルハ之ヲ農林大臣トス

第百一條 蠶絲業法第三十五條第一項ノ規定ニ依リ物品ヲ收去セントスルトキハ當該蠶種、繭、桑苗又ハ蠶絲類ノ取扱ヲ爲ス者、其ノ從業者、同居者若ハ隣佑ニシテ成年ニ達シタルモノノ立會ヲ以テ之ヲ爲スベシ  
收去シタル物品ハ之ヲ容器ニ納メ又ハ結束ヲ爲シ之ニ封緘ヲ施シ其ノ品名、物品ヲ收去セラレタル者ノ氏名又ハ名稱並ニ收去ノ年月日及場所ヲ記載シ當該官吏及立會人之署名捺印スベシ立會人署名捺印セズ又ハ署名捺印スルコト能ハザルトキハ其ノ旨ヲ附記スベシ

第百二條 蠶絲業法第三十五條第二項ノ規定ニ依リ當該官吏吏員臨檢、搜索、尋問又ハ差押ヲ爲サントスルトキハ様式第二十四號ニ依ル證票ヲ携帯スベシ  
項、第四十五條第二項、第四十六條、第四十七條第二項、第四十八條、第五十一條第三項、第五十五條、第五十九條、第六十條、第六十一條第二項、第三項、第六十二條、第六十三條第一項、第二項、第六十五條、第七十一條、第八十一條、第八十三條第一項、第八十四條又ハ第八十五條第一項ノ規定ニ違反シタル者

二 第三十條ノ規定ニ依リ蠶種ノ臺紙又ハ容器ニ記載スベキ事項ニ付虚偽ノ記載ヲ爲シタル者  
三 第三十一條第三項ノ規定ニ依リ命令ニ違反シタル者  
四 第六十三條第三項ノ規定ニ依リ準用セラルル第四十六條第二項若ハ第三項ノ規定又ハ第六十四條第三項ノ規定ニ依リ準用セラルル第四十七條第三項ノ規定ニ違反シタル者  
左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ科料ニ處ス

一 第七條、第十六條、第十八條第三項、第十九條、第二十四條、第二十五條、第六十七條、第六十八條、第六十九條、第八十二條第一項、第八十七條第一項又ハ第八十八條ノ規定ニ違反シタル者  
二 第八十二條第二項ノ規定ニ依リ準用セラルル第七條ノ規定ニ違反シタル者

臨檢、搜索、尋問及差押ニ關シテハ間接國稅犯則者處分法施行規則第二條乃至第五條、第八條及第十二條ノ規定ヲ準用ス

第百三條 府縣ノ蠶業試驗場又ハ第七十二條第一項若ハ第七十四條ノ許可ヲ受ケタル學校、講習所又ハ試驗場等ハ毎年四月三十日迄ニ前年ノ成績ヲ農林大臣ニ報告スベシ  
第百四條 地方長官ハ毎年五月三十一日迄ニ前年度ノ蠶業取締事務成績ヲ農林大臣ニ報告スベシ  
第百五條 地方長官蠶絲業法及本則ノ施行ニ關スル規定ヲ定メタルトキハ農林大臣ニ之ヲ報告スベシ之ヲ變更シタルトキ亦同シ

第百六條 道府縣ハ蠶絲業法施行ニ關スル事務ヲ處理セシムル爲蠶業取締所ヲ設クベシ

第百七條 本則ニ依リ農林大臣ニ提出スベキ書類ハ蠶絲業同業組合中央會ヨリ提出スルモノヲ除キ地方長官ヲ經由スベシ

第百八條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

一 第六條第一項、第二項、第十八條第四項、第二十條、第二十二條第二項、第二十六條第二項、第三十一條第一項、第二項、第三十二條第一項、第三十九條第一

第百九條 蠶絲業法第四十八條第一項ノ規定ニ依リ地域ヲ指定スルコト左ノ如シ  
小笠原島  
千 島

第百十條 本則中府縣ノ蠶業試驗場トアルハ北海道ニ在リテハ北海道農事試驗場トス

附 則

第百十一條 本令ハ昭和四年法律第十八號施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第百十二條 従前ノ規定ニ依リ下付シタル蠶種製造ノ免許證ハ本令ニ依リ之ヲ交付シタルモノト看做ス

第百十三條 本令施行ノ際現ニ蠶種製造者タルモノ及其ノ相續人ニシテ引續キ業務ヲ承繼スルモノハ一年間ノ蠶種製造額十萬蛾ニ滿タザルノ故ヲ以テ其ノ蠶種製造ノ免許ヲ取消サルコトナシ

第百十四條 本令施行ノ際現ニ蠶種製造ノ管理者タルモノニ付テハ仍従前ノ例ニ依ル

第百十五條 従前ノ規定ニ依リ學術研究ノ爲蠶種ノ製造、其ノ蠶兒ノ飼育及製造蠶種ノ配付又ハ蠶絲業法第四條第一項ノ適用免除ニ付受ケタル許可ハ本令施行後ト雖仍其ノ效力ヲ有ス

蠶絲業法關係法規

第百十六條 蠶種ノ臺紙ノ大サ、蠶種ノ臺紙又ハ容器ニ記載スベキ事項、其ノ記載ノ方法及一容器ニ納ムベキ散卵ノ量ニ付テハ本令施行ノ日ヨリ一年間仍從前ノ規定ニ依ルコトヲ得

第百十七條 從前ノ規定ニ依リ蠶種ノ臺紙又ハ容器ニ押捺シタル検査證印又ハ封緘印ハ之ヲ本令ニ依リ押捺シタル検査合格證印又ハ封緘證印ト看做ス

第百十八條 本令施行ノ際現ニ第八十五條第一項各號ノ一ニ該當スル者ハ同條ノ規定ニ拘ラズ本令施行ノ日ヨリ四月以内ハ仍從前ノ例ニ依リ其ノ業務ニ從事スルコトヲ得

第百十九條 蠶絲業法第十四條ノ規定ハ本令施行前沖繩縣、伊豆七島、釧路國、根室國及北見國禮文郡ニ於テ製造シタル蠶種及其ノ蠶兒ヲ同地域内ニ於テ讓渡シ又ハ飼育スル場合ニ付テハ之ヲ適用セズ

第百二十條 本令施行前前條ノ地域内ニ於テ蠶種製造用トシテ製造シタル蠶種ハ地方長官ノ定ムル所ニ依リ同地域内ニ限リ蠶種製造ノ爲之ヲ用フルコトヲ得

第百二十一條 本令施行ノ際現ニ第十九條ノ地域内ニ於テ蠶種ノ製造ヲ業トスル者本令施行ノ日ヨリ二月以内ニ蠶絲業法第五條ノ規定ニ依リ蠶種製造ノ免許ヲ出願シタ

ルトキハ之ニ對スル處分アル迄仍從前ノ例ニ依リ其ノ業務ヲ營ムコトヲ得

第二條第一號ノ規定ハ前項ノ出願ヲ爲シタル者ニ付テハ之ヲ適用セズ

第百十三條ノ規定ハ第一項ノ出願ヲ爲シ蠶種製造ノ免許ヲ受ケタル者及其ノ相續人ニシテ引續キ其ノ業務ヲ承繼スルモノニ付之ヲ準用ス

様式 第一號



直徑一・五糎  
肉色朱

第二號

第 號  
繭検査合格證

住所 氏 名(名稱)

- 一 蠶兒飼育場所
- 二 掃立口ノ記號
- 三 化性、品種名及系統
- 四 繭色
- 五 繭形
- 六 種繭數量
- 七 一立ノ重量及顆數
- 八 上簇月日

右繭検査ニ合格シタルコトヲ證ス  
年 月 日  
道府縣印

縱一〇糎  
横一五糎

第三號

第 號  
種繭證明書

住所 氏 名(名稱)

- 一 讓渡人ノ氏名又ハ名稱及住所
- 二 蠶兒飼育場所
- 三 掃立口ノ記號
- 四 化性、品種名及系統
- 五 繭色
- 六 繭形
- 七 種繭數量
- 八 一立ノ重量及顆數
- 九 上簇月日

右種繭タルコトヲ證明ス  
年 月 日  
道府縣印

縱一〇糎  
横一五糎

備考

第五十條ノ許可ヲ受ケタル者ノ作成スルモノニ在リテハ「道府縣」トアル箇所ニ當該同業組合、同業組合聯合會又ハ蠶種製造者ノ名稱又ハ氏名ヲ記載スルコト



第四號  
(框製)

一	記號	越年品	系統	產卵	住所
	番號性				
二	九	一〇	一一	一二	一三
三	一六	一七	一八	一九	二〇
四	二一	二二	二三	二四	二五
五	二六	二七	二八	二九	三〇
六	三一	三二	三三	三四	三五
七	三六	三七	三八	三九	四〇
八	四一	四二	四三	四四	四五
九	四六	四七	四八	四九	五〇
一〇	五一	五二	五三	五四	五五

(移入又ハ輸入蠶種)

化性	繭色
品種名	(卵量) (蛾數)
蠶種製造地	
移(輸)入者住所	
移(輸)入者氏名(名稱)	

備考

移入又ハ輸入蠶種ニシテ平附又ハ框製ノモノニ在リテハ臺紙ノ裏面ニ、其ノ他ノモノニ在リテハ容器ノ表面ニ記載スルコト

(平附)

記號	越年品	系統	產卵	住所
番號性	別年ノ名	繭色	產卵量	繭種製造場所
月日	卵量	月日	月日	(氏名)稱名
月日	月日	月日	月日	繭種製造場所

(容器)

記號	系統
番號	繭色
化性	產卵月日
越年不越年ノ別	(卵量) (蛾數)
品種名	(散卵秤量月日)
蠶種製造場所	
住所	
氏名	
(名稱)	

第五號



直徑一・五種  
肉色朱

備考

第五十條又ハ第五十一條ノ許可ヲ受ケタル者ノ押捺スルモノニ在リテハ「道府縣」トアル箇所ニ當該同業組合、同業組合聯合會又ハ蠶種製造者ノ名稱又ハ氏名ヲ表ハシ肉色ハ青ヲ用フルコト

第六號



縱一・七種  
横〇・七種  
肉色黒

第七號



直徑一・種  
肉色黒

第八號



外圓 直徑二・五種  
肉色朱

備考

樣式第五號備考ハ第五十條又ハ第五十一條ノ許可ヲ受ケタル者ノ押捺スルモノニ付之ヲ準用ス

第九號



外圓 長徑二・五種  
短徑二種  
肉色朱

備考

樣式第五號備考ハ第五十條ノ許可ヲ受ケタル者ノ押捺スルモノニ付之ヲ準用ス

第十一號



外圓 長徑二・五種  
短徑二種  
肉色朱

備考

樣式第五號備考ハ第五十條ノ許可ヲ受ケタル者ノ押捺スルモノニ付之ヲ準用ス

第十二號



外圓 直徑二・五種  
肉色朱

第十號

第 號

散卵普通蠶種検査(散卵普通蠶種再検査)合格證明書

住所

氏 名(名稱)

一 蠶種製造場所

二 記號及番號

三 化性、名稱名及系統

四 越年不越年ノ別

五 繭色

六 枚數

七 卵量

右散卵普通蠶種検査(散卵普通蠶種再検査)ニ合格シタルコトヲ證明ス

年月日

道府縣印

縦一〇種  
横一五種

第十三號



外圓 長徑二・五種  
短徑二種  
肉色朱

第十四號



直徑一・五種  
肉色朱

備考

樣式第五號備考ハ第五十條又ハ第五十一條ノ許可ヲ受ケタル者ノ押捺スルモノニ付之ヲ準用ス



第十五號



模樣面  
縱一・五種  
橫三種  
色合紅

備考

様式第五號ノ備考ハ第五十條又ハ第五十一條ノ許可ヲ受ケタル者ノ使用スルモノニ付之ヲ準用ス但シ色合ハ青ヲ用フルコト

第十六號

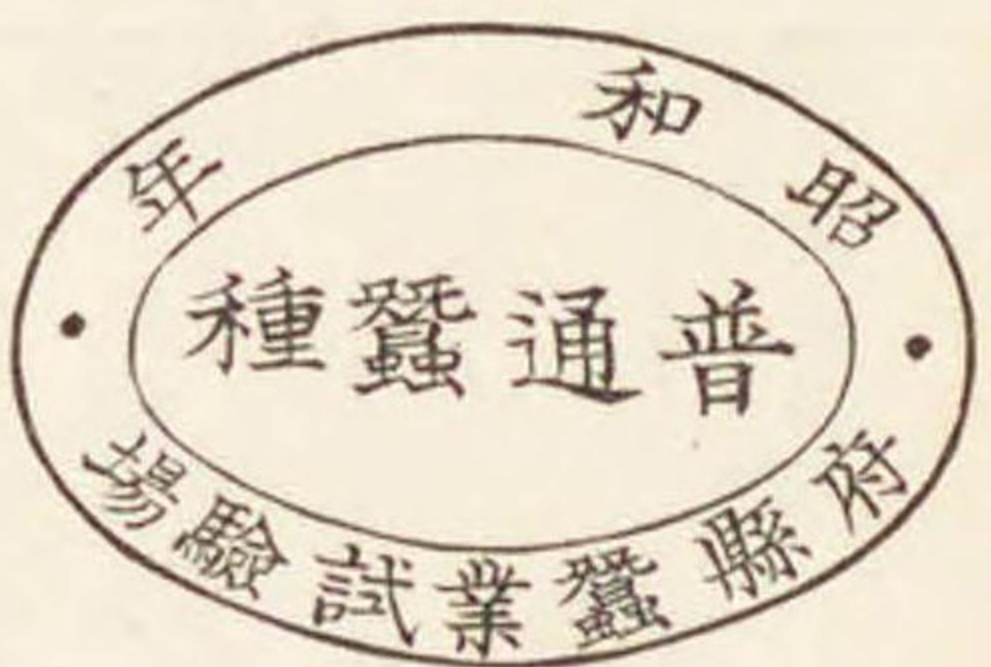


長徑一糎  
短徑〇・七糎  
肉色朱

備考

第五十條又ハ第五十一條ノ許可ヲ受ケタル者ノ押捺スルモノニ在リテハ肉色ハ青ヲ用フルコト

第十九號



外圓  
長徑二・五糎  
短徑二糎  
肉色朱

備考

様式第十八號備考ハ第七十四條ノ許可ヲ受ケタル者ノ押捺スルモノニ付之ヲ準用ス

第十七號



縱二種  
橫一・五種  
肉色黒

備考

様式第五號備考ハ第五十條又ハ第五十一條ノ許可ヲ受ケタル者ノ押捺スルモノニ付之ヲ準用ス但シ肉色ハ黒ヲ用フルコト

第十八號



外圓  
直徑二・五糎  
肉色朱

備考

第七十四條ノ許可ヲ受ケタル者ノ押捺スルモノニ在リテハ「府縣蠶業試驗場」トアル箇所ニ之ヲ押捺スル者ノ名稱ヲ表ハスコト

第二十號

第 號	免許期間自 年 月 日 至 年 月 日
免許證	道府縣印
住所 氏名	年月日生
業種 (右履主住)	氏所 名(名稱)

縱九種  
橫七種

備考

一 業種ハ免許ヲ受ケタル業種例ヘバ「蠶種賣買」、「蠶種行商」、「生繭買入」等ト記載スルコト  
二 免許證ノ裏面ニハ寫眞ヲ貼附スルコト

第二十一號

(業主)

表	第 號
蠶種行商(桑苗行商)之證	
年月日	
道府縣印	

縱九種  
橫六種

裏	住所
氏名	
年月日生	

(從業者)

表	第 號
桑苗行商從業者之證	
年月日	
道府縣印	

縱九種  
橫六種

裏	住所
右履主	
氏名	
年月日生	
住所	
氏名(名稱)	

第二十二號

蠶兒飼育場所 蠶種製造場所 生繭取扱場所	住所
氏名(名稱)	

縱四〇種以上  
橫一〇種以上

第二十三號

所在 品種 面積	住所
氏名(名稱)	

幅一〇種以上  
高サ地上ヨリ一二〇種以上

第二十四號

備考

所在ハ市町村、大字、字及地番ヲ記載スルコト

表	第 號
蠶業取締官吏(吏員)證票	
農林省 道府縣印	

縱九種  
橫七種

裏	官職
氏名	

蠶業取締所規程

蠶業取締所規程

明治四十四年十月十六日農商務省令第三十一號  
 改正 大正 元年 十二月 同 第二十五號  
 改正 大正 九年 八月 同 第十八號

第一條 地方長官蠶業取締所ヲ設置セムトスルキハ本令ノ定ムル所ニ依ル

第二條 蠶業取締所又ハ其ノ支所ハ道府縣内須要ノ地ニ之ヲ設ク但シ必要アル時期ニ限り其ノ出張所ヲ設クルコトヲ得

蠶業取締所、支所及出張所ノ管轄區域及開閉月日ハ地方長官之ヲ定ム

第三條 蠶業取締所ノ産業職員左ノ如シ

所長  
技師  
主事  
技手  
主事補

所長ハ技師ヲ以テ之ニ充ツ但シ主事又ハ技手ヲ以テ之ニ充ツルコトヲ得

第四條 地方長官ハ蠶業取締所處務規程ヲ定ムヘシ

第五條 地方長官ハ蠶業取締所、支所又ハ出張所ノ位置、

管轄區域、開閉月日、所長又ハ支所長ノ命免テ公示スヘシ  
附 則

本令ハ蠶絲業法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス（明治四十五年一月一日ヨリ施行）

蠶絲業法施行規則第五十條又ハ第五

十一條ノ許可ヲ受ケタル者ノ行フ蠶

種ニ關スル検査ニ從事スル者及蠶種

検査ノ管理者ノ資格ニ關スル件

昭和五年一月十一日農林省告示第五號

一 繭ノ検査ニ從事スル者

(イ) 實業専門學校若ハ之ト同等以上ノ學校又ハ元農商務省蠶業講習所本科ノ卒業者ニシテ養蠶ニ關スル學科目及實習ヲ修メタルモノ

(ロ) 尋常小學校卒業程度ヲ以テ入學資格トスル修業年限五年若ハ高等小學校卒業程度ヲ以テ入學資格トスル修業年限三年ノ實業學校又ハ之ト同等以上ノ實業學校ノ卒業者ニシテ養蠶ニ關スル學科（養蠶科又ハ蠶業科等）ヲ修メタルモノ

(ハ) 元農商務省蠶業講習所ノ養蠶別科、東京高等蠶絲學校ノ養蠶實科又ハ京都高等蠶業學校ノ蠶業實科（大正

第二條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ蠶絲業法施行規則第二條乃至第四條ノ適用ニ付テハ之ヲ蠶絲業ニ關スル知識經驗アル者トシテ取扱フベシ

一 實業専門學校若ハ之ト同等以上ノ學校又ハ元農商務省蠶業講習所本科ノ卒業者ニシテ養蠶ニ關スル學科目及實習ヲ修メタルモノ

二 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ニシテ一年以上蠶種製造ノ實務ニ從事シタルモノ

(イ) 尋常小學校卒業程度ヲ以テ入學資格トスル修業年限五年若ハ高等小學校卒業程度ヲ以テ入學資格トスル修業年限三年ノ實業學校又ハ之ト同等以上ノ實業學校ノ卒業者ニシテ養蠶ニ關スル學科（養蠶科又ハ蠶業科等）ヲ修メタルモノ

(ロ) 元農商務省蠶業講習所ノ養蠶別科、東京高等蠶絲學校ノ養蠶實科又ハ京都高等蠶業學校ノ蠶業實科（大正十三年以前ノ別科ヲ含ム）ヲ卒業シタル者

三 地方長官ノ適當ト認ムル學校、試験場又ハ講習所等ニ於テ一年以上ノ期間ニ依リ養蠶ニ關スル學科目及實習ヲ修メタル者ニシテ二年以上蠶種製造ノ實務ニ從事シタルモノ

第三條 繭検査合格證又ハ種繭證明書ニ記載スベキ繭形ハ

蠶絲業法施行事務取扱規程

十三年以前ノ別科ヲ含ム）ヲ卒業シタル者  
蠶業取締吏員ノ職ニ在リタル者

二 蠶種ノ検査ニ從事スル者  
前號(イ)乃至(ニ)ノ一ニ該當スル者

(イ) 明治四十一年農商務省令第一號蠶病豫防吏員檢定試験規則ニ依リ試験ヲ受ケ其ノ合格證書ヲ有スル者

(ロ) 高等小學校卒業又ハ之ト同等以上ノ學力ヲ有スル者

(ハ) ニシテ道縣府ノ蠶業取締所又ハ蠶業試驗場等ニ於テ三月以上ノ期間ニ依リ蠶體病理、蠶體生理、養蠶法及顯微鏡使用法ノ學科目並ニ蠶種検査ノ實習ヲ修メ其ノ試験ニ合格シタルモノ

(ニ) 蠶病豫防吏員又ハ蠶種検査吏員ノ職ニ在リタル者  
第一號(イ)ニ該當スル者

三 蠶種検査ノ管理者  
第一號(イ)ニ該當スル者

蠶絲業法施行事務取扱規程

大正六年十二月二十七日農商務省訓令第二十一號  
改正 大正十年四月同第七號  
改正 昭和五年三月農林省訓令第三號

第一條 蠶絲業法施行ニ關スル事務ニシテ他ノ地方長官ノ事務ニ關係ヲ有スル場合ニ於テハ適當ナル方法ヲ以テ相互ニ協定又ハ通知ヲ爲スベシ

俵形、橢圓形、卵形、紡錘形、球形等ノ區別ニ依リ且縊目ノ深淺、形ノ大小又ハ長短等ヲ記載スベシ

第四條 原蠶種ノ母蛾ニ付顯微鏡検査ヲ行フ場合ニ於テハ一蛾毎ニ二枚ノ標本ヲ調製セシメ二人ノ吏員ヲシテ各一枚ヲ鏡檢セシムベシ

第五條 原蠶種ト爲サントスル移入又ハ輸入蠶種ニシテ一蛾毎ニ卵ト對照スルコト能ハザルモノノ母蛾ニ付顯微鏡検査ヲ行フ場合ニ於テハ一蛾毎ニ一鏡面ヲ鏡檢セシムベシ

第六條 母蛾又ハ卵ニ付顯微鏡検査ヲ行フ場合ニ於テ微粒子ヲ發見セザルモノト決定スルニハ一鏡面毎ニ五視野以上ヲ鏡檢セシムベシ

第七條 再検査ヲ行フ場合ニ於テ裏紙又ハ産卵用紙布一枚ニ付新ニ十蛾以上ノ母蛾ヲ採ルコト能ハザルトキハ蠶絲業法施行規則第四十二條ノ適用ニ付テハ其ノ蠶種ノ母蛾ニシテ歩合検査ニ用ヒタルモノヲ加フルコトヲ得此ノ場合ニ於テ歩合検査ニ用ヒタル母蛾ニ微粒子ヲ發見シタルモノアルトキハ必ず之ヲ加ヘ不合格トシテ取扱フベシ

第八條 蠶絲業法施行規則第四十四條第三項ノ移入又ハ輸入蠶種検査合格證印ヲ押捺スベキ蠶種ハ交雜種タラザルコトヲ要ス

蠶絲業法關係法規

第九條 蠶絲業法施行規則第百四條ノ規定ニ依リ報告スベキ蠶業取締事務成績ハ別記様式ニ依リ之ヲ作成スベシ但シ沖繩縣ヲ除クノ外昭和四年度分ニ限り従前ノ例ニ依リ之ヲ作成スベシ

第十條 蠶絲業法第三十七條第一項ノ規定ニ依リ處分ヲ爲シタルトキハ遲滞ナク其ノ顛末ヲ報告スベシ

第十一條 蠶業取締所ニハ蠶種製造者臺帳、生繭取扱者臺帳、蠶種賣買仲立行商免許臺帳、生繭賣買仲立買入免許臺帳、繭検査臺帳、原蠶種検査臺帳、普通蠶種歩合検査臺帳、普通蠶種再検査臺帳、移輸入蠶種検査臺帳、桑苗生産者臺帳、蠶種行商者臺帳及桑苗行商者臺帳ヲ備ヘ置クベシ

様式 (別記)

第一表 蠶種製造者數

實數	原蠶種製造者	實數	春蠶期	夏秋蠶期
	普通蠶種製造者			

第四表 繭検査成績

合計	交雜種	固定種	純粹種	掃立口數		繭數	
				合格	不合格	合格	不合格
				計	計	計	計

第五表 蠶種検査成績 第一號 原蠶種

合計	交雜種	固定種	純粹種	合格		不合格		其ノ他	計
				越年	不越年	越年	不越年		
				蛾	蛾	蛾	蛾		

蠶絲業法施行事務取扱規程

第二表 自家用原蠶種ノ検査ヲ爲ス者ノ數

蠶絲業法施行規則第五十一條第一項ノ許可ヲ受ケタル者	同業組合聯合會
	同業組合
同則第五十一條第二項ノ許可ヲ受ケタル者	

第三表 原蠶種掃立數量

合計	交雜種	固定種	純粹種	道府縣 蠶種製造者製移入及		計	蠶量
				種原蠶種	種原蠶種		
				瓦	瓦	瓦	瓦

備考

蠶數明カナラザルモノニ在リテハ推定ニ依リ之ヲ記載スベシ

備考

本表ハ框製、袋製其ノ他ノ一蛾別製ノ製造方法別ニ之ヲ作成スベシ

(甲) 第二號 普通蠶種 歩合検査

合計	交雜種	固定種	純粹種	掃立口數		蠶種數量	
				合格	不合格	合格	不合格
				蛾瓦	蛾瓦	蛾瓦	蛾瓦

備考

一 蠶種數量ノ欄ニハ卵量及蛾數ヲ併記スベシ  
二 本表ハ平附及散卵ノ製造方法別ニ之ヲ作成スベシ

(乙) 再検査



備考

(甲)表備考ハ本表ニ付之ヲ準用ス

(丙) 官署又ハ公署ノ證明ニ付行フ検査

製造地	合格	不合格	計
	瓦蛾	瓦蛾	
合計			瓦蛾

備考

(甲)表備考ハ本表ニ付之ヲ準用ス

第二號 普通蠶種

(甲) 検査ヲ請求シタルモノノ品種名及數量

品種名	製造地	平附散卵其他	數量
	蛾瓦		
合計			蛾瓦

備考

數量欄ニハ卵量明カナルモノニ在リテハ卵量ヲ、卵

第八表 検査合格原蠶種品種別數量

(移入シ又ハ輸入シタルモノヲ含ム)

品種名	系統	數量
		瓦蛾

備考

本表ハ一化性、二化性及多化性別ニ之ヲ作成スベシ

第九表 生繭取扱者及取扱場所數

取扱場所	取扱者	生絲製造	真綿製造	殺繭乾繭	生繭賣買	生繭仲立	生繭保管	計

備考

二以上ノ業種ヲ兼ヌル者ニ在リテハ其ノ主タル業種ノ欄ニ記載スベシ

第十表 蠶種ノ行商ヲ爲ス者及蠶種ノ賣買又ハ仲立ヲ爲ス者ノ數

立ヲ爲ス者ノ數

蠶絲業法施行事務取扱規程

量明カナラザルモノニ在リテハ蛾數ヲ、卵量蛾數共ニ明カナラザルモノニ在リテハ推定ニ依リ卵量ヲ記載スベシ

(乙) 母蛾又ハ卵ニ付行フ検査

製造地	合格	不合格	計
	蛾瓦	蛾瓦	
合計			蛾瓦

備考

(甲)表備考ハ本表ニ付之ヲ準用ス

(丙) 官署又ハ公署ノ證明ニ付行フ検査

製造地	合格	不合格	計
	蛾瓦	蛾瓦	
合計			蛾瓦

備考

(甲)表備考ハ本表ニ付之ヲ準用ス

蠶種ノ行商ヲ爲ス者	業主	蠶絲業法施行規則第八十五條ノ規定ニ依リ免許ヲ受ケタル者	計
		同則第八十七條ノ規定ニ依リ鑑札ノ交付ヲ受ケタル者	

蠶種ノ賣買又ハ仲立ヲ爲ス者	業主	從業者	計

第十一表 生繭ノ賣買又ハ仲立ヲ爲ス者及生繭ノ買入ヲ爲ス者ノ數

生繭ノ買入ヲ爲ス者	業主	從業者	計



蠶絲業法關係法規

第十二表 桑苗ノ行商ヲ爲ス者ノ數

桑苗ノ行商 ヲ爲ス者	業	
	從業 者	主
計		

第十三表 桑苗生産者數及仕立法別苗圃面積

(蠶絲業法施行規則第八十二條ノ規定ニ依リ届出ヲ爲シタルモノ)

生産者	面積				
	實生 アール	接木 アール	代出 アール	取木 アール	其ノ他 アール
計					

第十四表 蠶業取締所ノ吏員數

蠶業取締吏員	常		臨時	
	實 數	置	實 數	數
蠶種検査吏員				

上ノ液ニ投入シ六十時間以上之ヲ放置スルコト  
 三 石灰水ヲ用フル場合ニ於テハ百分中十分ノ生石灰ヲ含有スル液ニ投入シ百十五時間以上之ヲ放置スルコト  
 四 乾燥ヲ行フ場合ニ於テハ攝氏七十二度以上ノ火熱又ハ蒸汽熱ヲ用ヒ生繭重量百ニ對シ四十以內ニ至ラシムルコト

第三條 蠶絲業法施行規則第十二條第一項ノ規定ニ依リテ爲ス蠶蛆及其ノ蛹ノ散逸ヲ防グニ足ル設備トシテハ少クトモ目張ヲ爲シ又ハ澁紙其ノ他緻密ナル目ノ敷物ヲ敷クベシ

第四條 蠶絲業法施行規則第十五條ノ規定ニ依ル蠶室及蠶具ノ消毒方法左ノ如シ

一 「フォルマリン」撒布消毒  
 蠶室ニ在リテハ其ノ周圍ヲ密閉シ室内ノ溫度ヲ攝氏二十四度以上ニ保タシメ室ノ内面十平方メートルニ對シ百分中一分以上ノ蟻酸「アルデヒド」ヲ含有スル液四百六十立方センチメートルノ量ヲ用ヒ噴霧器ニテ天井、四圍及床板ニ撒布シ撒布後十五時間以上室ヲ密閉シ置クベシ但シ充分ニ密閉シ難キ室、撒布面ノ粗雜ナル室又ハ室内ノ溫度ヲ攝氏二十四度以上ニ保タシメ難キ室ニ在リテハ其ノ液ノ量ヲ適宜増加スベシ

蠶絲業法施行心得

蠶絲業法施行心得

大正七年一月十日農商務省告示第十五號  
 改正昭和五年二月農林省告示第六十七號

第一條 蠶絲業法施行規則第九條ノ規定ニ依リ蠶蛆又ハ其ノ蛹若ハ蠅ヲ熱殺シ又ハ水熱スル方法左ノ如シ

一 熱殺ハ熱湯中ニ浸漬シ、攝氏百度以上ノ蒸汽ニ接觸セシメ、攝氏七十二度以上ノ乾熱二十分間以上接觸セシメ又ハ燒棄スルコト  
 二 水殺ハ水中ニ蠶蛆ハ七十時間以上、其ノ蛹ハ百二十時間以上浸漬スルコト

第二條 蠶絲業法施行規則第十條ノ規定ニ依リ蠶兒、蠶蛹、蠶蛾、其ノ屍體、死籠繭又ハ薄皮繭ヲ處理スル方法左ノ如シ

一 熱湯ヲ用フル場合ニ於テハ其ノ中ニ一時間以上浸漬シ又ハ五分間以上煮沸スルコト  
 二 「フォルマリン」ヲ用フル場合ニ於テハ百分中一分以上ノ蟻酸「アルデヒド」ヲ含有スル攝氏二十四度以上ノ液ニ在リテハ攝氏二十四度以上ノ室内ニ於テ百分中一分以上ノ蟻酸「アルデヒド」ヲ含有スル液ヲ蠶網、蠶筵及蠶箔ノ類ハ一枚毎ニ、蠶架ノ類ハ一箇毎ニ表裏全面ノ潤フ迄撒布シ順次堆積シ蓋又ハ筵等ヲ以テ之ヲ覆ヒ十五時間以上放置スベシ

二 蒸汽消毒  
 桶又ハ箱等ニ蠶具ヲ容レ之ニ蒸汽ヲ通ジ三十分間以上攝氏百度以上ノ溫度ヲ保タシムベシ但シ蠶具ニ百分中一分ノ蟻酸「アルデヒド」ヲ含有スル液ヲ撒布シタルトキハ二十分間以上、千分中五分ノ蟻酸「アルデヒド」ヲ含有スル液ヲ撒布シタルトキハ三十分間以上攝氏六十度以上ノ溫度ヲ保タシムルヲ以テ足ル

三 蟻酸「アルデヒド」瓦斯消毒  
 室内ノ溫度ヲ攝氏二十四度以上、濕度ヲ七五「パーセント」以上ト爲シ室ノ立方積二十七立方メートルニ付蠶箔二百枚以下及厚筵四百枚(皆川筵ハ二枚、蠶網ハ五枚ヲ以テ厚筵一枚ト看做ス)以下ヲ納メ二百二十グラム以上ノ瓦斯ヲ發散セシメ六時間以上室ヲ密閉シ置クベシ  
 前項ノ場合ニ於テ蠶具ヲ重積スルトキハ厚筵ハ二枚、皆川筵ハ四枚、蠶網ハ十枚ヲ以テ限度トスベシ

蠶絲業法關係法規

四 昇永水消毒

蠶室ニ在リテハ千分中五分ノ昇永及十分ノ鹽酸又ハ五分ノ食鹽ヲ含有スル液ヲ雜巾ノ類ニ含マシメテ天井、四圍及床板ヲ擦拭シ又ハ噴霧器若ハ如露等ヲ以テ撒布シ全面ヲ充分潤ハシメ三十分間以上之ヲ放置スベシ  
蠶網、蠶筵及蠶箔ノ類ニ在リテハ千分中二分ノ昇永及十分ノ鹽酸又ハ二分ノ食鹽ヲ含有スル液ニ之ヲ浸漬シ三十分間以上濕潤ノ状態ニ置クベシ  
蠶架其ノ他浸漬シ難キ蠶具ニ在リテハ蠶室消毒ノ方法ニ準ズベシ

五 「クロール」石灰水消毒

百分中五分ノ「クロール」石灰ヲ加ヘタル水ヲ數時間放置シタル後其ノ上澄液ヲ用ヒ蠶室ノ昇永水消毒ノ方法ニ準ジ消毒ヲ行フベシ但シ「クロール」石灰ハ百分中二十五分以上ノ有效鹽素ヲ含有スルモノタルコトヲ要ス

第五條 蠶絲業法施行規則ニ依ル繭色ハ黃、金黃、綠、白、橙及紅ノ六種ノ區別ニ依ルベシ  
蠶種ノ臺紙又ハ容器ニ記載スベキ繭色ハ其ノ蠶種ヨリ產出スル繭ニ依ルベシ

第六條 蠶量、卵量及臺紙ノ重量ハグラムヲ單位トシ單位

第九條 蠶絲業法施行規則第六十八條第一項ノ規定ニ依リ報告スベキ検査成績ハ別記様式ニ依リ之ヲ作成スベシ

第十條 蠶絲業法施行規則第八十四條ノ害菌トハ紫紋羽病菌、白紋羽病菌及根朽病菌ヲ、害蟲トハ桑介殼蟲ヲ、著シク發育ノ不良ナル桑苗トハ著シク根張不良ナルモノ及實生苗ニ在リテハ幹長二十五センチメートル、其ノ他ノ苗ニ在リテハ幹長六十センチメートルニ達セザルモノヲ謂フ

(別記)

様式

第一表 繭検査成績

純粹種	固定種	交雜種	合計	掃立口數		繭數		量
				合格	不合格	合格	不合格	

第二表 蠶種検査成績

第一號 原蠶種

蠶絲業法施行心得

未滿ノ數ハ之ヲ四捨五入スベシ  
繭ノ數量ハキログラムヲ單位トスベシ但シ一リットル以下ノ繭ノ數量ハグラムヲ單位トスベシ

第七條 蠶絲業法施行規則ニ依ル品種名ハ漢字又ハ平假名ニ依リ之ヲ記載スベシ但シ慣用ノ文字アルモノハ之ニ依リ記載スベシ

移入シ又ハ輸入シタル蠶種ノ品種名ハ原品種名ヲ翻譯スルコトヲ得ルモノニ在リテハ其ノ譯語ヲ漢字ニ依リ、原品種名ヲ翻譯スルコト能ハザルモノニ在リテハ原品種名ヲ片假名ニ依リ記載スベシ但シ原品種名ニ漢字又ハA、B、C其ノ他ノ符號ヲ用フルモノニ在リテハ其ノ儘之ヲ記載スベシ

第八條 蠶絲業法施行規則ニ依ル系統ハ左ノ例ニ依リ之ヲ記載スベシ

- 一 純粹種ニ在リテハ日本種、支那種、歐羅巴種
- 二 固定種ニシテ系統ノ明カナルモノニ在リテハ日支固定種、支支固定種、支歐固定種、日支歐固定種等、其ノ明カナラザルモノニ在リテハ日本種系固定種、支那種系固定種、歐羅巴種系固定種
- 三 交雜種ニ在リテハ日日交雜種、支支交雜種、日支交雜種、支歐交雜種等

純粹種	固定種	交雜種	合計	越年			合格	不合格	其ノ他	計
				不越年	越年	越年				

備考

本表ハ框製、袋製其ノ他ノ一蛾別製ノ製造方法別ニ之ヲ作成スベシ

第二號 普通蠶種 (甲) 歩合検査

純粹種	固定種	交雜種	合計	掃立口數		蠶種數		量
				合格	不合格	合格	不合格	

蠶絲業法關係法規

備考

- 一 蠶種數量ノ欄ニハ卵量及蛾數ヲ併記スベシ
- 二 本表ハ平附及散卵ノ製造方法別ニ之ヲ作成スベシ

(乙) 再検査

合計	合格		不合格	計
	純粋種	交雜種		
	蛾瓦		蛾瓦	蛾瓦

備考

(甲) 表備考ハ本表ニ付之ヲ準用ス

蠶絲業法施行ニ關スル吏員ノ件

明治四十四年十一月十四日農第一六七三六號内訓  
改正 大正九年八月農第一一四九九號内訓

- 第一 地方待遇職員令第五條第四號ニ依ル職員ハ左ノ資格ヲ有スル者ヨリ任用スヘシ
- 一 地方長官ノ相當ト認ムル學校、講習所、製造所又

検査ノ實習ヲ三箇月以上ノ期間ニ於テ修得シ其ノ試験ニ合格シタル者

移輸入蠶種ノ品種名記載例

大正七年三月二十八日農  
第一九一三號次官名通牒

第一 純粋種

支那	原産地	現ニ品種名トシテ用ケラルル文字	品種名トシテ記載スヘキ文字
	Bianco chinese		支 白 繭(伊)
	Chinese bianco		支 金 黄 繭(佛)
	Chinois doré		支 金 黄 繭(伊)
	Chinese oro		支 金 黄 繭(伊)
	Chinese oro puro		純 支 金 黄 繭(伊)
	Chinese bianco puro		純 支 白 繭(伊)
	Chinese roseo		支 紅 繭(伊)
	Chinois doré sphérique		支 球 形 金 黄 繭(佛)
	Giallo roseo Han-kow		漢 口 紅 繭(伊)
伊太利	Han-kow roseo		
	Abruzzo		アブルッツォ

移輸入蠶種ノ品種名記載例

ハ試験場等ニ於テ一年以上ノ期間ニ依リ蠶體病理、蠶體生理、蠶體解剖、養蠶法ノ學科、養蠶及蠶病検査ノ實習ヲ修得シ其ノ證書ヲ有スル者

- 二 蠶種検査員、蠶病豫防吏員又ハ蠶業取締吏員ノ職ニ在リタル者

第二 蠶絲業法第二十二條ノ規定ニ依リ設置シタル吏員ニシテ産業職員ノ待遇ヲ受ケサル者ハ蠶業取締吏員及蠶種検査吏員トス

第三 蠶業取締吏員ニハ臨檢、検査及原蠶種ノ検査其ノ他ノ事務ヲ執ラシメ蠶種検査吏員ニハ専ラ普通蠶種ノ検査ノミニ従事セシムヘシ但シ顯微鏡検査ニ熟練ナル蠶種検査吏員ヲシテ原蠶種ノ母蛾ノ検査ニ従事セシムルコトヲ得

第四 蠶業取締吏員ハ第一ノ規定ニ準シ任用スヘシ  
第五 蠶種検査吏員ハ蠶業取締吏員タルノ資格又ハ左ノ資格ノ一ヲ有スル者ヨリ之ヲ任用スヘシ

- 一 明治四十一年農商務省令第一號蠶病豫防吏員檢定試験規則ニ依リ試験ヲ受ケ其ノ合格證書ヲ有スル者
- 二 高等小學卒業若ハ之ト同等以上ノ學力ヲ有スル女子ニシテ道府縣ニ於テ特設シタル機關ニ依リ蠶體病理、蠶體生理、養蠶法、顯微鏡使用法ノ學科及蠶病

Ascoli	アスコリ
Ascoli Piceno	アスコリピチエー
Bione	ビオーネ
Bianc pur Novi	純ノヴイ白繭
Bianc italien	伊 白 繭
Prianza	プリアンツァ
Fossombrone	フォッソムブローネ
Giallo Abruzzo	アブルッツォ黄繭
Giallo Ascoli	アスコリ黄繭
Giallo Bione	ビオーネ黄繭
Giallo Marche	マルケ黄繭
Giallo Milanece	ミラン黄繭
Giallo Perugia	ペルジヤ黄繭
Giallo indigeno	伊 黄 繭
Giallo puro indigeno	純 伊 黄 繭
(Ran Sass)	克蘭・サッソー
Gubbio	グッピオ
Istria	イストリア
Jaune Ascoli	アスコリ黄繭
Jaune Fermo	フェルモ黄繭
Majella	マジェーラ



## 二 輸出生絲檢查法關係法規

### 輸出生絲檢查法

大正十五年三月二十七日法律第三十五號

第一條 生絲ハ命令ノ定ムル所ニ依リ其ノ正量ニ付國ノ生絲検査所ノ検査ヲ受ケタルモノニ非サレハ之ヲ輸出スルコトヲ得ス

主務大臣必要アリト認ムルトキハ公共團體ノ設クル生絲検査所ヲシテ前項ノ検査ヲ爲サシムルコトヲ得

第二條 生絲ハ前條ノ検査ニ依ル正量ニ依ルニ非サレハ輸出ノ目的ヲ以テ其ノ賣買取引ヲ爲スコトヲ得ス

輸出ヲ業トスル者ノ主務大臣ノ指定スル地ニ於テ買入ノ爲ニ爲ス生絲ノ賣買取引ハ之ヲ輸出ノ目的ヲ以テ爲スモノト看做ス

第三條 主務大臣特別ノ事情ニ依リ前二條ノ規定ヲ適用スル必要ナシト認ムル場合ハ命令ヲ以テ其ノ適用ヲ除外スルコトヲ得

第四條 當該官吏取締上必要アリト認ムルトキハ店舗、倉

庫其ノ他ノ場所ニ臨檢シ業務ノ狀況及帳簿、生絲其ノ他ノ物件ヲ検査スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ其ノ證券ヲ携帯スヘシ

第五條 第一條及第二條ノ規定ニ違反シタル者ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス

前項ノ未遂罪ハ之ヲ罰ス

第六條 正當ノ理由ナクシテ當該官吏ノ臨檢検査ヲ拒ミ、妨ケ若ハ忌避シ又ハ其ノ尋問ニ對シ答辯ヲ爲サス若ハ虛偽ノ陳述ヲ爲シタル者ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

第七條 生絲ヲ輸出シ又ハ輸出ノ目的ヲ以テ生絲ノ賣買取引ヲ爲ス者ハ其ノ代理人、戶主、家族、同居者、雇人其ノ他ノ從業者カ本法若ハ本法ニ基キテ發スル命令又ハ之ニ基キテ爲ス處分ニ違反シタルトキハ自己ノ指揮ニ出テサルノ故ヲ以テ其ノ處罰ヲ免ルルコトヲ得ス

第八條 本法又ハ本法ニ基キテ發スル命令ニ依リ生絲ヲ輸出シ又ハ輸出ノ目的ヲ以テ生絲ノ賣買取引ヲ爲ス者ニ適用スヘキ罰則ハ其ノ者カ法人ナルトキハ理事、取締役其ノ他ノ法人ノ業務ヲ執行スル役員ニ、未成年者又ハ禁治

產者ナルトキハ其ノ法定代理人ニ之ヲ適用ス但シ營業ニ關シ成年者ト同一ノ能力ヲ有スル未成年者ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

### 附 則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

生絲検査所法ハ之ヲ廢止ス

本法施行前ノ賣買契約ニ因ル生絲ノ受渡及其ノ生絲ノ輸出ニ付テハ命令ノ定ムル所ニ依リ本法ヲ適用セサルコトヲ得

輸出ヲ業トスル者カ本法施行前輸出ノ目的ヲ以テ買入ヲ了シ又ハ輸出ノ委託ヲ受ケタル生絲ノ輸出ニ付亦同シ

### 輸出生絲檢查法施行期日ノ件

大正十五年八月二十日勅令第二百八十七號

輸出生絲檢查法ハ大正十六年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

### 生絲檢查手数料令

大正十五年八月二十日勅令第二百八十八號

第一條 國ノ生絲検査所ニ輸出生絲検査法第一條第一項ノ規定ニ依ル生絲ノ正量検査ノ請求ヲ爲ス者ハ一俵ニ付壹圓ノ手数料ヲ納ムベシ

輸出生絲檢查法施行期日ノ件

生絲檢查手数料令

五七

前項ノ正量検査ニ付検査員ノ出張ヲ請求スル者又ハ水分率ヲ檢定スベキ俵數ノ割合ノ増加ヲ請求スル者ノ納ムベキ増加手数料ハ農林大臣之ヲ定ム

第二條 輸出生絲検査法第一條第一項ノ規定ニ依ル生絲ノ正量検査ノ請求ヲ爲ス場合ヲ除クノ外國ノ生絲検査所ニ生絲ノ検査ノ依頼ヲ爲ス者ハ左ノ區別ニ從ヒ手数料ヲ納ムベシ

- 一 正量検査
  - 一 荷口ニ付 一俵又ハ之ニ相 一圓
  - 一 行フ検査 當スル數量ニ付 一圓
- 二 原量検査
  - 一 俵又ハ一捆ニ付 一圓五十錢
- 三 練減検査
  - 一 俵又ハ一捆ニ付 一圓五十錢

七十五錢

二圓

前項ニ掲グル検査ノ外國ノ生絲検査所ニ生絲ニ關スル特別ノ検査ノ依頼ヲ爲ス者ノ納ムベキ手数料ハ農林大臣之ヲ定ム

第三條 國ノ生絲検査所ニ検査ノ檢定證ノ謄本ヲ請求スル者ハ一通ニ付五錢ノ手数料ヲ納ムベシ

第四條 前三條ノ規定ニ依ル手數料ハ收入印紙ヲ以テ之ヲ納ムベシ

第五條 公共團體ガ輸出生絲檢查法第一條第二項ノ規定ニ依リ其ノ生絲檢查所ニ於テ生絲ノ正量檢查ヲ爲ス場合ニ於テハ其ノ公共團體ハ其ノ檢查ニ關シ第一條及第三條ノ規定ニ依ル手數料ト同額ノ手數料ヲ收徴スベシ  
前項ノ手數料ハ前項ノ檢查ヲ行フ公共團體ノ收入トス

附 則

本令ハ輸出生絲檢查法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

輸出生絲檢查法施行規則

昭和二年二月二十三日農林省令第一號  
改正 昭和二年六月農林省令第十八號  
改正 昭和四年九月農林省令第二十三號

第一條 輸出生絲檢查法第一條ノ規定ニ依ル正量檢查ハ生絲檢查所ニ於テ之ヲ行フ但シ檢查ニ支障ナキ場合ニ限り生絲檢查所長ハ檢查ヲ請求セムトスル者ノ申請ニ依リ生絲檢查所ノ所在地ニ於ケル申請者ノ店舗、倉庫其ノ他ノ場所ニ出張シテ檢查ノ一部ヲ行フコトヲ得

第二條 檢查ヲ請求セムトスル者ハ様式第一號ノ檢查請求書ヲ生絲檢查所長ニ提出スベシ

檢查ヲ受クベキ生絲ハ出張檢查ヲ請求スル場合ヲ除クノ外檢查請求書ニ添ヘ之ヲ生絲檢查所ニ提出スベシ

檢查請求書受付ノ日及時間ハ生絲檢查所長ノ定ムル所ニ依ル

第三條 生絲檢查所ニ於テ前條第二項ノ生絲又ハ第九條第二項ノ供試料絲ヲ受理シタルトキハ様式第二號ノ預證ヲ檢查請求者ニ交付スベシ

第四條 檢查ハ洋俵造(但シ外裝ヲ施サザルモノ)ノ生絲ニ付之ヲ行フ

第五條 檢查ヲ受クベキ生絲ハ輸出ノ目的ヲ以テ賣買取引セラルルモノニ在リテハ賣買取引ニ因リ受渡ヲ爲スコトノ確定シタルモノナルコトヲ要ス但シ洋俵取引ヲ爲ス場合ニ於テ農林大臣ノ認可ヲ受ケタルモノハ此ノ限ニ在ラズ

前項但書ヲ受ケムトスル者ハ洋俵取引ニ關スル契約ノ内容ヲ證明スベキ書類ヲ添ヘ様式第三號ノ申請書ヲ生絲檢查所長ヲ經由シ農林大臣ニ提出スベシ

第六條 檢查ハ左ノ各號ニ掲グル方法ニ依リ之ヲ行フ  
一 一荷口全部ノ生絲ニ對シ各俵毎ニ其ノ全量ヲ秤量シ各俵ノ全量中ヨリ其ノ風袋量(供試料絲ヲ採取シタル俵ニ在リテハ其ノ風袋量及水分率檢定ノ用ニ供シタル

供試料絲ノ重量)ヲ控除シテ各俵ノ生絲ノ原量ヲ定ム  
二 一荷口ノ總俵數ノ十分ノ四(端數ハ之ヲ切上グ)ニ相當スル俵數ノ生絲ニ付各俵毎ニ其ノ異レル括ヨリ採取シタル供試料絲八本ヲ同數ノ二區ニ分チ各區ニ付原量

ニ對スル水分量ノ百分比ヲ求メ之ヲ平均シテ其ノ俵ノ水分率トシ(但シ二區ノ水分率ノ差ガ百分比ニ於テ〇・五以上ナルトキハ他ノ異レル括ヨリ採取セル四本ノ供試料絲ヲ一區トシテ其ノ水分率ヲ求メ三區ノ水分率ヲ平均シテ其ノ俵ノ水分率トス)各俵ノ水分率ヲ平均シタルモノヲ以テ其ノ荷口ノ水分率トス但シ各俵ノ水分率中其ノ最モ多キモノト最モ少キモノトノ差ガ百分比ニ於テ一以上ナルトキハ更ニ其ノ荷口ノ十分ノ一(端數ハ之ヲ切上グ)ニ相當スル他ノ俵ノ水分率ヲ求メ之ヲ加算平均シタルモノヲ以テ其ノ荷口ノ水分率トス

三 各俵ノ原量ニ其ノ荷口ノ水分率ヲ乘ジタル積ヲ其ノ原量ヨリ控除シテ其ノ俵ノ無水量ヲ求メ之ニ其ノ百分ノ十一ヲ加ヘタルモノヲ以テ其ノ俵ノ正量トス  
四 各俵ノ正量ヲ合算シタルモノヲ以テ其ノ荷口ノ正量トス

檢查請求者ノ申請ニ依リ生絲檢查所長特ニ必要アリト認

ムルトキハ前項ノ規定ニ依リ水分率ヲ檢定スベキ俵數ノ割合ヲ増加スルコトヲ得

第七條 第一條但書ノ規定ニ依リ出張檢查ヲ請求セムトスル者ハ様式第四號ノ申請書ヲ生絲檢查所長ニ提出シ其ノ許可ヲ受クベシ

公共團體ノ生絲檢查所長前項ノ許可ヲ爲サムトスルトキハ農林大臣ノ認可ヲ受クベシ

第八條 前條ノ許可ヲ受ケタル者ハ其ノ檢查ヲ受ケムトスル場所ニ檢查ニ必要ナル設備及雜役從事者ヲ備ヘ且其ノ使用ニ要スル一切ノ費用ヲ負擔スベシ

第九條 出張檢查ハ各俵ノ生絲ノ原量ノ檢定、供試料絲ノ採取及其ノ原量ノ秤量ノミニ付之ヲ行フ

原量ノ秤量ヲ終リタル供試料絲ハ検査員ノ指揮ニ從ヒ検査請求者ニ於テ遲滞ナク之ヲ生絲檢查所ニ提出スベシ  
検査員ハ檢查ニ關シ必要ナル處置ヲ爲シ又ハ指揮ヲ爲スコトヲ得

第十條 生絲檢查所長檢查ニ關シ必要アリト認ムルトキハ検査請求者ヲシテ生絲ノ解裝若ハ包裝ニ立會ハシメ又ハ生絲ノ解裝若ハ包裝ヲ爲サシムルコトヲ得

第十一條 生絲檢查所檢查ヲ終リタルトキハ其ノ生絲ノ荷口ノ各俵ニ様式第五號ノ檢定證ヲ挿入シ様式第六號ノ檢

查濟證票ヲ結附シ且封印ヲ施スベシ但シ検査終求後俵造以外ノ包装ニ改装セラルル生絲ニ付テハ検査請求者ノ申請ニ依リ改装完了前其ノ内装ニ當該檢定證ヲ挿換ヘ検査濟證票ヲ結附シ且封印ヲ施スコトヲ得

第十二條 生絲検査所前條ノ手續ヲ終リタルトキハ検査請求者ニ對シ検査終了ノ旨ヲ通知シ様式第七號及第八號ノ檢定證各一通ヲ交付スベシ

第十三條 検査請求者前條ノ通知ヲ受ケタルトキハ遲滯ナク第三條ノ預證ト引替ニ生絲又ハ供試料絲ノ引取ヲ爲スベシ

検査請求者前項ノ生絲又ハ供試料絲ノ引取ヲ爲サザルトキハ生絲検査所長ハ之ヲ検査請求者ノ負擔ニ於テ返送スルコトヲ得

第十四條 検査請求者又ハ検査ヲ受ケタル生絲ノ製造若ハ販賣ヲ爲シタル者ハ檢定證ノ謄本ノ交付ヲ請求スルコトヲ得

第十五條 輸出生絲検査法第一條第二項ノ規定ニ依リ生絲ノ検査ヲ爲サシムル生絲検査所ハ之ヲ設クル公共團體ノ申請ニ依リ農林大臣之ヲ指定ス

前項ノ規定ニ依リ指定ヲ受ケタル生絲検査所ハ國ノ生絲検査所ト同一ノ方法ニ依リ正量検査ヲ行フベシ

生絲ヲ添ヘ之ヲ其ノ検査ヲ爲シタル生絲検査所ニ提出シ検査濟證票ノ再結附及封印ノ再施行ヲ受クベシ

第二十二條 生絲検査所長必要アリト認ムルトキハ生絲検査所ノ所在地ニ於ケル申請者ノ店舗、倉庫其ノ他ノ場所ニ出張シテ第十一條但書、第二十條又ハ前條ノ手續ヲ爲スコトヲ得此ノ場合ニ於テハ申請者ハ生絲検査所ニ生絲ヲ提出スルコトヲ要セズ

第二十三條 生絲ヲ輸出ノ爲ニ包裝スル場合ニ於テハ検査濟證票ノ封印ノ部分ハ之ヲ包裝ノ外部ニ表スベシ

第二十四條 左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ輸出生絲検査法第一條及第二條ノ規定ハ之ヲ適用セズ

- 一 玉絲又ハ野蠶絲ヲ輸出セムトスルトキ
- 二 玉絲又ハ野蠶絲ヲ賣買取引セムトスルトキ
- 三 本邦産ニ非ザル生絲ヲ賣買取引シ又ハ輸出セムトスルトキ

四 商品見本用生絲ヲ賣買取引シ又ハ輸出セムトスルトキ但シ見本ノミニ適スル數量ノモノニ限ル

五 博覽會、展覽會、品評會、共進會等ヘノ出品用、標本用、學術研究用其ノ他營利ノ目的ニ供セラレザル生絲ヲ賣買取引シ又ハ輸出セムトスルトキ

輸出生絲検査法施行規則

第十六條 農林大臣ハ前條第一項ノ規定ニ依リ指定ヲ受ケタル生絲検査所ヲ設クル公共團體ニ對シ其ノ生絲検査所ノ正量検査ニ關シ報告ヲ求メ検査ヲ爲シ設備及検査方法ノ變更ヲ命ジ其ノ他監督上必要ナル命令又ハ處分ヲ爲スコトヲ得

第十七條 第十五條第一項ノ規定ニ依リ指定ヲ受ケタル生絲検査所正量検査ニ關シ勅令、本則又ハ本則ニ基キテ爲ス命令若ハ處分ニ違反シタルトキハ農林大臣ハ其ノ指定ヲ取消スコトヲ得

第十八條 農林大臣第十五條第一項又ハ輸出生絲検査法第二條第二項ノ指定ヲ爲シタルトキハ其ノ旨ヲ告示スベシ之ヲ取消シタルトキ亦同ジ

第十九條 第六條ニ準ズル方法ニ依ル生絲検査所ノ検査ヲ受ケタル生絲ニ付テハ其ノ検査ハ生絲ガ取引所ノ封印附ナル場合ニ限り之ヲ本則ニ依リ爲シタルモノト看做ス

第二十條 取引所ノ封印附生絲ヲ輸出セムトスル場合又ハ輸出ノ爲ニ改装セムトスル場合ニ於テハ様式第八號ノ二又ハ第九號ノ申請書ニ生絲及生絲検査所ノ正量ノ検査證ヲ添ヘ之ヲ其ノ検査ヲ爲シタル生絲検査所ニ提出シ様式第六號ノ検査濟證票ノ結附及封印ノ施行ヲ受クベシ

第二十一條 汚損其ノ他已ムヲ得ザル事由ニ因リ検査濟生

前項第一號ノ場合ニ於テハ生絲ノ外裝ニ玉絲又ハ野蠶絲ナル旨ヲ表示スベシ

第二十五條 検査請求者生絲検査所ノ所在地ニ住所又ハ營業所ヲ有セザルトキハ検査ノ請求ニ關シ其ノ地ニ住所又ハ營業所ヲ有スル代理人ヲ定メ之ヲ生絲検査所長ニ届出ヅベシ之ヲ變更シタルトキ亦同ジ

第二十六條 検査請求者輸出ノ目的ヲ以テ賣買シタル生絲ノ受渡ヲ終リタルトキハ遲滯ナク様式第十一號ノ届書ヲ生絲検査所長ニ提出スベシ

第二十七條 輸出生絲検査法第四條ノ證票ハ様式第十二號ニ依ル

第二十八條 出張検査ノ許可ヲ受ケタル者左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ生絲検査所長ハ其ノ許可ヲ取消スコトヲ得

- 一 第八條又ハ第九條第二項ノ規定ニ依ル義務ヲ履行セザルトキ
- 二 第九條第三項ノ規定ニ依ル検査員ノ處置ヲ拒ミ又ハ其ノ指揮ニ違背シタルトキ
- 三 不正ノ手段ニ依リ検査ヲ受ケ又ハ受ケムトシタルトキ

第二十九條 本則中生絲検査所又ハ生絲検査所長トアルハ

輸出生絲檢查法關係法規

第七條第二項及第十五條乃至第十七條ヲ除クノ外國又ハ公共團體ノ生絲檢查所又ハ其ノ所長トス  
第三十條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ百圓以下ノ罰金ニ處ス

- 一 不正ノ手段ニ依リ檢查ヲ受ケ又ハ受ケムトシタル者
- 二 檢定證又ハ檢查濟證票ヲ不正ニ使用シ又ハ使用セムトシタル者

附 則

第三十一條 本令ハ昭和二年七月一日ヨリ之ヲ施行ス  
第三十二條 第十一條、第二十條及第二十一條ノ規定ニ依ル封印ハ申請ニ依リ當分ノ内之ヲ施サザルコトヲ得但シ生絲檢查所ニ於テ格付檢查ヲ行ヒ封印ヲ施シタル生絲ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ  
第三十二條ノ二 前條ノ場合ニ於テ第十一條ノ檢定證ハ申請ニ依リ當分ノ内同條ノ檢查濟證票ト同様ノ檢查濟證票ヲ以テ之ニ代フルコトヲ得  
前項ノ場合ニ於テハ申請ニ依リ樣式第五號ノ檢定證ヲ交付スルコトヲ得  
第三十三條 輸出生絲檢查法第二條ノ規定ハ同法施行前ノ賣買契約ニ因リ昭和二年七月三十一日以前ニ生絲ノ受渡ヲ爲ス場合ニハ之ヲ適用セズ但シ昭和二年產ノ繭ヲ以テ

製産シタル生絲ニ付テハ輸出ヲ業トスル者ガ其ノ賣買契約ニ基キ同法施行前引込ヲ爲シタル場合ニ限ル  
第三十四條 輸出生絲檢查法第一條ノ規定ハ左ノ各號ノ一ニ該當スル生絲ヲ輸出スル場合ニハ之ヲ適用セズ但シ豫メ生絲檢查所長ノ承認ヲ受ケ且昭和二年十二月三十一日迄ニ關稅法第三十一條ノ規定ニ依ル免許ヲ受ケタルモノニ限ル

- 一 前條ノ規定ニ依リ輸出生絲檢查法第二條ノ適用ナキモノ、
  - 二 輸出ヲ業トスル者ガ輸出生絲檢查法施行前輸出ノ目的ヲ以テ買入ヲ了シ又ハ輸出ノ委託ヲ受ケタル生絲ニシテ同法施行ノ際現ニ生絲檢查所ノ所在地ニ存スルモノ
- 第三十五條 前條但書ノ承認ヲ受ケムトスル者ハ昭和二年七月三十一日迄ニ樣式第十三號ノ申請書ヲ生絲檢查所長ニ提出スベシ  
第三十六條 生絲檢查所長第三十四條但書ノ承認ヲ爲シタルトキハ樣式第十四號ノ證票ヲ生絲ノ外装ニ結附スベシ

樣式 第一號

檢 番 查 號		手 料		本 本 拔 數 債 絲 數	
		數 額			
種 別	春	秋	數 量	本 本	本 本
	黃	白			
取 相 引 手 方		製 工 所 在 地 場 場			
記 號		番 號			
備 考					
上記ノ生絲檢查請求候也					
年 月 日					
住 所					
氏 名(名稱)Ⓔ					
生絲檢查所長宛					

備 考

- 一 受渡確定前ノ生絲ニ付檢查ヲ受クルコトノ認可ヲ受ケタルトキハ其ノ旨ヲ備考欄ニ記載スベシ
- 二 封印ノ施行ヲ希望セザルトキハ其ノ旨ヲ備考欄ニ記載スベシ
- 三 檢查濟證票ヲ以テ檢定證ニ代フルコトヲ希望スルトキハ其ノ旨ヲ備考欄ニ記載スベシ
- 四 公共團體ノ設クル生絲檢查所ニ提出スルモノニ在リテハ收入印紙ヲ貼附スベカラズ

輸出生絲檢查法施行規則



第二號

生 絲 預 證			
番 號		受 番 付 號	
種 別	春	秋	數 量
	黃	白	
			俵 本
上記ノ生絲検査ノ爲預リ候也			
年 月 日			
生 絲 檢 査 所 ⑩			
殿			

第三號

申請書

左記洋俵取引契約ニ基ク受渡生絲ニ付受渡確定前正量検査相受度候條御認可相成度此段及申請候也

年 月 日 住 所 氏 名(名稱)⑩  
 農林大臣宛

一 契約當事者ノ住所及氏名(名稱)

賣方

一 製産工場名及其ノ所在地

受渡數量

一 受渡期日又ハ期間

一 契約締結ノ年月日

備考

受渡數量ハ目的織度別、種別(春秋及黃白別)及銘柄別(格又ハ商標別)ニ記載シ月割ニ依リ受渡ヲ爲スモノニ在リテハ月割内譯數量ヲ記載スベシ

第四號

申請書

出張検査相受度候條御許可相成度左記事項ヲ具シ此段及申請候也

年 月 日

生 絲 檢 査 所 長 宛

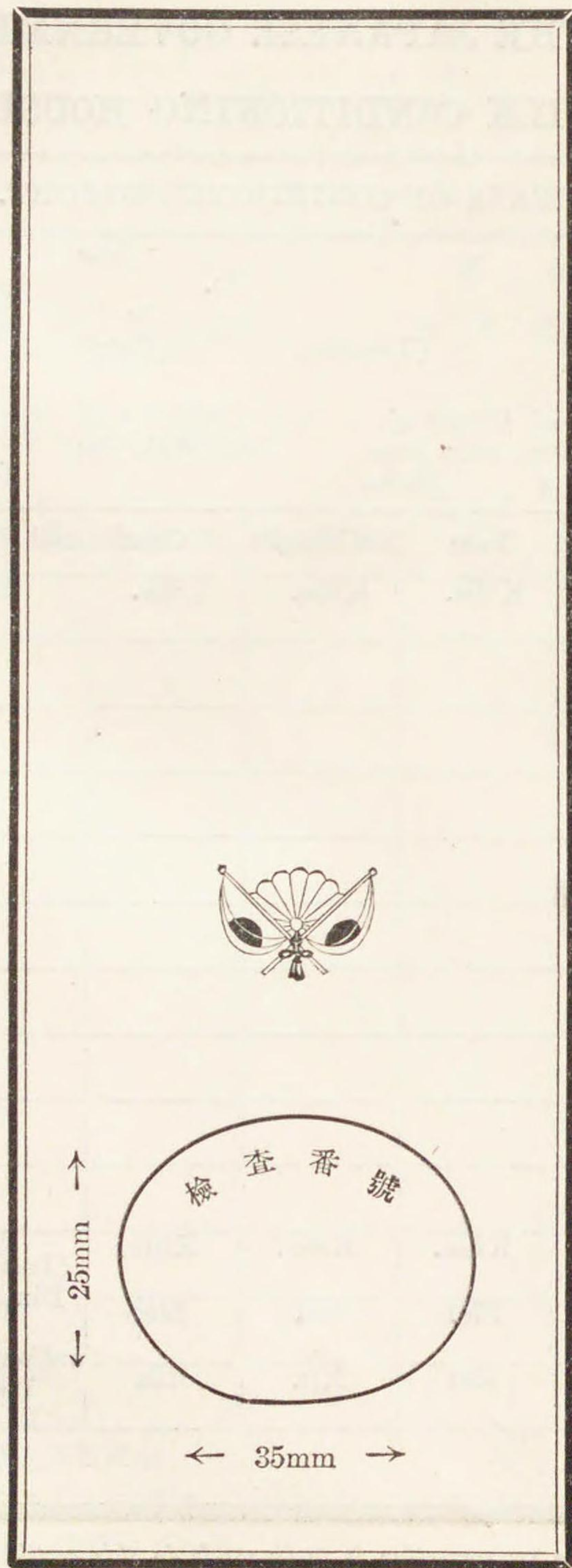
住 所

氏 名(名稱)⑩

記

- 一 検査ヲ受ケムトスル場所
- 一 検査場ノ構造、設備及坪數
- 一 衡器及検査用器具ノ種類及員數
- 一 雜役従事者ノ數
- 一 検査ヲ受クベキ生絲ノ豫定數量(一箇年ノ總數量及一日最高數量)

輸出生絲検査法施行規則



第六號

備考

検査所名及徽章ハ公共團體ノ設クルモノニ在リテハ其ノ検査所名及徽章トス以下同シ



THE JAPANESE GOVERNMENT SILK CONDITIONING HOUSE.

CERTIFICATE OF CONDITIONED WEIGHT.

Mark	No.
No.	(Location) (Date)

Certificate For

Raw Silk one bale

Shirt Weight	Kilos.	Lbs.
Tare		
Net Weight		
Conditioned Weight		


Director

No alteration or correction is to be made in this certificate.

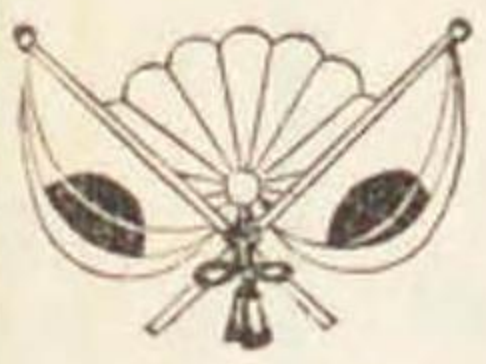
第五號

輸出生絲檢查法關係法規

六六

 大 日 本 政 府 生 絲 檢 査 所					
正 量 檢 定 證					
記 號 番 號	自 至 號 號	(場所)	番 號 (年 月 日)		
請求者 生絲一荷口中 俵ヨリ採取シタル 供試料絲 本ニ對スル原量 同上無水量					瓦 瓦
番號	總全量	風袋量	總原量	正 量	
1	匁	匁	匁	匁	封度
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
計	匁	匁	匁	匁	正量ニ對スル (増減)量歩合 %
	封度	封度	封度	封度	
	斤	斤	斤	斤	
生絲検査所長氏名					

本證ノ文字ハ改竄セザルモノトス

 THE JAPANESE GOVERNMENT SILK CONDITIONING HOUSE.					
CERTIFICATE OF CONDITIONED WEIGHT.					
Mark	from	No.	from	to	(Date)
		(Location)			
Certificate for Raw Silk Original Weight of Sample Skeins taken from bales of the Lot Grms. Absolute Weight of Skeins Grms.					
No.	Shirt Weight	Tare	Net Weight	Conditioned Weight	
1	Kilos.	Kilos.	Kilos.	Kilos.	Lbs.
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
Total	Kilos.	Kilos.	Kilos.	Kilos.	(Increased Diminished) % onConditioned Weight
	Lbs.	Lbs.	Lbs.	Lbs.	
	Kin	Kin	Kin	Kin	
Director					

No alteration or correction is to be made in this certificate.

輸出生絲検査法關係法規

第八號ノ二

申請書

左記ノ封印附生絲ヲ輸出致度候條成規ノ手續相成度此段及申請候也

年月日  
住所  
氏  
名(名稱)Ⓐ

生絲検査所長宛

記

- 一 正量檢定證番號
- 一 種別及數量
- 一 取引所名及其ノ検査書番號並検査月日
- 一 俵數
- 一 封印ノ施行ヲ希望セザルトキハ其ノ旨

備考

種別ハ春秋及黃白別ニ分チ數量ハ正量斤數ヲ記載スベシ

第十號

申請書

左記ノ生絲ヲ改装致度候條成規ノ手續相成度此段及申請候也

年月日  
住所  
氏  
名(名稱)Ⓐ

生絲検査所長宛

記

- 一 檢定證番號
- 一 改装數量
- 一 改装セムトスル事由

備考

検査濟證票ヲ以テ檢定證ニ代ヘタル場合ニ於テハ檢定證番號ニ代ヘ検査濟證票ノ検査番號ヲ記載スベシ

輸出生絲検査法施行規則

第九號

申請書

左記ノ封印附生絲ヲ改装致度候條成規ノ手續相成度此段及申請候也

年月日  
住所  
氏  
名(名稱)Ⓐ

生絲検査所長宛

記

- 一 正量檢定證番號
- 一 種別及數量
- 一 取引所名及其ノ検査書番號並検査月日
- 一 俵數
- 一 改装セムトスル俵數
- 一 封印ノ施行ヲ希望セザルトキハ其ノ旨

備考

種別ハ春秋及黃白別ニ分チ數量ハ正量斤數ヲ記載スベシ

第十一號

受渡完了届

左記ノ通生絲ノ受渡ヲ完了候條此段及御届候也

年月日  
住所  
氏  
名(名稱)Ⓐ

生絲検査所長宛

記

受渡受渡ノ種別	受渡生絲製産工場所在地	檢定證契約賣買ノ相手方
春秋別		
黃白別		
工場地		
月日數量		
斤		

第十二號

表

第 號 年 月 日 交付

臨 檢 證 票

省 農 林  
印 林

官 氏 名

85 mm

60 mm

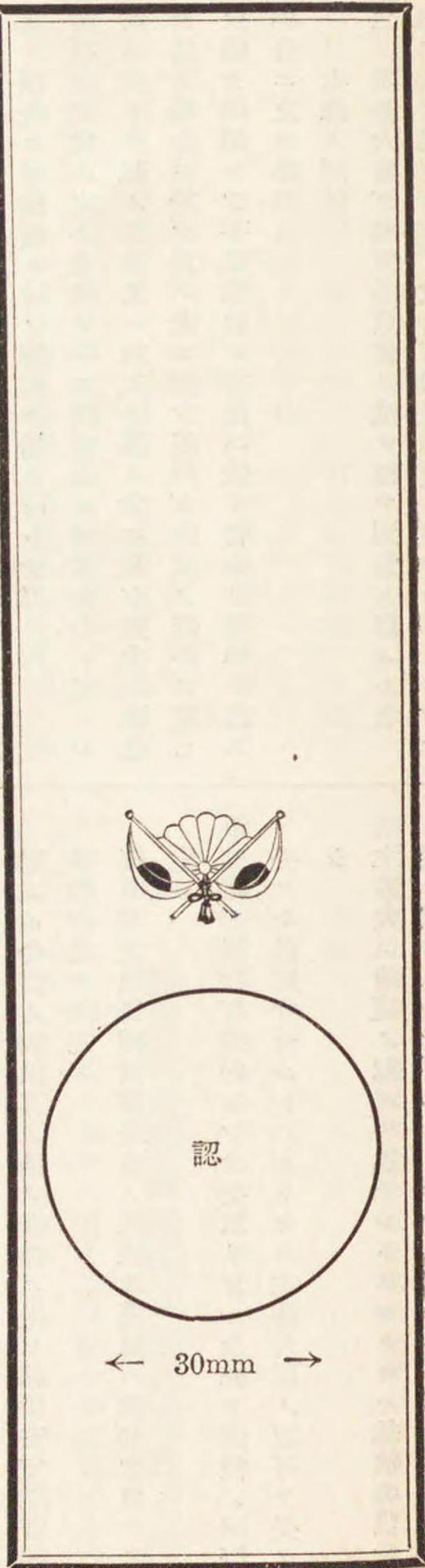
裏

輸出生絲檢查法摘要

第四條 當該官吏取締上必要アリト認ムルトキハ  
店舖、倉庫其ノ他ノ場所ニ臨檢シ業務ノ狀況及  
帳簿、生絲其ノ他ノ物件ヲ検査スルコトヲ得此  
ノ場合ニ於テハ其ノ證票ヲ携帶スヘシ

第六條 正當ノ理由ナクシテ當該官吏ノ臨檢検査  
ヲ拒ミ、妨ケ若ハ忌避シ又ハ其ノ尋問ニ對シ答  
辯ヲ爲サス若ハ虛偽ノ陳述ヲ爲シタル者ハ五百  
圓以下ノ罰金ニ處ス

第十四號



輸出生絲檢查法第二條第二項ノ地

指定ノ件

昭和二年七月一日農林省告示第百七十九號

輸出生絲檢查法第二條第二項ノ地ヲ指定スルコト左ノ如シ

横濱市  
神戸市

公共團體ノ設クル生絲検査所指定

ノ件

輸出生絲檢查法第二條第二項ノ地指定 公共團體ノ設クル生絲検査所指定

第十三號

申請書

左記ノ生絲ハ輸出生絲検査法施行規則第三十四條第何號ニ  
該當スルモノニ有之候條御承認相成度此段及申請候也

年 月 日

住 所

氏 名(名稱)印

生絲検査所長宛

記

- 一 種別及目的織度別數量
- 一 生絲ノ所在場所
- 一 製産工場名及其ノ所在地
- 一 輸出生絲検査法施行規則第三十四條第何號ニ該當スル事實

備考

種別ハ春秋、黃白及新古別ニ分チ數量ハ俵數及斤數ヲ  
記載スベシ

昭和二年七月一日農林省告示第百八十號

輸出生絲検査法施行規則第十五條第一項ノ規定ニ依リ左ノ  
生絲検査所ヲ指定シタリ

神戸市立生絲検査所

### 三 絲價安定融資補償法關係法規

#### 絲價安定融資補償法

昭和四年三月二十七日法律第十四號

第一條 生絲ノ價格ガ一般經濟狀況ニ照シ異常ナル低落ヲ爲シ蠶絲業ノ基礎ヲ危クスル虞アル場合ニ於テ其ノ價格ノ安定ヲ圖ル爲必要アリト認ムルトキハ政府ハ銀行ガ生絲ノ製造又ハ加工ヲ爲ス者ニ對シ主務大臣ノ定ムル條件ニ從ヒ生絲ヲ擔保トシ手形割引ノ方法ニ依リ資金ノ融通ヲ爲ス場合ニ於テ之ニ因リ損失ヲ受クルトキ銀行ニ對シ其ノ損失ニ付補償スルノ契約ヲ爲スコトヲ得

前項ノ規定ハ左ノ各號ノ一ニ該當スル者ガ命令ノ定ムル所ニ依リ生絲ノ製造又ハ加工ヲ爲ス者ニ對シ資金ノ融通ヲ爲ス場合ニ於テ其ノ者ニ對シ銀行ガ前項ノ條件ニ從ヒ生絲ヲ擔保トシ手形割引ノ方法ニ依リ資金ノ融通ヲ爲ス場合ニ之ヲ準用ス

一 生絲ノ問屋

二 主務大臣ガ絲價委員會ノ議ヲ經テ適當ト認ムル者

前二項ノ規定ニ依リ政府ガ損失補償ノ契約ヲ爲スニ付テ

ハ絲價委員會ノ議ヲ經ルコトヲ要ス

絲價委員會ノ組織及權限ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第二條 損失補償ノ契約ヲ爲スコトヲ得ル期間ハ本法施行ノ日ヨリ五年トス

第三條 損失補償ノ契約ニ基キ政府ノ支拂フベキ損失補償金ノ總額ハ三千萬圓ヲ超ユルコトヲ得ズ

第四條 第一條ノ損失ハ銀行ガ擔保トシテ受取リタル生絲ニ付債權ノ辨濟ヲ受ケ尙不足アルトキ其ノ不足分トス

前項ノ損失ニ付政府ノ補償スベキ額ハ損失補償ノ契約ニ定ムル金額ノ制限其ノ他ノ條件ニ從ヒ絲價安定融資補償審査會之ヲ決定ス

絲價安定融資補償審査會ノ組織及權限ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第五條 銀行ガ擔保トシテ受取リタル生絲ヲ債權ノ辨濟ヲ受クル爲處分セントスルトキハ主務大臣ノ認可ヲ受クベシ

主務大臣前項ノ認可ヲ爲サントスルトキハ絲價委員會ノ議ヲ經ルコトヲ要ス

第六條 政府ガ銀行ニ對シテ支拂フベキ損失補償金ハ五分

利附國債證券ヲ以テ之ヲ交付スルコトヲ得

第七條 政府ハ前條ノ規定ニ依リ交付スル爲必要ナル額ヲ限度トシ公債ヲ發スルコトヲ得

第八條 本法ニ依リ交付スル國債證券ノ交付價格ハ時價ヲ參酌シテ主務大臣之ヲ定ム

第九條 損失ノ補償ヲ受ケタル銀行ハ命令ノ定ムル所ニ依リ債權ノ取立ヲ爲シ其ノ取立金ヲ政府ニ納付スベシ

銀行ハ命令ノ定ムル所ニ依リ生絲ノ問屋其ノ他生絲ノ製造又ハ加工ヲ爲ス者ノ爲ニ生絲ノ販賣ヲ爲ス者ヲシテ其ノ取扱ニ係ル生絲ノ販賣代金中ヨリ前項ノ債權ノ取立ヲ爲サシムルコトヲ得

第十條 損失ノ補償ヲ受クルノ契約ヲ爲シタル銀行ガ本法若ハ本法ニ基キテ發スル命令又ハ損失補償ノ契約ニ違反シタルトキハ政府ハ契約ヲ解除シ、損失ノ全部若ハ一部ニ付補償ヲ爲サズ又ハ損失補償金ノ全部若ハ一部ノ償還ヲ命ズルコトヲ得

第十一條 主務大臣本法施行ノ爲必要アリト認ムルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ生絲ノ製造又ハ加工ヲ爲ス者及第一條第二項各號ノ一ニ該當スル者ニ對シ其ノ事業又ハ財産ニ關スル報告ヲ爲サシメ、其ノ事業又ハ財産ノ狀況ヲ

檢査シ其ノ他必要ナル命令又ハ處分ヲ爲スコトヲ得

第十二條 本法ノ適用ニ付テハ産業組合中央金庫ハ之ヲ銀行ト看做ス

#### 附 則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

#### 絲價安定融資補償法施行期日ノ件

昭和四年八月十二日勅令第二百五十六號

絲價安定融資補償法ハ昭和四年九月一日ヨリ之ヲ施行ス

#### 絲價安定融資補償法施行規則

昭和四年八月三十一日農林省令第二十號

第一條 農林大臣絲價安定融資補償法第一條ノ規定ニ依リ損失補償ノ契約ヲ爲スノ必要アリト認ムルトキハ絲價委員會ノ議ヲ經テ左ノ事項ヲ定メ之ヲ告示ス

- 一 損失補償ノ條件
- 二 銀行(産業組合中央金庫ヲ含ム以下同シ)ノ爲ス資金融通ノ條件
- 三 絲價安定融資補償法第一條第二項各號ノ一ニ該當スル者ノ爲ス資金融通ノ條件

四 其ノ他必要ナル事項  
 農林大臣前項各號ノ事項ヲ變更スルトキハ絲價委員會ノ議ヲ經テ之ヲ告示ス

第二條 銀行損失ノ補償ヲ受クルノ契約ヲ爲サントスルトキハ申請書ニ融通セントスル資金ノ總額、補償ヲ受ケントスル總金額並ニ資金ノ融通ヲ爲スベキ營業所ノ名稱及所在地ヲ記載シ農林大臣ニ之ヲ提出スベシ

農林大臣ハ前項ノ申請ヲ爲シタル銀行ナシテ損失補償ノ契約ヲ爲スニ付必要ト認ムル書類ヲ提出セシムルコトアルベシ

第三條 農林大臣損失補償ノ契約ヲ爲シタルトキハ契約ヲ爲シタル銀行ノ資金ノ融通ヲ爲スベキ營業所ノ名稱及所在地ヲ告示ス

第四條 銀行絲價安定融資補償法第五條第一項ノ認可ヲ受ケントスルトキハ申請書ニ左ノ事項ヲ記載シ農林大臣ニ之ヲ提出スベシ

一 處分セントスル事由  
 二 處分セントスル生絲ノ數量、品質及保管ノ場所  
 三 處分ノ時期、場所及方法

第五條 銀行損失ノ補償ヲ受ケントスルトキハ請求書ニ損失ニ關スル計算書及必要ナル證據書類ヲ添ヘ農林大臣ニ

之ヲ提出スベシ

第六條 銀行損失ノ補償ヲ受ケタルトキハ遲滞ナク債權ノ取立ヲ爲スベシ但シ生絲ノ製造又ハ加工ヲ爲ス者ノ事業ノ經營ヲ困難ナラシムルノ虞アル場合ニ於テハ此ノ限ニ在ラズ

前項但書ノ場合ニ於テハ銀行ハ其ノ債權ニ付絲價安定融資補償法第九條第二項ノ規定ニ依リ取立ヲ爲スベシ

前項ノ規定ニ依リ難キ場合ニ於テハ銀行ハ別ニ債權ノ取立方法ヲ定ムベシ

前二項ノ場合ニ於テハ銀行ハ其ノ取立方法ニ付農林大臣ノ認可ヲ受クベシ之ヲ變更セントスルトキ亦同ジ

第七條 農林大臣ハ銀行ニ對シ債權ノ取立方法ノ變更ヲ命ジ其ノ他取立ニ關シ必要ナル命令ヲ發スルコトヲ得

第八條 銀行絲價安定融資補償法第九條第二項ノ規定ニ依リ債權ノ取立ヲ爲サントスルトキハ生絲ノ問屋其ノ他債務者ノ爲ニ生絲ノ販賣ヲ爲ス者ニ債務者ノ氏名又ハ名稱、債權ノ金額、取立ヲ爲サシメントスル金額其ノ他取立ニ關シ必要ナル事項ヲ通知スベシ

第九條 銀行債權ノ取立ヲ爲シタルトキハ遲滞ナク取立金ヲ政府ニ納付スベシ但シ銀行補償ヲ受ケザル損失アル場合ニ於テハ政府ニ納付スベキ額ハ補償ヲ受ケタル額ト之

ヲ受ケザル額トノ割合ニ應ジテ之ヲ定ム

銀行農林大臣ノ認可ヲ受ケ手數料其ノ他取立ニ必要ナル費用ヲ支拂ヒタルトキハ取立金ヨリ先ヅ之ヲ控除スルコトヲ得

附 則

本令ハ絲價安定融資補償法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

絲價委員會官制

昭和四年八月十二日勅令第二百五十七號

第一條 絲價委員會ハ農林大臣ノ監督ニ屬シ絲價安定融資補償法第一條第二項第二號、同條第三項及第五條第二項ノ規定ニ依リ其ノ權限ニ屬セシメタル事項ヲ調査審議ス

絲價委員會ハ前項ノ外農林大臣ノ諮問ニ應ジ絲價安定融資補償法ニ依ル生絲ノ價格安定ニ關スル重要事項ヲ調査審議ス

第二條 絲價委員會ハ會長一人及委員十人以内ヲ以テ之ヲ組織ス

第三條 會長ハ農林大臣ヲ以テ之ニ充ツ

委員ハ左ニ掲グル者ノ中ヨリ農林大臣ノ奏請ニ依リ内閣ニ於テ之ヲ命ズ

一 關係各廳高等官

絲價委員會官制

二 日本銀行副總裁

三 橫濱正金銀行頭取

四 產業組合中央金庫理事長

五 蠶絲業同業組合中央會會長

六 社團法人大日本蠶絲會會頭

第四條 會長ハ會務ヲ總理ス

會長事故アルトキハ農林大臣ノ指名シタル委員其ノ職務ヲ代理ス

第五條 絲價委員會ハ農林大臣ヲ經テ蠶絲業者其ノ他蠶絲ニ關シ知識經驗アル者ヨリ意見書ヲ徵シ又ハ其ノ出席ヲ求メテ意見ヲ聽クコトヲ得

第六條 絲價委員會ニ幹事ヲ置ク農林大臣ノ奏請ニ依リ内閣ニ於テ之ヲ命ズ

幹事ハ會長ノ指揮ヲ承ケ庶務ヲ整理ス

第七條 絲價委員會ニ書記ヲ置ク農林大臣之ヲ命ズ

書記ハ會長及幹事ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ從事ス

附 則

本令ハ絲價安定融資補償法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

### 四 蠶絲業獎勵補助規則

#### 蠶病豫防費國庫補助規則

明治四十年四月一日農商務省令第六號  
 改正 大正元年十二月同第二十七號  
 改正 大正七年六月同第二十號  
 改正 大正八年十二月同第三十六號

- 第一條 蠶絲業法第二十六條ノ規定ニ依ル蠶病豫防費ニ對スル補助金ハ本則ニ依リ之ヲ交付ス
- 第二條 補助金ハ左ノ各號ノ一ニ該當スル府縣ノ豫算ニ對シテ之ヲ交付ス
  - 一 普通蠶種再検査手数料ノ徵收ヲ廢止シ又ハ之ヲ低減シタル場合ニ於テ其ノ廢止又ハ低減シタル額
  - 二 蠶病豫防費ノ豫算額ヨリ蠶種検査手数料徵收豫算額ヲ控除シタル殘額(大正八年十二月省令第三十六號改正)
- 第三條 補助金ノ交付ヲ受ケムトスル府縣ハ其ノ申請書ニ左ノ各號ニ掲ケタル書類ヲ添附シ前年度一月三十一日迄ニ之ヲ農商務大臣ニ差出スヘシ
  - 一 蠶病豫防費ノ豫算書

#### 蠶絲業改良獎勵費交付規則

明治四十四年五月一日農商務省令第二十一號  
 全部改正 大正七年五月農商務省令第十七號  
 改正 昭和四年七月農林省令第十六號

- 第一條 桑園ノ改良又ハ原蠶種ノ製造配付ニ關シ本則ノ定ムル所ニ依リ毎年度豫算ノ範圍内ニ於テ府縣ニ獎勵費ヲ交付ス
- 第二條 桑園ノ改良ニ關スル獎勵費ハ左ノ各號ノ一ニ該當スル事項ヲ行フ場合ニ之ヲ交付ス
  - 一 桑園改良獎勵事務ニ従事スル專任技術員ヲ設置スルコト
  - 二 桑ノ接穂又ハ苗ヲ生産シ之ヲ配付スルコト
  - 三 桑園ノ改設ニ對シ獎勵金ヲ交付スルコト
  - 四 指導桑園ヲ設置スルコト
  - 五 農林大臣ノ定ムル條件ニ依リ桑ニ關スル試驗又ハ調査ヲ爲スコト
  - 六 品評會、講習會、共同除害、基本調査其ノ他桑園ノ改良ニ關スル施設ヲ爲スコト
  - 七 市町村、農會其ノ他ノ團體ニ對シ前號ニ掲ゲタル事項ヲ行フコトヲ條件トシテ補助金ヲ交付スルコト

#### 蠶絲業改良獎勵費交付規則

- 二 蠶種検査手数料徵收率及徵收額豫算書  
前項各號ノ豫算書ニハ前年度豫算ニ對スル比較増減ヲ示シ且其ノ細目ニ付説明ヲ附スヘシ
- 第四條 補助金ノ交付ヲ受ケタル府縣ハ翌年度八月末日迄ニ前條第一項各號ノ豫算ニ對スル決算書ヲ農商務大臣ニ差出スヘシ
- 第五條 補助金ノ交付ヲ受ケタル府縣ノ蠶病豫防費決算金額ヲ補助金交付ノ指令ヲ受ケタル當時ニ於ケル豫算金額ニ達セザルトキハ農商務大臣ハ其ノ交付シタル補助金ノ全部又ハ一部ノ還付ヲ命スルコトアルヘシ
- 第六條 本則中府縣ニ關スル規定ハ北海道ニ於テハ北海道地方費ニ之ヲ準用ス

#### 附 則

本則ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス  
 従前ノ規定ニ依リ差出シタル蠶病豫防費國庫補助申請書ハ之ヲ本則ノ規定ニ依リ差出シタルモノト看做ス

- 第三條 原蠶種ノ製造配付ニ關スル獎勵費ハ左ノ各號ノ一ニ該當スル事項ヲ行フ場合ニ之ヲ交付ス
  - 一 蠶業試驗場ヲ設ケ原蠶種ヲ製造シ之ヲ配付スルコト
  - 二 原蠶種ヲ買收シ之ヲ配付スルコト
  - 三 市、郡市以上ヲ地域トスル同業組合其ノ他ノ團體ニ對シ前各號ニ掲ケタル事項ノ全部又ハ一部ヲ行フコトヲ條件トシテ補助金ヲ交付スルコト
- 第四條 獎勵費ノ交付ヲ受ケムトスル府縣ハ申請書ヲ桑園ノ改良ニ關スルモノト原蠶種ノ製造配付ニ關スルモノトニ區別シ之ニ左ノ各號ニ掲ケタル書類ヲ添附シ毎年四月末日迄ニ農林大臣ニ差出スヘシ
  - 一 別記様式ニ依ル費用豫算書及有償配付ヲ行フトキハ其ノ收入豫算書
  - 二 桑ノ接穂、苗又ハ原蠶種ヲ配付スルトキハ其ノ規程
  - 三 事業ノ計畫及其ノ施行ノ方法書
  - 四 獎勵金又ハ補助金ノ交付規程
  - 五 監督ニ關スル規程又ハ方法書
  - 六 第二條第七號又ハ第三條第三號ノ場合ニ於テハ前各號ニ掲ケタル書類ノ外市町村、同業組合、農會其ノ他ノ團體ノ行フ事項ノ要領ニ付前各號ニ掲ケタル書類
- 第五條 獎勵費ノ交付ヲ受ケタル府縣ハ別記様式ニ依リ、





合	體	團	ノ	計	
				計	計

(二) 基本調査

合	體	團	ノ	其	府	實行團體別		畝	畝	畝	畝
						體數	同上團				
計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計

第二表 原蠶種ノ製造配付ニ關スル成績  
第一號 原蠶種製造

計	蠶ノ	名	品	種	ノ	種繭ノ數量		原蠶種製造額	
						種繭ノ數量	原蠶種製造額	有毒無毒其他ノ計	計

第二號 原蠶種配付

計	蠶ノ	品	種	名	ノ	配付シタル原蠶種ノ數量		原蠶種ノ需給	
						製造シタルモタルモ	買收シタルモ	蠶種製造者原蠶種對額ノ割	請求額ニ對スル額ノ割

備考

- 一 郡市、郡市以上ヲ地域トスル同業組合其ノ他ノ團體ニ於テ之ヲ爲シタルトキハ本表ニ準シ其ノ成績ヲ調査シ上部ニ團體名ノ欄ヲ設ケ記載スルコト
- 二 本表ハ春蠶及夏秋蠶別ニ調製スルコト
- 三 交雜蠶種製造用ノ目的ヲ以テ配付シタルモノアルトキハ其ノ組合セ品種名ト配付數量トヲ別表ニ記載シ添付スルコト

第三表 桑園改良獎勵費豫算書 (決算書)

科	目	豫算額		比	較	備考
		(決算額)	(前年度豫算額)			
栽桑	専任	圓	圓	増	減	
技術	員費	圓	圓			
俸給	費	圓	圓			
旅費	費	圓	圓			
改設獎勵費	補助	圓	圓			
改設者補助	費	圓	圓			
下級團體補助	費	圓	圓			

蠶絲業改良獎勵費交付規則

備考

改設獎勵費中改設者補助トハ道府縣ヨリ改設者又ハ改設實行團體ニ直接補助シタルモノヲ謂ヒ下級團體補助トハ農會其ノ他ノ團體ニ對シ改設獎勵ヲ行フコトヲ條件トシテ補助シタルモノヲ謂フ

共同繭倉庫及共同乾繭裝置助成

規則

大正十四年四月二十三日農林省令第五號  
改正 大正十五年九月農林省令第二十一號

- 第一條 農林大臣ハ乾繭取引ノ發達並繭ノ乾燥及保管ノ改善ヲ圖ル爲共同繭倉庫及共同乾繭裝置ニ對シ本則ニ依リ毎年度豫算ノ範圍内ニ於テ助成金ヲ交付ス
- 第二條 助成金ノ交付ヲ受クルコトヲ得ヘキ者ハ左ノ各號ノ一ニ該當スル者ナルコトヲ要ス但シ共同繭倉庫ニ對スル助成金ノ交付ヲ受クルコトヲ得ヘキモノハ第一號ニ該當スル者ニシテ農業倉庫業法第六條ノ認可ヲ受ケタル者及第二號ニ該當スル者ニ限ル
- 一 産業組合、産業組合聯合會、農會、蠶業ノ發達ヲ目的トスル公益法人又ハ市町村若ハ之ニ準スヘキモノ
- 二 株式會社但シ其ノ株式及議決權ノ十分ノ八以上ガ養蠶業者ニ屬スルモノニ限ル
- 三 主トシテ養蠶業者ヲ以テ組織スル同業組合若ハ道府縣ノ規程ニ依リ認めラレタル養蠶組合又ハ其ノ聯合會

數ヲ記載シタル書類

- 七 産業組合聯合會ニ在リテハ所屬組合又ハ所屬聯合會ノ定款、繭ノ取扱ニ關スル業務規程其ノ他業務施行ニ關スル規程及其ノ産業組合聯合會ニ對スル出資口數ヲ記載シタル書類
  - 八 株式會社ニ在リテハ職業別株主及其ノ所有株式ノ數ヲ記載シタル書類
  - 九 養蠶組合ニ在リテハ其ノ組合員、其ノ聯合會ニ在リテハ組織組合及各組織組合ノ組合員ノ數ヲ記載シタル書類
- 申請者ガ養蠶組合又ハ其ノ聯合會ナルトキハ代表者ヲ定メ其ノ代表者ヨリ助成金交付ノ申請ヲ爲スヘシ此ノ場合ニ於テハ其ノ代表者タルコトヲ證スヘキ書類ヲ添附スルコトヲ要ス
- 助成金交付ノ申請ヲ爲シタル者第一項各號ノ書類ニ記載シタル事項ヲ變更シタルトキハ其ノ旨農林大臣ニ届出ツヘシ
- 第六條 業務規程ニハ左ノ事項ヲ記載スヘシ但シ繭倉庫ノ事業ヲ爲ササル者ノ業務規程ニ在リテハ第二號乃至第十一號、乾繭ノ事業ヲ爲ササル者ノ業務規程ニ在リテハ第十三號及第十四號ニ掲クル事項ハ之ヲ記載スルコトヲ要ス

共同繭倉庫及共同乾繭裝置助成規則

- 第三條 共同繭倉庫ニ對スル助成金ハ農林大臣ノ適當ト認ムル規模及構造ヲ具備スル倉庫ノ新築、増築又ハ改築ニ要スル費用ニ對シ其ノ十分ノ四以内ヲ交付ス
  - 第四條 共同乾繭裝置ニ對スル助成金ハ農林大臣ノ適當ト認ムル規模及構造ヲ具備スル乾繭設備及之ニ附屬スル繭ノ取扱場ノ新設、増設、若ハ改造又ハ特別ノ事由アル場合ニ於テハ其ノ買入ニ要スル費用ニ對シ其ノ十分ノ四以内ヲ交付ス
  - 第五條 助成金ノ交付ヲ受ケムトスル者ハ申請書ニ左ノ書類ヲ添附シ三月三十一日迄ニ農林大臣ニ之ヲ提出スヘシ但シ申請者カ助成金交付ノ許可ヲ受ケタルコトアル者ナル場合ニ於テ前ニ提出シタル添附書類ノ記載事項ニ變更ナキモノアルトキハ其ノ旨ヲ明ニシ當該書類ノ添附ヲ省略スルコトヲ得
  - 一 第一號様式ニ依ル事業計畫書
  - 二 第二號様式ニ依ル設備要領書
  - 三 第三號様式ニ依ル費用豫算書
  - 四 業務規程
  - 五 市町村及之ニ準スヘキモノ以外ノ者ニ在リテハ其ノ定款、寄附行爲、會則又ハ規約
  - 六 産業組合ニ在リテハ職業別組合員ノ數及其ノ出資口數
- セス
- 一 事業ノ種類
  - 二 第十五條第二項ノ規定ニ依ル保管繭一荷口ノ最少數量
  - 三 第十五條第三項ノ規定ニ依ル保管ヲ爲スモノニ在リテハ其ノ旨及保管スヘキ物品ノ名稱
  - 四 第十五條第三項ノ規定ニ依リ保管スベキ物品ニ付保管ノ順位ヲ定メタルトキハ其ノ順位並同條第一項ノ規定ニ依ル保管物ノ保管上必要アルトキ及第二十條ノ規定ニ依リ保管ニ制限ヲ受ケタルトキハ何時ニテモ第十條第五條第三項ノ規定ニ依ル保管物ノ出庫ヲ爲サシメ得ヘキ旨及其ノ出庫ノ順位
  - 五 保管ノ方法及保管上特殊ノ作業ヲ爲スモノニ在リテハ其ノ作業
  - 六 混合保管ヲ爲スモノニ在リテハ其ノ範圍及受寄物返還ニ關スル規定
  - 七 保管料ニ關スル規定
  - 八 保管期間ニ關スル規定
  - 九 證券發行ニ關スル規定
  - 十 保險ニ關スル規定
  - 十一 避クヘカラサル事由ニ依ル減量ノ負擔ニ關スル規定

定  
十二 入庫料、出庫料、乾燥料其ノ他ノ手數料ニ關スル規定

十三 第十六條第二項ノ規定ニ依ル乾燥ヲ爲スモノニ在リテハ其ノ旨

十四 乾燥ノ順位及乾燥ノ方法

十五 受寄物又ハ受託物ノ検査又ハ格付ヲ爲スモノニ在リテハ之ニ關スル規定

十六 受寄物又ハ受託物ノ調製、改装若ハ荷造又ハ其ノ運送若ハ販賣ノ仲立若ハ取次ヲ爲シ又ハ受寄物若ハ其ノ倉庫證券ヲ擔保トシテ貸付ヲ爲スモノニ在リテハ之ニ關スル規定

十七 共同寄託者又ハ共同委託者ノ委託ニ依リ受寄物若ハ受託物又ハ其ノ賣却代金ニ對シ各寄託者又ハ委託者ノ有スル權利ノ割當ヲ爲スモノニ在リテハ之ニ關スル規定

第七條 助成金交付ノ許可ヲ受ケタル者工事ニ着手シ又ハ工事ヲ完成シ若ハ物件ノ買入ヲ了シタルトキハ遲滯ナク其ノ旨ヲ農林大臣ニ届出ツヘシ

第八條 助成金交付ノ許可ヲ受ケタル者ハ工事又ハ買入物件ニ付農林大臣ノ指定シタル者ノ検査ヲ受ケヘシ  
可ヲ受ケタル物件ノ讓受ニ付農林大臣ノ認可ヲ受ケタルトキ亦同シ  
前二項ノ認可アリタルトキハ讓受人又ハ承繼人ヲ以テ助成金交付ノ許可ヲ受ケタル者ト看做ス

第十二條 助成金交付ノ許可ヲ受ケタル者ハ農林大臣ノ認可ヲ受クルニ非サレハ其ノ事業ヲ休止シ、廢止シ又ハ助成金交付ノ許可ヲ受ケタル物件ヲ第二條ニ規定スル資格ヲ具備セサル者ニ讓渡スルコトヲ得ス

第十三條 左ノ場合ニ於テハ助成金交付ノ許可ヲ受ケタル者ハ農林大臣ノ認可ヲ受ケヘシ  
一 助成金交付ノ許可ヲ受ケタル物件ノ現狀ニ重大ナル變更ヲ加ヘムトスルトキ  
二 株式會社又ハ養蠶組合若ハ其ノ聯合會其ノ定款又ハ規約ヲ變更セムトスルトキ  
三 業務規程（農業倉庫業者ノ業務規程ヲ除ク）ヲ變更セムトスルトキ

第十四條 左ノ場合ニ於テハ助成金交付ノ許可ヲ受ケタル者ハ遲滯ナク其ノ旨ヲ農林大臣ニ届出ツヘシ  
一 業務規程ノ外業務施行ニ關スル規程ヲ設ケ又ハ之ヲ變更シタルトキ  
二 市町村及之ニ準スヘキモノヲ除クノ外其ノ役員ニ變更シタルトキ

共同繭倉庫及共同乾燥裝置助成規則

第九條 助成金交付ノ許可ヲ受ケタル者工事ノ仕様ニ重要ナル變更ヲ加ヘ又ハ買入物件ノ變更ヲ爲サムトスルトキハ農林大臣ノ認可ヲ受ケヘシ  
農林大臣ハ前項ノ認可ヲ爲スニ際シ助成金ノ額ヲ變更スルコトアルヘシ

第十條 助成金交付ノ許可ヲ受ケタル者助成金ノ交付ヲ請求セムトスルトキハ工事完成又ハ物件買入終了後費用精算書ヲ添ヘ請求書ヲ農林大臣ニ差出スヘシ  
農林大臣特別ノ事由アリト認ムルトキハ前項ノ規定ニ拘ラス工事完成又ハ物件買入終了前ニ於テ助成金ノ交付ヲ爲スコトアルヘシ

第十一條 助成金交付ノ許可ヲ受ケタル者其ノ事業又ハ物件ヲ第二條ニ規定スル資格ヲ具備スル者ニ讓渡セムトスルトキハ第四號様式ニ依ル願書ヲ差出シ農林大臣ノ認可ヲ受ケヘシ  
助成金交付ノ許可ヲ受ケタル者解散シタルトキハ許可ハ其ノ效力ヲ失フ但シ合併後存續シ又ハ合併ニ因リ設立シタル法人力第二條ニ規定スル資格ヲ具備スル場合ニ於テ事業ノ承繼ニ付農林大臣ノ認可ヲ受ケタルトキハ此ノ限ニ在ラス解散シタル法人ト同一ノ事業ヲ行フ法人力第二條ニ規定スル資格ヲ具備スル場合ニ於テ助成金交付ノ許可アリタルトキ

第十七條ノ主任技術者ヲ任免シタルトキ  
四 休止シタル事業ヲ開始シタルトキ  
第十五條 共同繭倉庫ニ對スル助成金交付ノ許可ヲ受ケタル者ハ養蠶業者ノ共同ノ寄託ニ因リ其ノ生産シタル繭ノ保管ヲ爲ス爲其ノ倉庫ヲ使用スルコトヲ要ス  
共同繭倉庫ニ於テハ品質及乾燥齊一ナル繭ノ大量ヲ一荷口トシテ保管スルコトヲ要ス

共同繭倉庫ニ對スル助成金交付ノ許可ヲ受ケタル者ハ前二項ノ規定ニ依ル保管ニ支障ナキ限り前項數量ノ制限ニ拘ラス又ハ共同ノ寄託ヲ爲ス養蠶業者ニ非サル者ノ寄託ニ因リ繭ノ保管ヲ爲シ若ハ保管繭ニ損傷ヲ及ボス虞ナキ他ノ物品ノ保管ヲ爲ス爲其ノ倉庫ヲ使用スルコトヲ得  
前項ノ規定ニ依ル保管物ノ保管期間ハ其ノ地方ニ於ケル次ノ春蠶繭ノ收穫開始時期ヲ超エテ之ヲ定メ又ハ更新スルコトヲ得ス

第十六條 共同乾燥裝置ニ對スル助成金交付ノ許可ヲ受ケタル者ハ養蠶業者ノ共同ノ委託ニ因リ其ノ生産シタル繭ノ乾燥ヲ爲ス爲其ノ乾燥設備ヲ使用スルコトヲ要ス  
共同乾燥裝置ニ對スル助成金交付ノ許可ヲ受ケタル者ハ前項ノ規定ニ依ル乾燥ニ支障ナキ限り前項ノ規定ニ拘ラ

蠶絲業獎勵補助規則

- ス繭其ノ他ノ物品ノ乾燥ヲ爲ス爲其ノ乾繭設備ヲ使用スルコト得
- 第十七條 共同乾繭裝置ニ對スル助成金交付ノ許可ヲ受ケタル者ハ農林大臣ノ定ムル資格ヲ有スル主任技術者ヲ設置スルコトヲ要ス
- 第十八條 助成金交付ノ許可ヲ受ケタル株式會社ハ利益金ノ處分ニ付農林大臣ノ認可ヲ受ケヘシ
- 第十九條 助成金交付ノ許可ヲ受ケタル者ハ事業月報、每期收支計算書及每期事業報告書ヲ農林大臣ニ差出スヘシ
- 第二十條 農林大臣必要ト認ムルトキハ助成金交付ノ許可ヲ受ケタル者ニ對シ何時ニテモ業務規程ノ變更ヲ命ジ第十五條第三項又ハ第十六條第二項ノ規定ニ依ル保管又ハ乾燥ニ付制限ヲ爲シ其ノ事業ニ關スル報告ヲ爲サシメ書類、帳簿又ハ業務執行若ハ財産ノ狀況ヲ検査シ其ノ他監督上必要ナル處分ヲ爲スコトヲ得
- 第二十一條 助成金交付ノ許可ヲ受ケタル者左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ農林大臣ハ助成金交付ノ許可ヲ取消シ又ハ既ニ交付シタル助成金ノ全部若ハ一部ノ返還ヲ命スルコトアルヘシ
  - 一 本則ノ規定又ハ本則ノ規定ニ依ル處分若ハ助成金交

- 付ノ條件ニ違反シタルトキ
  - 二 第二條ニ規定スル資格ヲ失フニ至リタルトキ
  - 三 詐欺ノ手段ヲ以テ助成金交付ノ許可ヲ受ケ又ハ助成金ノ交付ヲ受ケタルトキ
  - 第二十二條 本則ニ依リ農林大臣ニ提出スベキ書類ハ地方長官ヲ經由スヘシ
  - 地方長官第五條ノ申請書ヲ受理シタルトキハ之ニ意見書ヲ添ヘ農林大臣ニ進達スヘシ
  - 第二十三條 左ノ場合ニ於テハ本則ニ依ル助成金ハ之ヲ交付セズ
    - 一 農業倉庫獎勵規則ニ依リ補助金ノ交付ヲ受クルトキ
    - 二 農業倉庫獎勵規則ニ依リ補助金ノ交付ヲ受クル道府縣ノ補助金ノ交付ヲ受クルトキ
  - 第二十四條 農林大臣必要ト認ムルトキハ第三條乃至第五條ノ規定ニ拘ラズ共同繭倉庫及共同乾繭裝置ニ對シ助成金ヲ交付スルコトアルヘシ
- 附 則
- 本則ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
- 第五條中一月末日迄トアルハ大正十四年度ニ限り八月末日迄トス

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第一號

事業計畫書

- 一 計畫ノ目的(乾繭設備及之ニ附屬スル繭取扱場ノ買入ヲ爲サムトスルモノニ在リテハ其ノ事由ヲ附記スヘシ)
- 二 第十五條第一項又ハ第十六條第一項ノ規定ニ依ル寄託繭又ハ委託繭ノ數量見込
- 三 前號ノ寄託又ハ委託ニ關スル契約又ハ申合(寄託者又ハ委託者ノ共同販賣ニ關スル規約書又ハ申合書ヲ添付スヘシ)
- 四 第十五條第三項又ハ第十六條第二項ノ規定ニ依ル寄託繭又ハ委託繭ノ數量見込
- 五 乾繭設備ニ在リテハ春蠶繭出廻期及夏秋蠶繭出廻期ニ於テ最モ多ク使用セラルヘキ期間ノ見込及其ノ期間内ニ於ケル一日ノ最高委託數量見込
- 六 附屬設備ノ概要
- 七 貸付ヲ爲スモノニ在リテハ貸付金總額、貸付利率及資金調達方法ノ豫定
- 八 乾繭設備又ハ其ノ設置計畫ヲ有セサル繭倉庫ニ在リ

共同繭倉庫及共同乾繭裝置助成規則

第二號

設備要領書

- 一 倉庫(乾繭設備)及附屬建物ノ敷地坪數、建坪數(各階別)及所在場所(敷地内ノ建物及設備ノ配置圖並ニ敷地附近ノ概況圖ヲ添付スヘシ)
- 二 前號ノ敷地ハ申請者ノ所有ニ屬スルモノナリヤ否ヤノ別及所有ニ屬セサルモノニ付テハ其ノ使用ノ權利ニ關スル事項
- 三 倉庫ニ關シテハ左ノ事項
  - イ 圖面(各階平面圖、建圖一及斷面圖一)及仕様(耐火防濕構造及貯繭室ノ構造ハ詳細ニ記載スヘシ)
  - ロ 保管ノ方法及能力
- 四 乾繭設備ニ關シテハ左ノ事項
  - イ 種類(圖面並構造及作用ノ説明書ヲ添付スヘシ)
  - ロ 一晝夜ノ本乾繭能力
- ハ 設備上屋ノ圖面(平面圖及斷面圖一)及略仕様
- ニ 繭取扱場ノ圖面(各階平面圖及斷面圖一)及略仕様

蠶絲業獎勵補助規則

ホ 繭取扱場ニ於ケル生繭及半乾繭ノ處理方法竝ニ使用スル機械及器具ノ種類及構造  
五 起工及竣工又ハ買入ノ豫定年月日

第三號

費用豫算書

一 建物

種類	員數	單價	金額	備考
倉庫		圓		
附屬下屋				
乾燥場				
汽罐場				
繭取扱場				
何々				
何々				
計				

注意 員數欄ニハ建坪ヲ記載スヘシ

二 設備

ノ交付ヲ受ケタル事業(物件)讓渡致度御認可ノ上ハ共同繭倉庫及共同乾繭裝置助成規則及助成金交付ノ條件ニ基ク讓渡人ノ權利義務ハ一切讓受人ニ於テ之ヲ承繼致可候ニ付御認可相成度此段相願候也

年月日

讓渡人

所在地

法人又ハ組合名

右代表者 氏 名 印

讓受人

所在地

法人又ハ組合名

右代表者 氏 名 印

農林大臣殿

共同繭倉庫及共同乾繭裝置助成

方針

大正十四年四月二十五日一四  
農第六七六一號次官依命通牒  
第一 助成スヘキ共同繭倉庫及共同乾繭裝置經營主體ノ選定標準

共同繭倉庫及共同乾繭裝置助成方針

種類	類	員數	單價	金額	備考
貯繭室			圓		
昇降機					
コンヴェア					
乾燥機					
汽罐					
原動機					
繭處理器具					
何々					
何々					
据付費					
計					

三 總計金額

第四號

事業(物件)讓渡認可願

何々ノ事由ニ因リ何年何月何日指令第何號ニ依リ助成金

一 共同繭倉庫ハ乾繭取引發達ノ見込アリ且乾繭ノ共同販賣ヲ爲ス養蠶業者ノ團體カ相當發達シ又ハ發達ノ見込アル地方ニ於ケル繭ノ主要集散地又ハ繭ノ主要集散地タル見込アル場所ニ於テ之ヲ經營セムトスルモノニ對シ之ヲ助成スルコト但シ地方ノ選定ニ付テハ左ニ掲クル地方ハ成ル可ク之ヲ避クルコト  
イ 養蠶業者ノ利用シ得ヘキ繭倉庫業カ發達セル地方  
ロ 養蠶業者ト製絲業者トノ間ニ正量取引ノ如キ善良ナル繭取引ノ慣行ノ發達セル地方  
二 共同繭倉庫經營主體ハ左ノ條件ヲ具備スル者ニ限り之ヲ認ムルコト  
イ 附近ノ産繭地方ニ於テ乾繭取引ヲ爲ス爲繼續シテ繭ノ大量共同寄託ヲ爲サムトスル養蠶業者ノ團體カ相當存在シ又ハ其ノ見込アリテ之トノ間ニ密接ナル關係ヲ有スルコト  
ロ 受寄繭ノ乾燥ヲ爲スニ十分ナル附屬乾繭裝置若ハ其ノ設置計畫ヲ有スルカ又ハ他ノ乾繭所ト連絡ヲ有スルコト  
ハ 生繭市場又ハ特定ノ製絲業者ノ附屬機關トシテ之ヲ設置セムトスル者ニ非サルコト

- 三 共同乾繭裝置ハ助成セムトスル繭倉庫ノ經營主體力其ノ倉庫ノ附屬設備トシテ倉庫ト同一場所若ハ其ノ附近ノ繭小集散地ニ設置スルモノ又ハ地方ノ狀況ニ依リ必要アリト認ムル場合ニ於テ既設農業倉庫ノ附屬施設トシテ經營スルモノ若ハ繭ノ小集散地ニ於テ主トシテ養蠶業者ニ利用セシムル爲之ヲ經營セムトスルモノニ對シ助成スルコト
- 四 助成金ヲ交付スヘキ者ノ選定ハ特別ノ事情アル場合ノ外左ノ順位ニ據ルコト
  - イ 共同繭倉庫ニ付テハ其ノ地方ニ同一ノ目的ヲ有スル多數ノ倉庫計畫アリテ相當廣キ地域ニ亘リ乾繭取引發達ノ見込アル場合ニ於テ其ノ地方ニ於テ計畫セラレタルモノニ對シテハ他ニ先チテ助成金ヲ交付スルコト
  - ロ 共同乾繭裝置ニ付テハ助成セムトスル繭倉庫ニ附屬スルモノニ對シテハ他ニ先チテ助成金ヲ交付スルコト
  - ハ 特別ノ事情アリト認ムル場合ノ外規模ノ大ナルモノニ對シテハ他ニ先チテ助成金ヲ交付スルコト
- 第二 助成スヘキ共同繭倉庫及共同乾繭裝置ノ規模及構造ニ關スル標準
  - ニ 換氣ノ完全ナルモノナルコト
  - ホ 溫度ノ調節ヲ容易ニ爲シ得ルモノナルコト
  - ハ 生繭及半乾繭ノ品質ヲ損傷スルコトナクシテ之ヲ處理スルニ適當ナル繭取扱場及處理具(簞箱柵等)ヲ備フルモノナルコト

- 一 共同繭倉庫ハ特別ノ事由アリト認ムル場合ノ外左ニ掲クル規模及構造ヲ具備スルコト
  - イ 一箇所繭三千石以上ノ收容能力ヲ有スルモノナルコト
  - ロ 鐵筋「コンクリート」造、木造「モルタル」塗、土藏造又ハ之ト同等以上ノ耐火力ヲ有スル構造ナルコト
  - ハ 壁體、地階床、屋根及窓ヲ防濕構造ト爲シタルモノナルコト
  - ニ 二以上ノ階數ヲ有スルモノナルコト
  - ホ 貯繭室ハ之ヲ「タンク」裝置トスルモノナルコト
- 二 共同乾繭裝置ハ特別ノ事由アリト認ムル場合ノ外左ニ掲クル規模及構造ヲ具備スルコト
  - イ 春蠶繭ノ出廻時期ニ於ケル繭ノ最高集中日ノ集中見込數量ノ二分ノ一以上ヲ一晝夜ニ本乾燥爲シ得ル能力ヲ有スルモノナルコト但シ一晝夜ノ本乾燥能力一箇所一千貫以上ノモノナルコト
  - ロ 乾燥程度ニ著シキ不同ヲ生スル虞ナキ構造ヲ有スルモノナルコト
  - ハ 直射熱ノ影響少キモノナルコト(炭火裝置ノモノニ非サルコト)
  - イ 本省又ハ本省ノ適當ト認ムル者ノ開催シタル乾繭ニ關スル講習會ノ講習ヲ受ケタル者
  - ロ 學校、講習所又ハ試驗場ニ於テ乾繭ニ關スル學術ヲ修得シタル者
- 六 助成金交付ノ許可ヲ受ケタル株式会社ノ利益配當ハ特別ノ事由アル場合ノ外年一割ヲ超ユルヲ許ササルコト

第三 事業經營ニ關スル事項

- 一 共同繭倉庫及共同乾繭裝置助成規則第十五條第二項ノ規定ニ依ル一荷口ノ數量ハ之ヲ百五十石以上トスルコト但シ當分ノ間ハ五十石以上ヲ認ムルコト
- 二 左ニ掲クル物品ハ助成規則第十五條第三項ノ規定ニ依リ之ヲ保管スルヲ得サラシムルコト
  - イ 多濕性ノモノ
  - ロ 潮解性ノモノ
  - ハ 害虫ノ發生又ハ附着シ易キモノ
- 三 保管料及乾繭料其ノ他ノ手數料ハ成ル可ク實費ノ計算ヲ基礎トシテ之ヲ定メシムルコト
- 四 寄託繭又ハ受託繭ニ付テハ他ニ適當ナル檢定機關ナキ場合ニハ成ル可ク經營者ニシテ緒挽試驗其ノ他適當ノ方法ニ依ル檢査格付ヲ行ハシムルコト
- 五 助成規則第十七條ノ規定ニ依ル主任技術者ハ左ニ掲クル資格ヲ有スル者ナルコト

稚蠶共同桑園設置獎勵規則

稚蠶共同桑園設置獎勵規則

昭和四年七月三日農林省令第十七號

- 第一條 農林大臣ハ桑樹凍害豫防ノ目的ヲ以テスル稚蠶共同桑園ノ設置ヲ獎勵スル爲本則ニ依リ毎年度豫算ノ範圍

蠶絲業獎勵補助規則

内ニ於テ獎勵金ヲ交付ス

第二條 獎勵金ハ道府縣ノ左ニ掲ケル經費ニ對シ之ヲ交付ス

- 一 稚蠶共同桑園ヲ設置スル養蠶組合其ノ他養蠶者ヲ以テ組織スル團體ニ對シ交付スル獎勵金
- 二 市町村、農會其ノ他ノ團體ノ交付スル前號ノ獎勵金ニ對シ交付スル補助金
- 第三條 獎勵金ノ交付ヲ受ケムトスル道府縣ハ其ノ申請書ニ左ノ書類ヲ添ヘ毎年四月三十日迄ニ農林大臣ニ之ヲ提出スベシ

- 一 經費豫算書
  - 二 獎勵及監督ニ關スル規程
  - 三 稚蠶共同桑園ノ凍害豫防方法及其ノ督勵方法
  - 四 市町村、農會其ノ他ノ團體ニ對シ補助金ヲ交付スル場合ニ於テハ前各號ノ書類ノ外市町村、農會其ノ他ノ團體ノ行フ事項ノ要領ニ付前各號ノ書類
- 前項各號ノ書類ニ記載シタル事項ニ變更アリタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ農林大臣ニ報告スベシ
- 第四條 獎勵金交付ノ許可ヲ受ケタル道府縣獎勵金ノ交付ヲ請求セムトスルトキハ其ノ請求書ニ經費精算書ヲ添ヘ翌年四月十日迄ニ農林大臣ニ之ヲ提出スベシ

第五條 獎勵金ノ交付ヲ受ケタル道府縣ハ別記様式ニ依ル

事業成績ヲ翌年七月三十一日迄ニ農林大臣ニ提出スベシ

第六條 左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ農林大臣ハ獎勵金交付ノ許可ヲ取消シ又ハ既ニ交付シタル獎勵金ノ全部若ハ一部ノ還付ヲ命ズルコトアルベシ

- 一 本則ノ規定ニ違反シタルトキ
- 二 獎勵金交付ノ條件ニ違反シタルトキ

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第三條中四月三十日迄トアルハ昭和四年度ニ限り九月三十日迄トス

別 記

様 式

稚蠶共同桑園設置ニ關スル成績

第一 箇所數及段別

府	獎勵團體別	同團體			段別
		體數	設置箇所數	箇所數	
縣					畝步
府	(府縣農會)				
其	(郡市農會)				
他	(郡市農會)				

第二 經費

合 計	團 體	ノ	他	ノ	其	府

合 計	團 體	ノ	他	ノ	其	府	縣	經費出 途 別	
								上級團體ヨリ受ケタル獎勵金	設置團體ニ對シタル補助金
								圓	圓
								圓	圓
								圓	圓
								圓	圓
								圓	圓

稚蠶共同桑園設置獎勵規則



### 五 蠶業試驗場關係法規

#### 蠶業試驗場官制

- 大正三年六月十六日勅令第百十三號
- 改正 大正五年三月勅令第百二十六號
- 改正 大正七年四月勅令第百八十一號
- 改正 大正八年四月勅令第百五十四號
- 改正 大正十年六月勅令第百七十四號
- 改正 大正十二年二月勅令第百三十九號
- 改正 大正十二年三月勅令第百六十七號
- 改正 大正十三年十二月勅令第百七十六號
- 改正 大正十四年三月勅令第百四十一號
- 改正 昭和二年十一月勅令第百二十二號

- 第一條 蠶業試驗場ハ農林大臣ノ管理ニ屬シ左ノ事務ヲ掌ル
- 一 蠶絲業ニ關スル試驗及調査
- 二 原蠶種ノ製造及配付
- 三 桑ノ接穗及苗木ノ生産及配付
- 四 桑葉、繭、生絲、製絲用水其ノ他蠶絲業ニ關係アル物料ノ分析
- 五 講習及講話
- 第二條 蠶業試驗場ニ左ノ職員ヲ置ク

#### 蠶業試驗場ノ位置並出張所ノ位置及名稱

- 大正三年六月十七日農商務省告示第百八十號
- 改正 大正十三年十二月農商務省告示第百八十一號
- 改正 大正十三年十二月農商務省告示第百八十二號

- 蠶業試驗場 東京府豊多摩郡杉並町
- 蠶業試驗場福島出張所 福島縣福島市
- 蠶業試驗場松本出張所 長野縣松本市
- 蠶業試驗場熊本出張所 熊本縣飽託郡健軍村

#### 蠶業試驗場附屬試育所及附屬桑園ノ位置及名稱

- 大正十三年十二月二十日農商務省告示第百八十二號
- 蠶業試驗場綾部試育所 京都府何鹿郡綾部町
- 蠶業試驗場前橋桑園 群馬縣前橋市
- 蠶業試驗場一宮桑園 愛知縣一宮市
- 蠶業試驗場ノ位置並出張所ノ位置及名稱 蠶業試驗場附屬試育所及附屬桑園ノ位置及名稱

#### 蠶業試驗場處務規程

- 大正三年十月十七日農商務省訓令第十號
- 改正 大正七年七月同訓令第十三號
- 改正 大正八年九月同訓令第九號
- 改正 大正十三年十二月訓令第十五號
- 改正 昭和五年三月農林省訓令第二號

- 第一條 蠶業試驗場ニ左ノ部課ヲ置ク
- 一 桑樹部
- 一 生理部
- 一 病理部
- 一 製絲部
- 一 化學部
- 一 蠶種部
- 一 庶務課
- 第二條 桑樹部ニ於テハ桑樹ニ關スル試驗調査及講習講話ノ事務ヲ掌ル
- 第三條 生理部ニ於テハ蠶ノ種類並生理ニ關スル試驗調査及講習講話ノ事務ヲ掌ル
- 第四條 病理部ニ於テハ蠶ノ病理ニ關スル試驗調査及講習講話ノ事務ヲ掌ル
- 第五條 製絲部ニ於テハ製絲ニ關スル試驗調査及講習講話ノ事務ヲ掌ル

ノ事務ヲ掌ル

- 第六條 化學部ニ於テハ蠶絲ニ關スル化學的試驗調査、分析及講習講話ノ事務ヲ掌ル
- 第七條 蠶種部ニ於テハ原蠶種ノ製造配付ノ事務ヲ掌ル
- 第八條 庶務課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル
  - 一 官印ノ保管ニ關スル事項
  - 二 場員ノ進退身分ニ關スル事項
  - 三 場内取締ニ關スル事項
  - 四 文書ノ接受、發送及保管ニ關スル事項
  - 五 豫算及決算並會計ニ關スル事項
  - 六 國有財産及物品ニ關スル事項
  - 七 他部ノ主掌ニ屬セサル事項
- 第九條 蠶業試驗場支場ニ支場長ヲ、出張所ニ出張所長ヲ置ク
- 支場長及出張所長ハ場長ノ指揮監督ヲ承ケ支場又ハ出張所全般ノ事務ヲ處理ス
- 第十條 場長處務細則、講習規程又ハ支場若ハ出張所ノ處務規程ヲ設クルトキハ農林大臣ニ報告スヘシ
- 第十一條 場長分析成績書ヲ作成スルトキハ其ノ擔任者ト共ニ之ニ署名又ハ記名捺印スヘシ
- 第十二條 場長ハ毎年事業ノ成績ヲ農林大臣ニ報告スヘシ

蠶業試驗場處務細則

大正三年十月七日蠶達第二號  
 改正 大正九年四月蠶達第九號  
 改正 昭和五年三月蠶達第四號

- 第一條 桑樹部ノ主掌事務左ノ如シ
  - 一 桑樹ニ關スル試驗及調査
  - 二 桑園管理ニ關スル事項
- 第二條 生理部ノ主掌事務左ノ如シ
  - 一 蠶ノ種類及生理ニ關スル試驗及調査
  - 二 氣象ノ觀測ニ關スル事項
- 第三條 病理部ノ主掌事務左ノ如シ
  - 一 蠶ノ病理消毒其ノ他蠶病豫防ニ關スル試驗及調査
  - 二 桑樹ノ病蟲害ニ關スル試驗及調査
  - 三 蠶種ノ検査ニ關スル事項
- 第四條 製絲部ノ主掌事務左ノ如シ
  - 一 製絲ニ關スル試驗及調査
- 第五條 化學部ノ主掌事務左ノ如シ
  - 一 蠶絲業ニ關スル化學的試驗、調査及分析
- 第六條 蠶種部ノ主掌事務左ノ如シ
  - 一 蠶種ノ製造保護及配付ニ關スル事項
- 第七條 庶務課ノ主掌事務左ノ如シ
  - 一 文書ノ受授、發送及保管ニ關スル事項
- 第十二條 各部主任又ハ庶務課長文書ヲ受ケタルトキハ之ヲ査閲シ處分ノ要旨ヲ示シテ掛員ニ交付シ其ノ處分案ヲ作ラシメ重要ナルモノニ就テハ部課中回議ノ上庶務課長ニ回付スヘシ
- 第十三條 庶務課長前條ノ文書ヲ受ケタルトキハ場長ノ決裁ヲ受ケ掛員ヲシテ其ノ處理ヲ爲サシムヘシ
- 第十四條 各部主任又ハ庶務課長ニ於テ接受シタル文書ハ遅クトモ接受ノ日ヨリ五日以内(休暇日ヲ除ク)ニ之ヲ處理スヘシ事件ノ種類ニ依リ前項ノ期日内ニ處理シ難キモノアルトキハ場長ノ許可ヲ受クヘシ
- 第十五條 文書掛員ニ於テ發送ヲ要スル文書ヲ受ケタルトキハ即日淨書校正ヲ爲シ簿冊ニ登錄ノ上發送スヘシ但シ文書輻輳シテ即日施行シ難キトキハ場長ノ指揮ヲ受ケ之ヲ處理スヘシ
- 第十六條 文書ニ添附スヘキ附屬書又ハ圖表等ハ主務部課ニ於テ調製スヘシ
- 第十七條 場員名ヲ以テ發送スル文書ハ其ノ封筒ニ所屬ノ部主任又ハ課長ノ檢印ヲ受クヘシ
- 第十八條 文書ハ部課ノ名ヲ以テ發送スルコトヲ得ス
- 第十九條 秘密文書ニシテ發送ヲ要スヘキモノハ庶務課長

蠶業試驗場關係法規

ニ於テ淨書鈐印ヲ爲シ封緘ノ上發送ノ手續ヲ爲スヘシ  
第二十條 文書ハ完結ノ都度類別ニ依リ會計ニ關スル文書  
ハ會計年度毎ニ其ノ他ノ文書ハ曆年度毎ニ之ヲ一括編綴  
スヘシ但シ一事件ニシテ翌年度ニ連續スルモノハ完結ノ  
年ニ於テ編綴スヘシ

第二十一條 文書ハ左ノ區別ニ依リ之ヲ保存スヘシ

第一類 永久保存 諸達其ノ他例規徵證ニ供スヘキ文書  
並報告材料及調査參考ニ供スヘキ文書

第二類 二十ヶ年保存 會計ニ關スル文書

第三類 七ヶ年保存 例規ニヨリ處理シタルモノ

第四類 一ヶ年保存 一時限リ處辨ニ關スルモノ

第二十二條 文書保存期間ハ處分完結ノ翌年ヨリ起算ス其  
ノ期間滿了シタルトキハ庶務課長之ヲ調査シ關係部主任  
ニ合議ノ上場長ノ決裁ヲ得テ廢棄ノ手續ヲ爲スヘシ

第二十三條 保存文書貸附期間ハ特別ノ理由アルモノノ外  
三十日以内トシ貸附ノ際證書ヲ徵スヘシ

第二十四條 圖書ハ掛員ニ於テ受入貸借其ノ他諸般ノ整理  
ヲ爲スヘシ

圖書保管規定ハ別ニ之ヲ定ム

第二十五條 物品ノ購入、修繕又ハ傭人ノ雇入ヲ要スルト  
キハ物品取扱主任ニ於テ其ノ員數理由ヲ記シ關係部主任

經由スヘシ

第三十四條 養蠶期中ハ總テ休暇ヲ廢ス但シ休暇ヲ得ント  
スルモノハ其ノ事由ヲ具シ場長ノ許可ヲ受クヘシ

第三十五條 一般執務時間ノ外場員執務時間ノ増加並傭人  
ノ服務時間及休日ハ別ニ之ヲ定ム

第三十六條 宿直ハ判任官以下ノ場員輪番ニ之ヲ勤務スヘ  
シ

宿直規程ハ別ニ之ヲ定ム

第三十七條 看護歸省、墓參、轉地療養又ハ旅行ヲ爲サム  
トスルトキハ其ノ事由、日數、旅行先ヲ明記シ場長ノ許  
可ヲ受クヘシ但シ轉地療養ノ場合ニハ醫師ノ診斷書ヲ添  
附スヘシ

第三十八條 忌服ヲ受ケタルモノハ其ノ續柄ヲ記載シ届出  
ツヘシ

蠶業試驗場出張所處務規程  
大正十四年三月一四蠶達第三號

蠶業試驗場出張所處務規程

大正十四年三月一四蠶達第三號

第一條 蠶業試驗場出張所ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

- 一、桑樹ノ試験ニ關スル事項
- 二、蠶種ノ試験ニ關スル事項

蠶業試驗場出張所處務規程

ノ檢印ヲ受ケ庶務課長ニ回付スヘシ

第二十六條 庶務課長ニ於テ前條ノ書類ヲ受ケタルトキハ  
場長ノ決裁ヲ得テ購入修繕又ハ傭人ノ手續ヲ爲スヘシ

第二十七條 物品取扱主任ハ其ノ主管ノ物品ニ就キ毎年二  
月物品會計官吏立會ノ上臺帳ニ就キ現品ヲ照査スヘシ

第二十八條 場員出勤後直ニ出勤簿ニ捺印スヘシ

第二十九條 場員退廳ノトキハ各自其ノ取扱ノ書類物品ヲ  
收藏シ重要ナル印鑰ノ類ハ宿直員ニ其ノ保管ヲ託スヘ  
シ

第三十條 場員病氣其ノ他已ムヲ得サル事故ニ依リ欠勤ス  
ルトキハ即日其ノ旨場長ニ届出ツヘシ但シ病氣欠勤一週  
間以上ニ涉ルトキハ醫師ノ診斷書ヲ添ヘテ届出ツヘシ爾  
後二週間毎ニ亦同シ

第三十一條 場員出張シタルトキハ歸着後直ニ口頭ヲ以テ  
概要ヲ復命シ且復命書ヲ一週間以内ニ場長ニ差出スヘシ  
若シ一週間以内ニ差出シ難キ事情アルトキハ其ノ旨場長  
ニ届出ツヘシ又特ニ大臣ヨリ命令アリタルトキハ場長ヲ  
經テ大臣ニ復命スヘシ

第三十二條 場員旅費ノ概算渡ヲ受ケタルトキハ歸着後七  
日以内ニ精算書ヲ差出スヘシ

第三十三條 場員ヨリ大臣ニ提出スヘキ願何届等ハ場長ヲ

三、養蠶ノ試験ニ關スル事項

四、原蠶種ノ製造ニ關スル事項

五、桑樹及蠶ノ試験委託ニ關スル事項

六、講習講話ニ關スル事項

第二條 出張所長事故アルトキハ次席ノ場員其ノ事務ヲ代  
理ス

第三條 出張所長ハ主管事務ニ付各官廳ニ照會往復スルコ  
トヲ得

第四條 出張所長ハ主管事務ニ付左ニ掲クル事項ヲ專決ス  
ルコトヲ得但シ特ニ重要ノ關係アルモノ又ハ事ノ異例ニ  
屬スルモノハ此ノ限ニアラス

一、判任官以下ノ看護歸省、墓參、轉地療養又ハ旅行ノ  
願及除服出仕

二、所員大正十一年閣令第六號ニ依ル賜暇

三、判任官以下ノ受驗願

四、判任官以下十日以内ノ内地出張

五、日給金壹圓ヲ超ヘサル雇員ノ命免及賞與

六、守衛、給仕、小使及常傭人ノ備罷及賞與

七、寄贈ノ圖書又ハ標本等ノ領收及領收證又ハ謝狀ノ發  
送

八、價格三百圓以内ノ物品ノ處分

蠶業試驗場關係法規

- 九、價格二百圓以內ノ物品ノ亡失又ハ毀損ニ關スル處分
- 十、本場及出張所相互間ニ於ケル物品ノ保管轉換ニ關スル件
- 十一、判任官以下ノ受託出張申請ニ關スル件
- 第五條 出張所長ハ前條第四號乃至第六號又ハ第八號及第九號ノ事項ヲ專決シタルトキハ其ノ都度場長ニ報告スヘシ出張所長受託出張申請ヲ許可シタルトキハ出張事項及旅費ノ概算、申請者ヲ本場ニ報告スヘシ
- 第六條 出張所長ハ場員ノ事務分擔ヲ定メ場長ノ承認ヲ受クヘシ
- 第七條 出張所長ハ前年度ノ事業成績ヲ編纂シ四月十五日迄ニ場長ニ報告スヘシ

蠶業試驗場桑ノ接穂及苗木配付

規程

大正十二年三月七日農商務省告示第五二號  
改正 大正十四年一月同第一七號

第一條 蠶業試驗場ニ於テ生産スル桑ノ接穂及苗木ハ道府縣ノ蠶業試驗場又ハ之ニ相當スル機關ニ對シ無償ニテ之ヲ配付ス

- 一 葉 質
- 一 節 間
- 一 落 葉 期

備考

- 一 本調査ハ栽植第二年目ニ於テ行フコト
- 二 發芽期ハ芽ノ半數燕口狀ニ達シタル月日
- 三 葉質ハ春蠶第五齡期ニ於ケル厚薄硬軟等
- 四 節間ハ發育中様ノ枝條ニ付春蠶第五齡期ニ於テ中央ヨリ上方十節間ノ長サ
- 五 落葉期ハ自然ニ半數落葉シタル月日
- 六 對照ノ爲栽植地附近ニ於ケル市平種ニ付前五項ヲ調査記載スルコト
- 七 本調査ハ同一品種ニ付テハ一回ニテ足ル

蠶業試驗場蠶種配付規程

大正三年十二月二十九日農商務省告示第三四四號  
改正 大正五年二月 同 第一八號  
改正 大正六年三月 同 第五三號  
改正 大正十一年一月 同 第一三號  
改正 大正十四年一月 同 第一六號

第一條 蠶業試驗場ニ於テ製造スル一代交雜蠶種用原蠶種

蠶業試驗場桑ノ接穂及苗木配付規程 蠶業試驗場蠶種配付規程

第二條 前條ニ依リ配付スヘキ桑ノ接穂及苗木ノ品種左ノ如シ

國桑第拾參號  
國桑第拾號

第三條 桑ノ接穂又ハ苗木ノ配付ヲ受ケムトスルモノハ毎年十一月末日マテニ蠶業試驗場ニ請求書ヲ提出スヘシ

第四條 蠶業試驗場長ハ一月末日迄ニ配付スヘキ品種名及數量ヲ決定シ之ヲ前條ノ請求者ニ通知スヘシ

第五條 桑ノ接穂又ハ苗木ノ配付ヲ受ケタルモノハ之ヲ親木トシテ接穂又ハ苗木ヲ生産配付シ様式第一號ニ依リ配付ノ成績ヲ蠶業試驗場ニ報告スヘシ

第六條 新品種ノ桑ノ接穂又ハ苗木ノ配付ヲ受ケタルモノハ各品種毎ニ第二號様式ニ依リ其ノ成績ヲ蠶業試驗場ニ報告スヘシ

- 様式第一號 桑ノ接穂(苗木)配付成績
- 一 品種別配付者數
- 一 品種別數量
- 様式第二號 栽植調査
- 一 發 芽 期

又ハ交雜原蠶種用原蠶種ハ道府縣ノ蠶業試驗場又ハ之ニ相當スル機關ニ對シ無償ニテ之ヲ配付ス

第二條 前條ニ依リ蠶種ノ配付ヲ受ケムトスルモノハ毎年一月三十一日迄ニ様式第一號ニ依リ請求書ヲ蠶業試驗場ニ差出スヘシ

第三條 蠶業試驗場長ハ第一條ニ依リ配付スヘキモノト決定シタルモノニ對シ十一月三十日迄ニ其ノ品種及蛾數ヲ通知スヘシ

第四條 蠶種ハ組合セテ以テ之ヲ配付ス但シ特別ノ事情アル場合ハ此ノ限ニ在ラス

第五條 配付スヘキ原蠶種ノ品種及其ノ組合セハ別ニ之ヲ告示ス

第六條 第一條ニ依リ蠶種ノ配付ヲ受ケタルモノハ之ヲ原種トシテ蠶種ヲ製造配付シ配付決定後遲滞ナク様式第三號ニ依リ報告書ヲ蠶業試驗場ニ差出スヘシ

配付ヲ受ケタル蠶種新品種ナルトキハ各品種ニ付普通繭五十顆ヲ添附シ飼育終了後二箇月以內ニ様式第二號ニ依リ報告書ヲ蠶業試驗場ニ差出スヘシ

第七條 第一條ニ依リ配付ヲ受ケタル蠶種新品種ナルトキハ一種ニ付五蛾以上交雜シタル蠶種ヲ製造シ且之ヲ飼育シ各品種ニ付普通繭五十顆ヲ添附シ飼育終了後二箇月以

内ニ様式第二號ニ依ル報告書ヲ蠶業試驗場ニ差出スヘシ

様式第一號

蠶種配付請求書

- 一 國蠶何號ト國蠶何號トノ一代交雜蠶 各何蛾(又ハ國種用原蠶種又ハ交雜原蠶種用原蠶種 蠶何號何蛾)
- 一 何々 各何蛾(同上)
- 一 何々 各何蛾(同上)

右ノ蠶種飼育致度候條御配付相成度此段及請求候也

年月日 請求者 氏名

蠶業試驗場長宛

様式第二號

飼育成績

- 一 品種名
- 一 掃立蛾數又ハ蠶量
- 一 飼育成績ノ大要 蠶兒ノ發育、經過日數、給桑量、飼育中竝上簇後減蠶數等可成詳細ニ記載スヘシ
- 一 各齡中ノ天候竝溫濕度ノ大要
- 一 收繭量 普通繭、同功繭、屑繭ノ重量竝顆數
- 一 繭調査 普通繭一升ノ重量(上簇後八日目)及顆數、普通繭百匁ノ顆數及繭層量(上簇後八日目)

備考

- 一 第一條ノ原蠶種ニ依リ交雜シタル蠶種ノ場合ニハ「飼育成績」ヲ「交雜シタル蠶種ノ飼育成績」トナシ品種名欄ニハ雌雄ノ品種名ヲ記スヘシ
- 二 一蛾育ニ在リテハ掃立蛾數混合育ニ在リテハ掃立蠶量ヲ記載スヘシ
- 三 表ヲ以テ成績ヲ示ス場合ニハ之ニ詳細ナル説明ヲ付スヘシ

様式第三號

蠶種配付成績

- 一 品種別配付請求者數及數量
- 一 品種別製造數量、品種別配付者數及數量

蠶業試驗場配付蠶種品種名及其組合七

大正十四年一月十六日農商務省告示第一八號  
 改正 大正十四年十二月農林省告示第一四七號  
 改正 昭和三年十月同第三二二號  
 改正 昭和四年十月同第二四〇號  
 改正 昭和五年三月同第一〇二號

一、春蠶

同	上	國蠶日一〇九號又ハ國蠶日一一〇號	國蠶支四號
同	上	國蠶日一〇九號又ハ國蠶日一一〇號	國蠶支一〇三號
同	上	國蠶日一一〇號	國蠶支一〇五號
同	上	國蠶日一〇七號又ハ國蠶日一〇六號	國蠶支一〇一號
三	元	國蠶支一〇一號	國蠶支四號、國蠶支八號又ハ國蠶支九號
同	上	國蠶日一〇九號又ハ國蠶日一一〇號	國蠶支一〇一號
同	上	國蠶支九號	國蠶支九號

蠶業試驗場養繭分業沈線法講習規程(蠶業試驗場内規)

大正三年十一月十一日農商務大臣決裁  
 改正 大正四年一月  
 改正 大正五年三月  
 改正 大正十二年十二月

第一條 本場ニ於テ煮繭分業沈線法ノ煮繭手及教婦ヲラン  
 トスル者ニ對シ短期講習ヲ行フ

第二條 講習生ノ定員ハ男生(煮繭手)貳拾五名以内女生

蠶業試驗場配付蠶種品種名及其ノ組合七

蠶業試驗場煮繭分業沈線法講習規程 一〇五

國蠶日一號	國蠶支四號	國蠶支七號
國蠶支十三號	國蠶支十四號	國蠶支十五號
國蠶支一〇五號	國蠶歐一號	國蠶歐三號
國蠶歐七號	國蠶歐十六號	國蠶歐十七號
組合七		

國蠶日一號	國蠶支七號	國蠶歐三號
國蠶支四號	國蠶歐七號	國蠶支四號
國蠶歐一號	國蠶支十三號	國蠶支十四號
國蠶支七號	國蠶歐十六號	國蠶歐十七號
國蠶支一〇五號	國蠶支十五號	國蠶支十四號
國蠶歐十七號	國蠶支一〇五號	國蠶歐十六號

一、夏秋蠶

品種

國蠶日一〇六號	國蠶日一〇七號	國蠶日一〇九號
國蠶日一一〇號	國蠶支一〇一號	國蠶支一〇二號
國蠶支一〇三號	國蠶支一〇五號	國蠶支四號
國蠶支八號	國蠶支九號	
組合七		

二化一化 國蠶日一〇七號又ハ國蠶日一〇六號  
 國蠶支四號、國蠶支八號又ハ國蠶支九號

蠶業試驗場關係法規

(教婦)七拾名以内トス

第三條 講習期間ハ五箇月トス但シ時宜ニヨリ伸縮スルコトアルヘシ

第四條 講習科目ハ左ノ如シ

○第一 實 習

男 生

一、煮 繭

女 生

一、繰 絲

○第二 講 義

男 生

一、煮 繭 法

一、製 絲 法

女 生

一、製 絲 法

一、煮 繭 法

第五條 講習生ハ本場宿舍ニ寄宿セシメ寢具ハ之ヲ貸與スル宿舍ニ關スル規定ハ別ニ之ヲ定ム

第六條 志願者ハ地方長官、製絲工場主又ハ製絲業團體代表者ノ推薦ニ係ル者ニシテ左ノ資格ヲ有スル者タルヘシ

一、男 生

第九條 志願者ニ對シ銓衡ノ上假入場ヲ許可シ更ニ本場ニ於テ學力及技術ノ試験並ニ身體検査ヲ行ヒタル上入場ヲ許可ス

第十條 假入場許可ノ通知ヲ受ケタル者ハ直チニ本場宛請書ヲ差出スヘシ

第十一條 講習生ハ入場後十日以内ニ第五號書式ニヨリ保證書ヲ認メ之ヲ本場ニ差出スヘシ保證人ノ一名ハ入場者ヲ推薦シタル工場主若ハ團體代表者又ハ入場者ノ父兄タルヘク一名ハ東京市若ハ其隣接町村ニ住シ本場ニ於テ適當ト認メタル者タルヘシ

第十二條 講習ヲ終リタルトキハ試験ヲ行ヒ合格者ニハ修得證書ヲ授與ス

第十三條 講習生ニシテ品行不良若ハ修得ノ見込ナシト認メタル者ハ之ヲ退場セシム

(第壹號書式)

志 願 書

私儀今般御場煮繭分業沈繰法講習生志願ニ付入場御許可相成度別紙履歷書、推薦書、戶籍抄本及身體検査證相添へ此段相願候也

年 月 日

蠶業試驗場煮繭分業沈繰法講習規程

蠶業試驗場長殿

(第貳號書式)

履 歷 書

本籍地

住所族籍(戶主又ハ戶主トノ續柄)

氏 名

年 月 日 生

學 業

一、何年何月何學校又ハ何某ニ就キ何々修業或ハ卒業

一、何年何月何學校何講習所若ハ何講習會ニ於テ製絲ニ關スル學理又ハ技術ノ講習ヲ受ケ或ハ卒業證書ヲ受ク

實 業

一、何年何月ヨリ何製絲場ニ於テ煮繭又ハ繰絲ニ從事ス

一、何年何月何所ニ於テ何々ノ職ニ從事ス

賞 罰

一、何年何月何所ニ於テ何々賞罰ヲ受ク

右之通相違無之候也

年月日

右

氏名印

(第參號書式)

推薦書

現住所

氏名印

今般右之者貴場煮繭分業沈練法講習生志願ノ處適當ノ者ト認メ候ニ付推薦候也

年月日

住所(何製絲場主又ハ組合長)

氏名印

蠶業試驗場長殿

(第四號書式)

身體檢查證

現住所

氏名印

年月日生

一、體格

一、身長

一、體重

蠶業試驗場分析手數料ニ關スル件

大正九年二月十九日勅令第三〇號  
改正 大正十一年四月勅令第二一五號

第一條 蠶業試驗場ニ分析ノ依頼ヲ爲ス者ハ左ノ區別ニ從

ヒ手數料ヲ納ムヘシ

一 水分又ハ灰分全量ノ定量分析 每一件五十錢

二 前號以外ノ定量分析每一件一成分三圓一成分ヲ増ス

毎ニ二圓ヲ加フ

第二條 手數料ハ收入印紙ヲ以テ之ヲ納ムヘシ

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本令ハ大正十一年四月二十日ヨリ之ヲ施行ス

蠶業試驗場ニ於テ分析ノ依頼ニ

應スル件

大正九年二月二十四日農商務省告示第三十四號

大正九年二月二十日ヨリ左記ニ於テ桑葉、繭、生絲、製絲用水其ノ他蠶絲業ニ關係アル物料ノ分析依頼ニ應ス

蠶業試驗場 東京府豊多摩郡杉並町

蠶業試驗場分析手數料ニ關スル件 蠶業試驗場ニ於テ分析ノ依頼者ノ心得ニ關スル件

一、胸 圍

一、既往及現在ノ疾患並ニ畸形(妊娠ノ有無)

右之通相違無之仍テ證明候也

年月日

住所

醫師 氏名印

(第五號書式)

保證書

本籍地

住所族籍

氏名

右ノ者今般御場煮繭分業沈練法講習生トシテ入場御許可相成候ニ就テ御規則堅ク遵守セシムヘキハ勿論專心勉勵可爲致候尙又本人在場中ニ係ル一切ノ事件ハ私共ニ於テ引受可申仍テ保證書差出候也

年月日

住所何製絲場主(何團體代表者)又ハ父兄

保證人 氏名印

住所

保證人 氏名印

蠶業試驗場長殿

蠶業試驗場ニ分析依頼者ノ心得

ニ關スル件

大正九年二月二十四日農商務省告示第三十五號

一 分析ノ依頼ヲ爲ス者ハ第一號書式ニ準シ依頼書ヲ作り

供試品ヲ添ヘ蠶業試驗場ニ申出ツヘシ

二 蠶業試驗場長ニ於テ分析ヲ爲スノ必要ナシト認メ又ハ

分析ヲ爲スコト能ハサルトキハ依頼ニ應セサルコトアル

ヘシ

三 蠶業試驗場長ヨリ分析ノ依頼ニ應スル旨ヲ通知シタル

トキハ第二號書式ニ準シ手數料納付書ヲ作り大正九年勅

令第三十號ニ依ル相當收入印紙ヲ貼付シテ差出スヘシ

四 分析ノ爲差出スヘキ供試品ノ數量左ノ如シ但シ蠶業試

驗場長ニ於テ必要ト認ムルトキハ之ヲ増加セシムルコト

アルヘシ

桑(葉、枝條、根ノ類) 乾燥セルモノ 一五〇匁

蠶(卵、蠶兒、蛹蛾ノ類) 乾燥セルモノ 一〇〇匁

絹絲(繭層、生絲、屑絲、眞綿ノ類) 六〇匁

水(製絲用水、煮繭湯、練絲湯ノ類) 五升

五 供試品ハ成分ヲ知ラントスルモノノ全部ヲ代表スルニ

於テ分析ノ依頼ニ應スル件 一〇九

蠶業試驗場關係法規

- 足ル様之ヲ採取スヘシ
- 六 供試品ハ輸送ノ途中乾燥、吸濕、腐敗又ハ酸酵ニ依リ成分ニ變化ヲ來ササル様其ノ調製、荷造、輸送等ニ注意スヘシ
- 七 水ハ清潔ニ洗滌シタル硝子製ノ容器ニ入レ「コルク」又ハ護謨栓ヲ施シ破損セサル様送付スヘシ
- 八 供試品ハ之ヲ返戻セス但シ分析ノ依頼ニ應セサルモノニ付テハ其ノ旨通知ノ日ヨリ二週間以内ニ請求アリタルモノニ限り之ヲ返戻ス
- 九 分析ノ成績ハ之ヲ依頼者ニ交付ス

(第一號書式)

分析依頼書

- 一 供試品名
  - 二 生産地若ハ製造地名
  - 三 生産人若ハ製造人名
  - 四 分析ヲ要スル成分
  - 五 分析依頼ノ理由
- 右分析相成度此段及依頼候也

年月日 住所 職業 氏名 印

蠶業試驗場長宛

(第二號書式)

此處ニ收入印紙ヲ貼付シ消印スヘシ

分析手數料納付書

何年何月何日附及依頼候何々分析ノ儀許可相成候ニ付右手數料納付候也

年月日 住所 氏名 印

蠶業試驗場長宛

蠶業試驗場依頼分析事務取扱心得

大正九年二月二十九日蠶達第八號

- 第一條 化學部ニ於テ分析依頼書ヲ接受シタルトキハ豫メ供試品ヲ點檢シ分析スヘキ成分ノ適否ヲ調査シ依頼ニ應スヘキモノハ依頼者ニ其旨ヲ通知スルト共ニ手數料ノ金額ヲ示シ納付書ノ差出方ヲ通知スヘシ
- 第二條 供試品點檢ノ結果分析ノ必要ヲ認メサル成分アルトキハ其依頼ニ應セサル旨ヲ通知スヘシ
- 第三條 供試品ノ性質上尙分析ノ必要ヲ認ムル成分アルトキ得

- キハ其旨依頼者ニ注意スヘシ
- 第四條 依頼分析ハ總テ其手數料ヲ納付シタル後之ニ着手スヘシ
- 第五條 分析手數料納付書ニ貼付セル收入印紙ノ消印洩レヲ發見シ又ハ消印セルモ不完全ナルモノト認メタルトキハ化學部ニ於テ左ノ消印ヲ施スヘシ

消印 蠶業試驗場

- 第六條 化學部ニ於テ分析ヲ終了シタルトキハ別紙第一號書式ニ依リ分析成績調書ヲ製シ經伺ノ上別紙第二號書式ノ分析成績書ヲ作り依頼者ニ交付ノ手續ヲ爲スヘシ
- 第七條 分析成績書ニ表示スヘキ數字ハ原品ノ百分率又ハ十萬分率ヲ以テシ單位以下二位迄ヲ記載スヘシ
- 第八條 依頼者ヨリ紛失等ノ理由ヲ以テ分析成績書ノ再度交付ヲ請求シタルトキハ化學部ニ於テ之カ謄本ヲ作成シ交付ノ手續ヲ爲スヘシ但シ謄本ニハ末尾ニ原本ニ相違ナキ旨ヲ證明シ場長及分析主任者ノ捺印ヲ省略スヘシ
- 第九條 分析ノ結果依頼者ニ於テ生産又ハ製造上ノ注意其他此ノ種ノ意見ヲ承合シタキ旨申出ツルトキハ口頭(依頼者出頭請求ノ場合)又ハ成案經伺ノ上其需ニ應スルコ

蠶業試驗場依頼分析事務取扱心得

- 第十條 依頼分析品ハ供試殘餘ノ幾分ヲ硝子瓶ニ容レ成ルヘク防腐法ヲ施シ滿一ケ年以上保存スヘシ
- 第十一條 分析主任者ハ分析日誌ヲ備ヘ毎ニ分析上ノ功程ヲ記載スヘシ
- 第十二條 化學部ニ於テハ別紙第三號書式ノ分析臺帳ヲ設備シ毎ニ其要件ヲ記載スヘシ尙別紙第四號ノ書式ノ功程表ヲ作製シ場長ニ報告スヘシ
- 第十三條 庶務課ニ於テ分析依頼書又ハ分析手數料納付書ヲ接受シタルトキハ其受發ノ顛末ヲ件名簿ニ明記スルハ勿論收入印紙ヲ貼付セル納付書ヲ接受シタルトキハ其金額ヲ明記スヘシ
- 第十四條 庶務課ニ於テハ別紙第五號書式ノ供試品接受及交付簿ヲ設ケ供試品ノ接受ノ顛末ヲ明記スヘシ



大正 年 月 日 施行

大正 年 月 日 主任  
 場 長  
 庶 務 課  
 部  
 定 量 分 析 成 績  
 原 品 分 中

蠶業試驗場 (第一號書式分析調書)

分析番號	品名	依頼者	備考	平均
許可大正年月日				
實驗了大正年月日				
分析成分	回数			

(第三號書式分析臺帳)

表面	第 號
供試品數量	依頼者住所氏名
供試品ノ性状	生産地(製造地)及 生産人(製造人)
依頼ノ理由	
分析ナル成分	
依頼日	大正年月日
成分數	
分析主任	分析者
許可日	大正年月日
手数料	圓 錢
手数料納付期日	大正年月日
成績書送附期日	大正年月日
備考	

蠶業試驗場依頼分析事務取扱心得

(第二號書式分析成績書)

第一供試品	第 號	記
定量分析成績	依頼者	氏 名
右ハ依頼者ヨリ本場ニ提出シタル供試品ニ就キ 施行シタル分析ノ結果ナルコトヲ證ス		
年 月 日	蠶業試驗場長 氏 名	印
	分析主任試驗場技師(技手) 何 某 名	印
	(謄本交付ノ例)	
右謄本ハ原本ニ相違ナキヲ證ス		
年 月 日	蠶業試驗場技師(技手) 何 某 名	印

裏面	第 號
分析ニ關スル記事	
記載者	



蠶業試驗場關係法規

道府縣原蠶種製造所規程ニ依リ設立シタル府縣ノ原蠶種製造所ハ之ヲ本規程ニ依リ設立シタルモノト看做ス  
本規程施行ノ際現ニ前項原蠶種製造所ノ所長、技師、技手又ハ主事補ノ職ニ在ル者別ニ辭令書ヲ交付セラレサルトキハ各蠶業試驗場長、技師、技手又ハ主事補ニ命セラレタルモノトス

道府縣蠶業試驗場規程公布ノ件

大正十一年十二月二十一日附  
農第一二二〇一號通牒

今回道府縣蠶業試驗場規程ヲ公布シ原蠶種製造所規程ヲ廢止セラレ候處右ハ蠶絲業ノ現況ニ鑑ミ從來ノ設備ヲ地方蠶絲業技術ノ中樞機關トシテ利用スルノ得策ナルヲ認メタル次第ニ有之候條從前ノ如ク原蠶種ノ製造配付ヲ行フト共ニ試驗、調査、講習又ハ指導等ノ業務ヲモ行ハシメラレ候様致度此段及通牒候也

追テ本規程公布ノ結果蠶絲業法施行規則及蠶絲業獎勵費交付規則中ニ於テ原蠶種製造所トアルハ蠶業試驗場ト解釋シ處理相成度此段申添へ候

六 生糸検査所關係法規

生糸検査所官制

明治四十年四月三十日勅令第一百七十號  
改正 明治四十三年三月勅令第八一號  
改正 大正二年六月勅令第二〇〇號  
改正 大正五年四月勅令第九七號  
改正 大正六年十月勅令第一八五號  
改正 大正七年三月勅令第四五號  
改正 大正八年五月勅令第一六八號  
改正 大正十年六月勅令第二七五號  
改正 大正十二年三月勅令第七〇號  
改正 大正十三年十二月勅令第三八五號  
改正 大正十四年三月勅令第四一號  
改正 昭和二年六月勅令第一七四號  
改正 昭和四年九月勅令第二七二號

第一條 生糸検査所ハ農林大臣ノ管理ニ屬シ左ノ事務ヲ掌

- 一 生糸ニ關スル各種ノ検査
- 二 生糸ノ検査及貯藏ニ關スル各種ノ研究及調査
- 三 生糸ノ検査及整理ニ關スル講習及講話
- 四 生糸ノ検査ニ關スル器具、機械其ノ他ノ物件ノ検査及鑑定

生糸検査所官制

五 附屬生糸絹物倉庫ノ管理

第二條 生糸検査所ニ左ノ職員ヲ置ク

- 所長 專任九人 奏任
- 技師 專任一人 奏任
- 事務官 專任四十一人 判任
- 技手 專任七人 判任
- 屬 專任七人 判任

所長ハ技師ヲ以テ之ニ充ツ

所長タル技師ハ之ヲ勅任ト爲スコトヲ得

第三條 所長ハ農林大臣ノ指揮監督ヲ承ケ所中全般ノ事務ヲ掌理ス

第四條 技師ハ上官ノ指揮ヲ承ケ所務ヲ分掌ス

第五條 事務官ハ上官ノ指揮ヲ承ケ庶務ヲ掌ル

第六條 技手ハ上官ノ指揮ヲ承ケ所務ニ従事ス

第七條 屬ハ上官ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ従事ス

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

明治二十九年勅令第一號ハ之ヲ廢止ス

生絲検査所關係法規

附 則 (大正十年六月勅令第二七五號附則)  
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス  
本令施行ノ際現ニ生絲検査所書記タル者別ニ辭令書ヲ交付セラレサルトキハ同俸給ヲ以テ生絲検査所屬ニ任セラレタルモノトス

附 則 (昭和二年六月勅令第一七四號附則)  
本令ハ昭和二年七月一日之ヲ施行ス

生絲検査所検査及鑑定規則

昭和二年六月二十五日農林省令第十七號  
改正 昭和三年六月農林省令第六號  
改正 昭和四年九月農林省令第二十二號

第一條 生絲検査所ニ生絲ノ検査ヲ依頼セムトスル者ハ様式第一號乃至第四號ノ依頼書ニ現品ヲ添ヘ之ヲ生絲検査所ニ提出スベシ

第二條 前條ノ規定ニ依リ提出スベキ現品ノ數量左ノ如シ

- 一 普通ノ検査
  - (一) 正量検査
    - (イ) 一荷口ニ付行フ検査 每件 一荷口ニ屬スル俵又ハ梱全部
    - (ロ) 各俵又ハ各梱ニ付行フ検査 每件 一俵又ハ一梱以上
  - (二) 原量検査 每件 一俵又ハ一梱以上

ト同一又ハ之ニ準ズル方法ニ依リ正量ヲ算定スルモノトス

(二) 各俵又ハ各梱ニ付行フ検査

各俵又ハ各梱ニ付其ノ全量ヲ秤量シ其ノ全量中ヨリ其ノ風袋量及水分率檢定ノ用ニ供シタル供試料絲ノ重量ヲ控除シテ其ノ俵又ハ梱ノ生絲ノ原量ヲ定メタル後其ノ異レル括ヨリ採取シタル供試料絲八本ヲ同數ノ二區ニ分チ各區ニ付原量ニ對スル水分量ノ百分比ヲ求メ之ヲ平均シテ其ノ俵又ハ梱ノ水分率トシ(但シ二區ノ水分率ノ差ガ百分比ニ於テ)五以上ナルトキハ他ノ異レル括ヨリ採取セル四本ノ供試料絲ヲ一區トシテ其ノ水分率ヲ求メ三區ノ水分率ヲ平均シテ其ノ俵又ハ梱ノ水分率トス)其ノ生絲ノ原量ニ此ノ水分率ヲ乘ヅタル積ヲ原量ヨリ控除シテ其ノ俵又ハ梱ノ無水量ヲ求メ之ニ其ノ百分ノ十一ヲ加ヘタルモノヲ以テ其ノ俵又ハ梱ノ正量トス

二 原量検査

生絲ノ全部ニ付一俵又ハ一梱毎ニ其ノ全量ヲ秤量シ其ノ全量中ヨリ風袋量ヲ控除シテ其ノ原量ヲ算定スルモノトス

三 練減検査

生絲検査所検査及鑑定規則

- (四)(三) 練減検査 每件 三本
- (四) 品位検査 每件 五十本
- (イ) 甲検査 每件 五十本
- (ロ) 乙検査 每件 五本
- (ハ) 格付検査 每件 一荷口ニ屬スル俵又ハ梱全部

- 二 特別ノ検査
  - (一) 水分検査 每件 一本乃至四本
  - (二) 原量検査 每件 一本以上一梱未満
  - (三) 練減検査 每件 一本又ハ二本
  - (四) 品位検査 每件 一本乃至四本

前項第一號及第二號ノ品位検査ヲ同時ニ依頼スル場合ニ於テハ前項第二號ノ品位検査ヲ依頼スル場合ニ提出スベキ現品ハ之ヲ提出スルコトヲ要セズ

第三條 生絲ノ普通ノ検査ハ左ニ掲グル方法ニ依リ之ヲ行フ

- 一 正量検査
  - (一) 一荷口ニ付行フ検査 輸出生絲検査法施行規則第六條第一項ニ定ムル方法

三本ヲ三區ニ分チ其ノ二區ニ付各別ニ其ノ無水量ヲ求メタル後之ヲ精練シテ再ビ其ノ無水量ヲ求メテ其ノ練減率ヲ算出シ之ヲ精練前ニ於ケル無水量トノ百分比例ヲ求メ之ヲ平均シタルモノヲ其ノ練減率トス但シ二區ノ練減率ノ差ガ百分比ニ於テ一以上ナルトキハ他ノ一區ヲ精練シテ其ノ練減率ヲ求メ三區ノ練減率ヲ平均シテ其ノ練減率トス

四 品位検査

(一) 甲検査

五十本ヲ供試料絲トシテ之ヲ五本宛ノ十區ニ分チ左ノ項目検査ノ全部又ハ一部ヲ行フ

- (イ) 再練検査
  - 供試絲ノ五區ハ認ノ表ヨリ他ノ五區ハ認ノ裏ヨリ各本ニ付篋ノ回轉數一分間百回ノ速度ヲ以テ繰返シ一時間ノ絲條切斷數ヲ検査シテ各區毎ニ其ノ總切斷數ヲ求メ十區平均切斷數ヲ以テ再練成績ヲ表スルモノトス
- (ロ) 平均織度検査
  - 各本ヨリ絲長四百五十メートルノ織度絲四口宛合計二百口ヲ採リ之ヲ同時ニ乾燥シテ無水量ヲ求メ之ニ其ノ一割一分ヲ加算シタル正量ニ依リテ平均



検査ヲ行ヒタル後一荷口ノ數量十俵(又ハ之ニ相當スル數量)以下ノ場合ニ於テハ五十本、十俵(又ハ之ニ相當スル數量)ヲ超ユル場合ニ於テハ一俵(又ハ之ニ相當スル數量)ヲ増ス毎ニ五本ヲ加ヘタル本數ノ供試料絲ヲ各俵又ハ各相ヨリ採取シ之ヲ五本宛ノ區ニ分チ左ノ項目検査ノ全部ヲ行ヒ其ノ成績ニ基キ生絲検査所長ノ定ムル規定ニ依リ品位ノ等級ヲ定ムルモノトス

(イ) 再繰検査

供試料絲ノ半數ノ區ハ認ノ表ヨリ他ノ半數ノ區ハ認ノ裏ヨリ(區ノ數ガ奇數ナル場合ニ於テハ認ノ表ヨリ繰返ス區ヲ一區多クス)各本ニ付籤ノ回轉數一分間ニ目的織度十二「デニール」以下ノ生絲ニ在リテハ八十回、十三「デニール」乃至二十一「デニール」ノ生絲ニ在リテハ百回、二十二「デニール」以上ノ生絲ニ在リテハ百二十回ノ速度ヲ以テ繰返シ一時間ノ絲條切斷數ヲ検査シテ各區毎ニ其ノ總切斷數ヲ求メ全區ノ平均切斷數ヲ以テ再繰成績ヲ表スモノトス

(ロ) 平均織度検査

各本ヨリ絲長四百五十メートルノ織度絲四口宛ヲ在リテハ絲長五百メートル、十八「デニール」以上ノ生絲ニ在リテハ絲長四百メートルノ絲條二口宛ヲ採リ「セリブレン」ヲ使用シ一口チ一區劃トシテ板ニ卷附ケ各區劃ニ付甲検査ノ類節區別ニ依リ大類及中類ニ付テハ其ノ數ヲ、小類ニ付テハ標準寫眞ニ對照シテ其ノ多寡及分布ノ状態ヲ検査スルモノトス  
類節成績ハ生絲検査所長ノ定ムル採點規定ニ依リ採點シタル大中類成績及小類成績ヲ以テ表スモノトス

(ハ) 強力及伸度検査

供試料絲ノ各區ヨリ二本宛ヲ採リ甲検査ノ強力及伸度検査ノ方法ニ準シ検査シテ其ノ成績ヲ表スモノトス

(ト) 抱合検査

供試料絲ノ各區ヨリ二本宛ヲ採リ甲検査ノ抱合検査ノ方法ニ準シ検査シテ其ノ成績ヲ表スモノトス  
生絲ノ特別ノ検査ハ左ニ掲グル方法ニ依リ之ヲ行フ

一 水分検査

生絲ノ全部ニ付其ノ原量ヲ算定シタル後其ノ無水量ヲ生絲検査所検査及鑑定規則

採リ甲検査ノ平均織度検査ノ方法ニ準シ平均織度ヲ求ムルモノトス

(ハ) 織度偏差検査

各本ヨリ絲長四百五十メートルノ織度絲四口宛ヲ採リ各口ノ織度ヲ秤定シテ區毎ニ其ノ平均ヲ求メ更ニ其ノ總平均ヲ算出シ之ニ對スル各口ノ織度偏差ノ平均ヲ算定ス  
織度偏差成績ハ生絲検査所長ノ定ムル採點規定ニ依リ採點數ヲ以テ表スモノトス

(ニ) 絲條斑検査

各本ヨリ目的織度十七「デニール」以下ノ生絲ニ在リテハ絲長五百メートル、十八「デニール」以上ノ生絲ニ在リテハ絲長四百メートルノ絲條二口宛ヲ採リ甲検査ノ絲條斑検査ノ方法ニ準シ検査スルモノトス  
絲條斑成績ハ生絲検査所長ノ定ムル採點規定ニ依リ採點シタルA方法ニ依ル成績並ニB方法ニ依ル全區劃及四分ノ一劣等區劃ノ成績ヲ以テ表スモノトス

(ホ) 類節検査

各本ヨリ目的織度十七「デニール」以下ノ生絲ニ求メテ其ノ水分率ヲ求ムルモノトス

二 原量検査

前條ノ原量検査ノ方法ニ準ズルモノトス

三 練減検査

前條ノ練減検査ノ方法ニ準ズルモノトス

四 品位検査

前條ノ品位検査中乙検査ノ方法ニ準ズル項目検査及甲検査ノ方法ニ準ズル抱合検査ノ全部又ハ一部ヲ行フモノトス但シ依頼者ガ他ノ方法ヲ指定シタルトキハ之ニ依ルコトアルベシ

第五條 生絲ノ検査ニ關スル器具、機械其ノ他ノ物件ノ検査又ハ鑑定ヲ依頼セムトスル者ハ依頼書ニ現品ヲ添ヘ之ヲ生絲検査所ニ提出スベシ

第六條 検査又ハ鑑定ノ依頼書受付ノ日及時間ハ生絲検査所長之ヲ定ム

第七條 生絲検査所長必要アリト認ムルトキハ検査又ハ鑑定ノ依頼者ヲシテ検査又ハ鑑定ニ關シ生絲検査所所在地ニ住所又ハ居所ヲ有スル代理人ヲ定メシムルコトヲ得

第八條 生絲検査所長検査又ハ鑑定ヲ行フコト能ハザルトキ又ハ其ノ價值ナシト認ムルトキハ依頼ニ應ゼザルコトアルベシ



生絲格付検査依頼書

検査番号										
記号										
番号	春	秋	春	秋	春	秋	春秋	春秋		
	黄	白	黄	白	黄	白	黄白	黄白		
種別										
目的										
数量										
製工場所在地										
製工場										
製産										
備考										

第三號

生絲特別品位検査依頼書

手数料										
検査番号										
記号										
番号	春	秋	春	秋	春	秋	春秋	春秋		
	黄	白	黄	白	黄	白	黄白	黄白		
種別										
目的										
数量										
製工場所在地										
製工場										
製産										
検査依頼目的										
製絲法概要										
備考										

第四號

備考 本則ニ定ムル検査方法以外ノ方法ニ依リ検査ヲ依頼セムトスルハ其ノ方法ヲ備考欄ニ記載スルニシテ

生絲検査所長宛 氏 名(名稱)印

生絲検査所長宛 氏 名(名稱)印

第五號

第六號

封印再施行依頼書

左記ノ格付検査済生絲ニ付封印ノ再施行相受度此段及依頼候也

年月日 住所 氏 名(名稱)印  
生絲検査所長宛

- 一 検査番号
- 一 数量
- 一 封印ノ再施行ヲ受ケムトスル事由

生絲預證

受番號					
數量	秋	春	秋	春	種別
	白	黄	白	黄	
備考					

上記ノ生絲検査ノ爲預リ候也

年月日

生絲検査所 殿



### 生絲檢查所檢查及鑑定細則

#### 第一章 正量部ノ検査

第一條 正量検査ノ秤量ハ左ノ各號ノ方法ニ依リ之ヲ行フ

モノトス

一 全量ノ秤量ハ水分檢定用供試料絲ヲ採取シタル後之ヲ行フ但シ供試料絲ノ追加採取ヲ爲シタル場合ニ於テハ其ノ數量ヲ採取シタル俵又ハ相ノ原量中ヨリ之ヲ控除ス

二 供試料絲ノ秤量ハ豫秤再調ノ二回之ヲ行フ

三 括絲、商標、包紙其ノ他ノ附屬物ハ各俵又ハ各相ヨリ一括分ヲ採リ之ヲ秤量シテ各俵又ハ各相ノ括數ヲ乘シ尙俵裝ニ在リテハ之ニ各俵毎ニ金巾袋ヲ秤量シ加算シテ風袋量ヲ算定ス但シ一荷口ニ付行フ検査ニ在リテハ括絲、商標、包紙其ノ他ノ附屬物ヲ其ノ荷口中ノ五俵又ハ五相ヨリ各俵又ハ各相毎ニ一括分ヲ採リ之ヲ合同シテ秤量シ其ノ平均ニ依リ計算ス

四 全量秤量済ノ生絲ニシテ風袋ノ整理ヲ了シ原形ニ復シタルトキハ全量ノ再調ヲ行フ

第二條 正量検査ニ使用スル衡器ノ感量左ノ如シ

一 全量秤量用 十瓦

チ附シ其ノ失點數ノ合計ヲ總區劃數ヲ以テ除シ一區劃ノ平均失點數ヲ算出シ第一號表又ハ第二號表ニ依リ採點ス

細斑及  
五十米突未滿 一箇所ニ付失點一、〇點  
五十米突以上 同 一、五點  
百米突以上 同 二、〇點

極細斑及  
五十米突未滿 一箇所ニ付失點二、〇點  
五十米突以上 同 三、〇點  
百米突以上 同 四、〇點

絲條斑B検査ノ成績ハ各區劃ノ得點數ノ合計ヲ總區劃數ヲ以テ除シ一區劃ノ平均得點數ヲ算出シ第一號表又ハ第二號表ニ依リ採點ス

絲條斑検査ノ成績ハA B 兩検査ノ採點ニ依リ得タル點數ノ平均ヲ以テ表ス

三 大中類検査ノ成績ハ左ノ標準ニ依リ各類節ニ失點ヲ附シ其ノ失點數ノ合計ヲ總區劃數ヲ以テ除シ一區劃ノ平均失點數ヲ算出シ第一號表又ハ第二號表ニ依リ採點ス

大類 一箇所ニ付失點 二、〇點

中類 同 〇、五點

小類検査ノ成績ハ一區劃中ニ存在スル小類ノ數五十箇以上百箇未滿ハ失點一點トシ以上五十箇ヲ増ス毎ニ失

生絲檢查所検査及鑑定細則

二 供試料絲秤量用 五瓦

三 風袋秤量用 一瓦

四 乾燥器用 五瓦

第三條 水分檢定用ノ乾燥器ノ目的溫度ハ攝氏百四十度トス

第四條 輸出生絲検査法ニ依ル正量検査ヲ爲ス場合ニ於テハ荷口毎ニ供試料絲採取前拔絲本數ヲ調査スルモノトス

第五條 輸出生絲検査法施行規則第十一條ニ依ル検査済證票ハ之ヲ金巾袋ノ一端ニ結附シ其ノ結目ニ生絲検査所ノ徽章ヲ表示セル封紙ヲ以テ封印ヲ施スモノトス

第六條 練減検査ノ精練溶液ハ其ノ料絲ノ無水量ノ四分ノ一ニ相當スル石鹼ヲ同無水量ノ二十五倍ニ相當スル水ニ溶解シタルモノトス

精練ノ爲料絲ヲ煮沸スル方法ハ三十分宛二回溶液ヲ更新シテ之ヲ行フ

#### 第二章 品位部ノ検査

第七條 甲検査ノ成績ハ左ノ各號ニ依リ採點スルモノトス

一 織度偏差検査ノ成績ハ各口ノ織度偏差ノ平均ヲ第一號表又ハ第二號表ニ依リ採點ス

二 絲條斑A検査ノ成績ハ左ノ標準ニ依リ各絲條斑ニ失

點一點ヲ増加スル方法ヲ以テ各區劃ニ失點ヲ附シ其ノ失點數ノ合計ヲ總區劃數ヲ以テ除シ一區劃ノ平均失點數ヲ算出シ第一號表又ハ第二號表ニ依リ採點ス

類節検査ノ成績ハ大中類小類兩検査ノ採點ニ依リ得タル點數ノ平均ヲ以テ表ス

第八條 格付検査ノ肉眼検査ハ左ノ各號ニ依リ之ヲ行フモノトス

一 荷揃検査ハ總荷ニ付品質及整理ノ揃ノ程度ヲ検査シ其ノ成績ハ各別ニ齊、中及否ニ區分シテ之ヲ表ス

二 整理検査ハ總荷及器械検査料絲ニ付揚返、仕上、荷造及荷傷其ノ他ニ關スル缺點ノ有無及其ノ程度ヲ検査シ綜括シタル成績ヲ上、中及下ニ區分シテ之ヲ表ス

三 品質鑑定ハ總荷及括ニ付色相、光澤及質ヲ鑑定シ綜括シタル成績ヲ上、中及下ニ區分シテ之ヲ表スノ外左ノ方法ニ依リ各別ニ其ノ種類及程度ヲ表ス

(イ) 白繭絲ニ在リテハ色相ノ種類ヲ白、笹味、黄味、黝味及褐味ノ五種ニ區分シテ之ヲ表シ色相ノ着色度ヲ其ノ程度ニ依リ最モ淡キモノチ一ノ符號ニテ表シ濃度ノ増スニ從ヒ其ノ符號ノ數ヲ増加シ最モ濃キモノチ五ノ符號ニテ表ス  
黄繭絲ニ在リテハ色相ノ種類ヲ黃、赤味及黝味ノ三

種ニ區分シテ之ヲ表シ色相ノ着色度ヲ其ノ程度ニ依リ最モ濃キモノチ一ノ符號ニテ表シ濃度ノ減ズルニ從ヒ其ノ符號ノ數ヲ増加シ最モ淡キモノチ五ノ符號ニテ表ス

(ロ) 光澤ノ種類ヲ底光、並及上光ノ三種ニ區分シテ之ヲ表シ光澤度ヲ其ノ程度ニ依リ強キモノチ一ノ符號ニテ、並ノモノチ二ノ符號ニテ、弱キモノチ三ノ符號ニテ表ス

(ハ) 質ノ硬軟ハ硬、並及軟ノ三種ニ區分シ、滑粗ハ滑、並及粗ノ三種ニ區分シテ之ヲ表ス

第九條 格付検査ノ器械検査ノ成績ハ左ノ各號ニ依リ採點スルモノトス

- 一 織度偏差検査、絲條斑A検査、同B検査及大中類検査ノ各成績ハ第七條ニ規定スル方法ト同一ノ方法ニ從ヒ算出シ第三號表又ハ第四號表ニ依リ採點ス
- 二 絲條斑B検査劣等區劃成績ハ總區劃ノ四分ノ一ノ劣等區劃ノ得點數ノ合計ヲ其ノ區劃數ヲ以テ除シ一區劃ノ平均得點數ヲ算出シ第三號表又ハ第四號表ニ依リ採點ス
- 三 小類検査ノ成績ハ各區劃ノ得點數ノ合計ヲ總區劃數ヲ以テ除シ一區劃ノ平均得點數ヲ算出シ第三號表又ハ

目的織度十七デニール以下 同十八デニール以上

- 一 再繰検査 五、一回以上 七、五回以内 三、六回以上五回以内
- 二 抱合検査 一〇回以上 二〇回未満 一三回以上二六回未満

再繰検査及抱合検査ノ成績ガ左ノ各號ノ一又ハ全部ニ該當スル場合ニ於テハ第一項ニ依リ特等、A又ハB格ニ該當スル生絲ハ二等級、C、D、E又ハF格ニ該當スル生絲ニ在リテハ一等級格下ヲ爲スモノトス

- 目的織度十七デニール以下 同十八デニール以上
- 一 再繰検査 七、六回以上 五、一回以上
- 二 抱合検査 一〇回未満 一三回未満

第十一條 肉眼検査ヲ行フ場合ニ於テ生絲ノ取換ヲ爲サシムトスルトキハ生絲取換通知書ヲ依頼者ニ交付スルモノトス  
依頼者取換ノ爲生絲ヲ提出スルトキハ之ニ生絲取換書ヲ添付セシメ之ト引換ニ取換ヲ要スル生絲ヲ交付スルモノトス

第四號表ニ依リ採點ス

四 前各號ニ依ル織度偏差検査、絲條斑A検査、同B検査、同B検査ノ劣等區劃、大中類検査及小類検査ノ各點數ヲ平均シタルモノヲ以テ綜合點トス

第十條 格付検査ニ依リテ定ムル生絲ノ品位ノ等級ハ左ノ八格トシ各格ハ左ノ綜合點數ヲ有スルモノトス但シ次ノ三項ノ規定ニ依リ格上又ハ格下ヲ爲ス場合ニ於テハ此ノ限ニ在ラズ

格	綜合點
特等格	九十五點以上
A格	九十點以上
B格	八十五點以上
C格	八十點以上
D格	七十五點以上
E格	七十點以上
F格	六十五點以上
G格	六十五點未満

再繰検査及抱合検査ノ成績ガ左ノ各號ノ一又ハ全部ニ該當スル場合ニ於テハ前項ニ依リ特等、A又ハB格ニ該當スル生絲ハ一等級格下ヲ爲スモノトス

第十二條 肉眼検査ヲ行フ場合ニ於テ生絲ヲ除去スルトキハ生絲除去通知書ヲ依頼者ニ交付スルモノトス

除去シタル生絲ヲ依頼者ニ交付シタルトキハ除去生絲受取書ヲ提出セシムルモノトス

第三章 樣式

第十三條 生絲検査所検査及鑑定規則ノ檢定證及成績書ハ検査又ハ鑑定ノ種類ニ從ヒ樣式第一號乃至第二十一號ニ依リ調製スルモノトス

本則ニ於テ定メタル生絲特別品位檢定證ノ樣式ニ掲グル検査事項以外ノ事項ニ關シ検査ノ依頼アリタル場合ニ於テハ其ノ都度樣式ヲ定ムルモノトス

第十四條 格付検査ノ検査番號票ハ樣式第二十二號ニ依リ調製スルモノトス

第十五條 正量検査ノ封印ハ樣式第二十三號、格付検査又ハ格付検査及正量検査ヲ併セ行ヒタル場合ノ封印ハ樣式第二十四號ニ依リ調製スルモノトス

第十六條 第十一條ノ生絲取換通知書及生絲取換書並ニ第十二條ノ生絲除去通知書及除去生絲受取書ハ樣式第二十

五號乃至第二十八號ニ依リ調製スルモノトス  
第十七條 器具機械其ノ他ノ物件ノ預證ハ樣式第二十九號ニ依リ調製スルモノトス

品位甲検査採点表

(目的織度十七デニール以下)

採点	織度偏差 (平均偏差)	絲條斑(A) (總區劃 失点平均)	絲條斑(B) (總區劃平均)	大・中類 (總區劃 失点平均)	小類 (總區劃 失点平均)
100	0.70	0.180	93.39	0.110	0.115
99	0.71	0.215	92.84	0.130	0.150
98	0.73	0.255	92.29	0.150	0.185
97	0.74	0.290	91.72	0.165	0.220
96	0.75	0.330	91.16	0.185	0.260
95	0.77	0.370	90.58	0.205	0.300
94	0.79	0.415	90.00	0.230	0.345
93	0.80	0.460	89.41	0.250	0.385
92	0.82	0.505	88.82	0.275	0.435
91	0.83	0.550	88.22	0.295	0.485
90	0.85	0.600	87.61	0.320	0.535
89	0.86	0.650	86.99	0.350	0.590
88	0.88	0.705	86.37	0.375	0.645
87	0.90	0.755	85.74	0.405	0.705
86	0.91	0.815	85.10	0.435	0.770
85	0.93	0.870	84.45	0.465	0.835
84	0.94	0.930	83.80	0.495	0.905
83	0.96	0.990	83.14	0.530	0.975
82	0.98	1.055	82.47	0.565	1.055
81	0.99	1.125	81.80	0.600	1.135
80	1.01	1.190	81.12	0.640	1.215
79	1.03	1.260	80.43	0.680	1.305
78	1.05	1.335	79.73	0.720	1.400
77	1.07	1.410	79.02	0.765	1.495
76	1.08	1.490	78.30	0.810	1.600
75	1.10	1.570	77.58	0.855	1.705
74	1.12	1.655	76.85	0.905	1.820
73	1.14	1.745	76.11	0.955	1.935
72	1.16	1.835	75.36	1.010	2.060
71	1.18	1.925	74.60	1.065	2.190
70	1.20	2.025	73.83	1.120	2.330
69	1.22	2.125	73.06	1.180	2.470
68	1.24	2.225	72.27	1.245	2.625
67	1.27	2.335	71.48	1.310	2.780
66	1.29	2.445	70.68	1.375	2.950
65	1.31	2.560	69.86	1.450	3.125
64	1.33	2.680	69.04	1.520	3.305
63	1.36	2.800	68.21	1.600	3.500
62	1.38	2.930	67.37	1.680	3.705
61	1.41	3.060	66.52	1.765	3.915
60	1.43	3.195	65.66	1.850	4.140
59	1.46	3.335	64.79	1.940	4.375
58	1.48	3.485	63.91	2.035	4.620
57	1.51	3.635	63.02	2.135	4.875
56	1.53	3.790	62.11	2.240	5.150
55	1.56	3.950	61.20	2.345	5.435
54	1.59	4.120	60.28	2.460	5.735
53	1.62	4.290	59.35	2.575	6.045
52	1.64	4.470	58.40	2.695	6.375
51	1.67	4.655	57.45	2.820	6.725
50	1.70	4.845	56.48	2.955	7.085
49	1.73	5.045	55.51	3.090	7.470
48	1.76	5.250	54.52	3.235	7.870
47	1.79	5.460	53.52	3.385	8.290
46	1.82	5.680	52.51	3.540	8.730
45	1.86	5.910	51.48	3.705	9.195

備考 表中ニ該當ノ數字ナキトキハ總テ下段ノ數字ニ依ル

生絲検査所關係法規

一三三

第一號表

本則ハ昭和四年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

附則

生絲検査所關係法規

一三三

品位格付検査採点表  
(目的織度十七デニール以下)

採点	織度偏差 (平均偏差)	絲條斑(A) (總區劃 失点平均)	絲條斑(B) (總區劃 平均)	同 (劣等區 劃平均)	大中類 (總區劃 失点平均)	小類 (總區劃 平均)
100	0.67	0.109	91.78	83.77	0.108	93.79
99	0.68	0.146	91.34	83.25	0.128	93.44
98	0.70	0.185	90.90	82.71	0.148	93.09
97	0.71	0.225	90.44	82.16	0.170	92.74
96	0.73	0.266	89.98	81.60	0.192	92.37
95	0.74	0.309	89.51	81.03	0.216	92.00
94	0.76	0.354	89.03	80.45	0.240	91.62
93	0.77	0.400	88.54	79.85	0.266	91.23
92	0.79	0.448	88.04	79.25	0.293	90.83
91	0.80	0.498	87.52	78.63	0.321	90.42
90	0.82	0.550	87.00	78.00	0.350	90.00
89	0.84	0.604	86.47	77.36	0.381	89.57
88	0.85	0.660	85.92	76.70	0.413	89.14
87	0.87	0.718	85.36	76.03	0.446	88.69
86	0.89	0.778	84.80	75.35	0.481	88.23
85	0.91	0.841	84.21	74.66	0.518	87.77
84	0.93	0.906	83.62	73.95	0.556	87.29
83	0.95	0.974	83.02	73.23	0.597	86.80
82	0.97	1.044	82.40	72.49	0.639	86.30
81	0.99	1.112	81.77	71.74	0.682	85.79
80	1.01	1.193	81.13	70.97	0.728	85.27
79	1.03	1.272	80.47	70.19	0.776	84.74
78	1.05	1.353	79.80	69.39	0.827	84.20
77	1.08	1.438	79.11	68.58	0.879	83.64
76	1.10	1.526	78.41	67.75	0.934	83.07
75	1.12	1.618	77.70	66.91	0.992	82.49
74	1.15	1.713	76.97	66.04	1.052	81.89
73	1.17	1.811	76.22	65.16	1.115	81.28
72	1.20	1.914	75.46	64.27	1.180	80.66
71	1.22	2.020	74.69	63.35	1.249	80.02
70	1.25	2.131	73.90	62.42	1.321	79.37
69	1.28	2.246	73.09	61.47	1.396	78.71
68	1.30	2.365	72.26	60.50	1.475	78.02
67	1.33	2.489	71.42	59.51	1.557	77.33
66	1.36	2.617	70.56	58.50	1.643	76.62
65	1.39	2.751	69.68	57.47	1.733	75.89
64	1.42	2.889	68.78	56.42	1.828	75.15
63	1.45	3.033	67.87	55.34	1.926	74.39
62	1.48	3.183	66.93	54.25	2.029	73.61
61	1.52	3.338	65.98	53.14	2.137	72.81
60	1.55	3.500	65.00	52.00	2.249	72.00
59	1.58	3.667	64.01	50.84	2.367	71.17
58	1.62	3.841	62.99	49.66	2.491	70.32
57	1.65	4.022	61.95	48.46	2.619	69.45
56	1.69	4.209	60.90	47.23	2.754	68.56
55	1.73	4.404	59.81	45.97	2.895	67.65
54	1.77	4.606	58.71	44.70	3.043	66.72
53	1.81	4.817	57.58	43.39	3.197	65.77
52	1.85	5.035	56.43	42.06	3.358	64.80
51	1.89	5.261	55.26	40.70	3.527	63.81
50	1.93	5.497	54.06	39.32	3.704	62.79

備考 表中ニ該當ノ數字ナキトキハ總テ下段ノ數字ニ依ル

生絲検査所關係法規

一三五

品位甲検査採点表  
(目的織度十八デニール以上)


採点	織度偏差 (平均偏差)	絲條斑(A) (總區劃 失点平均)	絲條斑(B) (總區劃 平均)	大中類 (總區劃 失点平均)	小類 (總區劃 失点平均)
100	1.00	0.030	93.60	0.290	0.240
99	1.02	0.050	93.15	0.320	0.290
98	1.04	0.070	92.69	0.350	0.340
97	1.05	0.090	92.23	0.380	0.395
96	1.07	0.110	91.76	0.410	0.450
95	1.09	0.135	91.28	0.445	0.510
94	1.11	0.160	90.80	0.480	0.570
93	1.13	0.185	90.31	0.515	0.635
92	1.14	0.210	89.81	0.555	0.700
91	1.16	0.240	89.31	0.595	0.770
90	1.18	0.265	88.80	0.640	0.845
89	1.21	0.300	88.29	0.685	0.920
88	1.23	0.330	87.77	0.730	1.000
87	1.25	0.365	87.24	0.780	1.085
86	1.27	0.400	86.71	0.830	1.175
85	1.29	0.440	86.17	0.885	1.265
84	1.32	0.475	85.62	0.940	1.365
83	1.34	0.520	85.06	1.000	1.465
82	1.37	0.565	84.50	1.060	1.570
81	1.39	0.610	83.93	1.125	1.685
80	1.42	0.660	83.35	1.195	1.800
79	1.44	0.710	82.77	1.265	1.920
78	1.47	0.760	82.18	1.340	2.050
77	1.50	0.820	81.58	1.420	2.185
76	1.52	0.880	80.97	1.500	2.325
75	1.55	0.940	80.36	1.590	2.470
74	1.58	1.005	79.74	1.680	2.625
73	1.61	1.075	79.11	1.775	2.785
72	1.64	1.150	78.47	1.875	2.955
71	1.68	1.225	77.82	1.980	3.130
70	1.71	1.305	77.16	2.085	3.315
69	1.74	1.390	76.50	2.200	3.510
68	1.77	1.480	75.83	2.320	3.715
67	1.81	1.575	75.15	2.450	3.925
66	1.85	1.675	74.46	2.580	4.150
65	1.88	1.775	73.76	2.720	4.380
64	1.92	1.885	73.05	2.865	4.625
63	1.96	2.000	72.33	3.015	4.880
62	2.00	2.120	71.60	3.175	5.150
61	2.04	2.250	70.87	3.345	5.430
60	2.08	2.385	70.13	3.520	5.720
59	2.12	2.525	69.38	3.700	6.030
58	2.16	2.670	68.62	3.895	6.350
57	2.20	2.830	67.85	4.095	6.690
56	2.25	2.990	67.07	4.310	7.040
55	2.30	3.165	66.28	4.530	7.410
54	2.34	3.345	65.48	4.765	7.800
53	2.39	3.535	64.67	5.010	8.205
52	2.44	3.740	63.85	5.265	8.630
51	2.49	3.950	63.02	5.535	9.075
50	2.54	4.170	61.32	5.815	9.540

備考 表中ニ該當ノ數字ナキトキハ總テ下段ノ數字ニ依ル

第二號表

生絲検査及鑑定細則

一三四


 <p><b>THE JAPANESE GOVERNMENT SILK CONDITIONING HOUSE.</b></p>																					
<p><b>CERTIFICATE OF CONDITIONED WEIGHT.</b></p>																					
<i>Mark</i>	<i>No.</i>																				
<i>No.</i>	<p style="text-align: center;">(<i>Location</i>)      (<i>Date</i>)</p>																				
<p><i>Certificate for</i> <i>Row Silk one</i></p>																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;"></td> <td style="width: 50%; text-align: center;"><i>Kilos.</i></td> <td style="width: 50%;"></td> <td style="width: 50%; text-align: center;"><i>Lbs.</i></td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;"><i>Shirt Weight</i></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;"><i>Tare</i></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;"><i>Net Weight</i></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;"><i>Conditioned Weight</i></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		<i>Kilos.</i>		<i>Lbs.</i>	<i>Shirt Weight</i>				<i>Tare</i>				<i>Net Weight</i>				<i>Conditioned Weight</i>			
	<i>Kilos.</i>		<i>Lbs.</i>																		
<i>Shirt Weight</i>																					
<i>Tare</i>																					
<i>Net Weight</i>																					
<i>Conditioned Weight</i>																					
<p><i>Director</i></p>																					

*No alteration or correction is to be made in this certificate.*

**品位格付検査採点表**  
(目的織度十八デニール以上)

採点	織度偏差	絲條斑(A)	絲條斑(B)	同	大中類	小類
	(平均偏差)	(總區劃 失点平均)	(總區劃 平均)	(劣等區 劃平均)	(總區劃 失点平均)	(總區劃 平均)
100	1.05	0.089	90.91	84.25	0.188	93.82
99	1.06	0.103	90.63	83.82	0.216	93.50
98	1.08	0.117	90.33	83.38	0.245	93.16
97	1.10	0.133	90.03	82.92	0.274	92.82
96	1.11	0.148	89.72	82.46	0.306	92.46
95	1.13	0.165	89.39	81.99	0.338	92.09
94	1.15	0.183	89.06	81.51	0.371	91.70
93	1.16	0.201	88.72	81.02	0.406	91.30
92	1.18	0.220	88.36	80.51	0.442	90.88
91	1.20	0.240	88.00	80.00	0.480	90.45
90	1.22	0.261	87.62	79.47	0.519	90.00
89	1.24	0.283	87.24	78.94	0.560	89.53
88	1.26	0.306	86.84	78.39	0.602	89.05
87	1.28	0.331	86.43	77.83	0.645	88.55
86	1.30	0.356	86.01	77.25	0.690	88.03
85	1.32	0.383	85.57	76.67	0.737	87.49
84	1.34	0.411	85.12	76.07	0.785	86.93
83	1.36	0.440	84.66	75.46	0.836	86.35
82	1.38	0.471	84.18	74.83	0.889	85.75
81	1.40	0.503	83.69	74.19	0.944	85.13
80	1.42	0.537	83.18	73.54	1.000	84.48
79	1.44	0.572	82.66	72.87	1.059	83.81
78	1.46	0.609	82.12	72.19	1.120	83.11
77	1.49	0.648	81.57	71.49	1.184	82.39
76	1.51	0.689	81.00	70.78	1.250	81.64
75	1.53	0.731	80.41	70.05	1.318	80.86
74	1.56	0.776	79.80	69.30	1.389	80.05
73	1.58	0.823	79.18	68.54	1.462	79.21
72	1.60	0.873	78.53	67.76	1.538	78.34
71	1.63	0.924	77.87	66.97	1.618	77.44
70	1.65	0.978	77.18	66.16	1.701	76.51
69	1.68	1.035	76.48	65.33	1.786	75.54
68	1.71	1.095	75.75	64.48	1.875	74.53
67	1.73	1.157	75.00	63.61	1.968	73.49
66	1.76	1.223	74.23	62.72	2.064	72.40
65	1.79	1.291	73.44	61.82	2.163	71.28
64	1.81	1.363	72.62	60.89	2.267	70.11
63	1.84	1.438	71.77	59.95	2.374	68.90
62	1.87	1.517	70.90	58.98	2.485	67.65
61	1.90	1.600	70.00	57.99	2.600	66.34
60	1.93	1.687	69.08	56.98	2.720	65.00
59	1.96	1.778	68.13	55.92	2.845	63.59
58	1.99	1.874	67.15	54.89	2.975	62.14
57	2.02	1.974	66.14	53.82	3.109	60.63
56	2.05	2.079	65.10	52.71	3.249	59.06
55	2.08	2.189	64.02	51.59	3.394	57.44
54	2.12	2.304	62.92	50.44	3.544	55.76
53	2.15	2.425	61.78	49.26	3.700	54.01
52	2.18	2.552	60.60	48.06	3.862	52.19
51	2.22	2.685	59.39	46.83	4.030	50.31
50	2.26	2.824	58.14	45.57	4.205	48.36

備考 表中ニ該當ノ數字ナキトキハ總テ下段ノ數字ニ依ル



大日本政府  
生絲検査所

---

正 量 檢 定 證

---

記 號				
番 號 自	番 號 至	(場所)	(年 月 日)	自 至


依頼者  
生絲一荷口中 俵ヨリ採取シタル  
供試料絲 本ニ對スル原量  
同上無水量

番 號	總 全 量	風 袋 量	總 原 量	正 量	封 度
1	斤	斤	斤	斤	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
計	斤	斤	斤	斤	正量ニ對スル (増減)量歩合%
	封度	封度	封度	封度	
	斤	斤	斤	斤	

生絲検査所長氏名

本證ノ文字ハ改竄セザルモノトス

様式第三號



THE JAPANESE GOVERNMENT  
SILK CONDITIONING HOUSE.

---

CERTIFICATE OF CONDITIONED WEIGHT.

---

Mark				
No.	from	No.	from	
	to		to	
	(Location)		(Date)	

Certificate for  
Raw Silk Original Weight of  
Sample Skeins taken from of the Lot Grms.  
Absolute Weight of Skeins Grms.


No.	Shirt Weight	Tare	Net Weight	Conditiond Weight	
	Kilos	Kilos.	Kilos.	Kilos.	Lbs.
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
Total	Kilos	Kilos	Kilos	Kilos	(Increased Diminished) % onConditioned Weight
	Lbs	Lbs	Lbs	Lbs	
	•Kin	Kin	Kin	Kin	

Director

No alteration or correction is to be made in this certificate.

様式第二號

生絲検査及鑑定細則

 <p style="margin: 0;">大 日 本 政 府</p> <p style="margin: 0;">生 絲 檢 査 所</p>																
<p style="margin: 0;">正 量 檢 定 證</p>																
<p style="margin: 0;">記 號</p> <p style="margin: 0;">番 號</p>	<p style="margin: 0;">番 號</p> <p style="margin: 0;">(場 所) (年 月 日)</p>															
<p style="margin: 0;">依 頼 者</p> <p style="margin: 0;">生絲一ヨリ採取シタル</p> <p style="margin: 0;">供試料絲 本=對スル原量</p> <p style="margin: 0;">同上無永量</p>																
<p style="margin: 0;">瓦</p> <p style="margin: 0;">瓦</p>																
<table border="1" style="margin: 0 auto;"> <tr> <td style="width: 100px;"></td> <td style="width: 50px;">斤</td> <td style="width: 50px;">封度</td> </tr> <tr> <td>總 全 量</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>風 袋 量</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>總 原 量</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>正 量</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			斤	封度	總 全 量			風 袋 量			總 原 量			正 量		
	斤	封度														
總 全 量																
風 袋 量																
總 原 量																
正 量																
<p style="margin: 0;">正量=對スル</p> <p style="margin: 0;">(増減)量歩合 %</p>																
<p style="margin: 0;">生 絲 檢 査 所 長 氏 名</p>																



THE JAPANESE GOVERNMENT  
SILK CONDITIONING HOUSE.

CERTIFICATE OF CONDITIONED WEIGHT.

<p style="margin: 0;">Mark</p> <p style="margin: 0;">No.</p>	<p style="margin: 0;">No.</p> <p style="margin: 0;">(Location) (Date)</p>
--	---

Certificate for


Raw silk Original Weight of  
Sample Skeins taken from one Grms.  
Absolute Weight of Skeins Grms.


	Kilos.	Lbs.
Shirt weight		
Tare		
Net Weight		
Conditioned Weight		

(Increase  
Diminished) %


on Conditioned weight


Director


 <p style="margin: 0;">大 日 本 政 府 生 絲 檢 查 所</p>									
<p style="margin: 0;">原 量 檢 定 證</p>									
記 號 番 號	番 號 (場 所) (年 月 日)								
依 頼 者  生 絲 一									
總 全 量  風 袋 量  總 原 量	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">斤</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">封 度</td> </tr> <tr> <td style="height: 20px;"></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="height: 20px;"></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="height: 20px;"></td> <td></td> </tr> </table>	斤	封 度						
斤	封 度								
<p style="margin: 0;">生 絲 檢 查 所 長 氏 名</p>									

 <p style="margin: 0;">THE JAPANESE GOVERNMENT SILK CONDITIONING HOUSE.</p>									
<p style="margin: 0;">CERTIFICATE OF NET WEIGHT</p>									
Mark No.	No. (Location) (Date)								
Certificate for  Raw Silk one									
Shirt weight  Tare  Net weight	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">Kilos.</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">Lbs.</td> </tr> <tr> <td style="height: 20px;"></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="height: 20px;"></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="height: 20px;"></td> <td></td> </tr> </table>	Kilos.	Lbs.						
Kilos.	Lbs.								
<p style="margin: 0;">Director</p>									




 大 日 本 政 府 生 絲 檢 查 所	
練 減 檢 定 證	
記 號	番 號
番 號	(場 所) (年 月 日)
依 頼 者	
生 絲	
原 量	瓦
無 水 量	
精練後無水量	
練 減 量	
練減百分率	%
生 絲 檢 查 所 長 氏 名	

 THE JAPANESE GOVERNMENT SILK CONDITIONING HOUSE.	
CERTIFICATE FOR BOILING OF	
Mark	No.
No.	(Location) (Date)
Certificate for	
Raw Silk	
Net Weight	Grms.
Absoluet Weight	
Absolute Weight after Boil-off	
Loss in Boil-off	
Percentage of Loss in Boil-off	%
Director	

 大 日 本 政 府 生 絲 檢 查 所	
水 分 檢 定 證	
記 號	番 號
番 號	(場 所) (年 月 日)
依 頼 者	
生 絲	
原 量	瓦
無 水 量	
水 分 量	
水分百分率	%
生 絲 檢 査 所 長 氏 名	

本證ノ文字ハ改竄セザルモノトス

 THE JAPANESE GOVERNMENT SILK CONDITIONING HOUSE.	
CERTIFICATE OF MOISTURE	
Mark	No.
No.	(Location) (Date)
Certificate for	
Raw Silk	
Net Weight	Grms.
Absolute Weight	
Moisture	
Percentage of Moisture	%
Director	

No alteration or correction is to be made in this certificate.



No.

TENACITY, ELONGATION AND COHESION TESTS

No. of Section	Tenacity (Grms. per denier)	Elongation (%)	Cohesion (Strokes)
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
Average			

Temperature \_\_\_\_\_ °F Humidity \_\_\_\_\_ %

No.

EVENNESS TEST

No. of Section	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	Total				
Very Fine	Below 50M.														
	Above 50M.														
	100M. and Above														
Fine	Below 50M.														
	Above 50M.														
	100M. and Above														
Coarse	Below 50M.														
	Above 50M.														
	100M. and Above														
Very Coarse	Below 50M.														
	Above 50M.														
	100M. and Above														
Evenness Penalty															
100															
95															
90															
85															
80															
Panel	75														
	70														
B Percentage	65														
	60														
	50														
	40														
	30														
	20														
	10														
	Average Percentage											Total Average			
Test A											%	Test B	%	Evenness	%

CLEANNESS TEST

No. of Section	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	Total				
Major Defects	Waste and/or Large Slugs														
	Very Long Knots														
	Bad Casts														
Minor Defects	Large Corkscrews														
	Small Slugs														
Minor Defects	Long Knots														
	Small Corkscrews														
Neatness	Panels contained less 50														
	" " more 50														
	" " more 100														
	" " more 150														
	" " more 200														
" " more 250															
Major and Minor Defects											%	Neatness	%	Cleanness	%



生絲檢查所關係法規

番 號

強力、伸度及抱合檢查

區	強 力 (對1テニール瓦)	伸 度 (%)	抱 合 (摩擦回數)
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
平均			

温度 \_\_\_\_\_ °F. 濕度 \_\_\_\_\_ %

(第 四 表)

一五五

番 號 絲 條 斑 檢 查

區		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	合計		
A 檢 查	極細斑	50米未滿												
		50米以上100米未滿												
		100米以上												
	細斑	50米未滿												
		50米以上100米未滿												
		100米以上												
	太斑	50米未滿												
		50米以上100米未滿												
		100米以上												
	極太斑	50米未滿												
	50米以上100米未滿													
	100米以上													
絲條斑失點數														
B 檢 查	區	100												
		95												
		90												
		85												
		80												
		75												
	劃	70												
		65												
		60												
		50												
點 查		40												
		30												
		20												
		10												
	平均											總平均		
	A 檢查	點										B 檢查	點	絲條斑


生絲檢查及鑑定細則

類 節 檢 查


區		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	合計		
大 類	純節・大ズル節													
	大 繫 節													
	束 付 節													
	大 ビリ 節													
中 類	小ズル節													
	中 繫 節													
	小 ビリ 節													
小 類	50 未滿ノ區劃													
	50 以上ノ區劃													
	100 以上ノ區劃													
	150 以上ノ區劃													
	200 以上ノ區劃													
250 以上ノ區劃														
大中類	點										小類	點	類節	點

(第 三 表)

一五四

 <p style="text-align: center;">大 日 本 政 府 生 絲 檢 査 所</p>																			
品 位 檢 定 證																			
記 號 番 號 目的織度	番 號  (場所) (年 月 日)																		
依 頼 者 生 絲																			
織 度 (デニール)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="5" style="text-align: center;">絲 條 斑</td> <td style="text-align: center;">極 細 斑</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">細 斑</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">太 斑</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">極 太 斑</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	絲 條 斑	極 細 斑			細 斑			太 斑			極 太 斑			合 計			筒 所 絲 長	
絲 條 斑	極 細 斑																		
	細 斑																		
	太 斑																		
	極 太 斑																		
	合 計																		
	類 節	大 類 中 類 小 類	筒 數																
	強 力 伸 度	強 力 伸 度	平 均 瓦 %																
二十口合計 總 量 平均織度	再 繰	五本切斷數																	
再繰ハ一分間百回轉一時間トス 平均織度ハ總量ヨリ算出ス 絲條斑及類節ハ二千五百メートルニ付検査ス																			
生 絲 檢 査 所 長 氏 名																			

本證ノ文字ハ改竄セザルモノトス

 <p style="text-align: center;">THE JAPANESE GOVERNMENT SILK CONDITIONING HOUSE.</p>														
CERTIFICATE FOR QUALITY TESTING.														
Mark No. Size	No.  (Location) (Date)													
Certificate for Raw Silk														
Sizing (Denier)	Evenness	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: center;">Very Fine</td><td style="width: 10%;"></td></tr> <tr><td style="text-align: center;">Fine</td><td></td></tr> <tr><td style="text-align: center;">Coarse</td><td></td></tr> <tr><td style="text-align: center;">Very Coarse</td><td></td></tr> <tr><td style="text-align: center;">Total</td><td></td></tr> </table>	Very Fine		Fine		Coarse		Very Coarse		Total		Number	Length
Very Fine														
Fine														
Coarse														
Very Coarse														
Total														
	Cleanness	Major Defects Minor Defects Neatness	Number											
	Tenacity Elongation	Tenacity Elongation	Average Grms %											
Sum Total Total weight Average size	Winding	Total breaks for 5 Skeins												
Winding 100 revolutions per minute for an hour. The average size is calculated on the total weight. Evenness and cleanness are examined in 2500 metres.														
Director														

No alteration or correction is to be made in this certificate.

EVENNESS TEST

Test No.

TEST A				Total	
SECTIONS					
Very Fine	Below 50m				
	Above 50m.				
	100m. and Above				
Fine	Below 50m.				
	Above 50m.				
	100m. and Above				
Coarse	Below 50m.				
	Above 50m.				
	100m. and Above				
Very Coarse	Below 50m.				
	Above 50m.				
	100m. and Above				
EVENNESS PENALTY					
TEST B					
SECTIONS		Total	Low Panels		
Panel	100				
	95				
	90				
	85				
	80				
	75				
	70				
	Percent- age	65			
		60			
		55			
		50			
		40			
	30				
	20				
	10				
Average Percentage					
TEST A	%	TEST B	%	Average Low Panels %	

Evenness test is performed on scriplane. Length of raw silk thread on each panel is 500 meters (size above 18 denier 400 meters per panel.)  
 Figures in columns under TEST A, indicating the number of uneven portions.  
 Figures in columns under TEST B, denoting the number of panels.  
 Low panels of TEST B are selected from the lowest panels to the extent of one quarter of the total panels tested. (Part 2)



THE JAPANESE GOVERNMENT  
SILK CONDITIONING HOUSE.

CLASSIFICATION CERTIFICATE

Mark		Test No.	
No.		(Location)	(Date)
Size	Colour		

Certificate for  
Raw Silk Lot

COMPOSITE RESULTS

EVENNESS TEST A	% ( % )	WINDING	Breaks
EVENNESS TEST B	% ( % )	COHESION	Strokes
AVERAGE LOW PANFLS	% ( % )	TENACITY	Grams
CLEANNESS	% ( % )	ELONGATION	%
NEATNESS	% ( % )	AVERAGE SIZE	Denier
SIZE DEVIATION	% ( Denier )		
COMPOSITE PERCENTAGE	%	GRADE	

Tests are performed on skeins divided into sections of five skeins each.  
 AVERAGE SIZE is expressed on conditioned weight.  
 GRADING is established by the composite percentage of evenness, cleanness, neatness, and size deviation as the basis,  
 supplemented by the testing results of winding, cohesion and visual inspection.  
 FIGURES in parenthesis indicate the original testing results.

Director

Ticket bearing the test number of this certificate shall be inserted in every bale or box.  
 This certificate is null and void when the official classification seal of this Conditioning House is torn.  
 No alteration or correction is to be made for the contents of this certificate.

(Part 1)







大日本政府  
生絲検査所

品位格付検査定證

記號 番號 目的織度	種別	検査番號 (場所) (年月日)
依頼者 生絲		荷口
綜 合 成 績		
絲條斑 A 検査點	點 ( )	再 繰
絲條斑 B 検査點	點 ( )	抱 合
絲條斑 B 検査劣等點	點 ( )	強 力
大 中 類 點	點 ( )	伸 度
小 類 點	點 ( )	平 均 織 度
織 度 偏 差 點	點 ( )	デニール
綜 合 點	點	格等級
<p>供試料絲ハ 本ニシテ五本宛ノ 區ニ分ツ 平均織度ハ正量ヲ以テ表ス 格等級ハ絲條斑類節織度偏差ノ綜合點ヲ基礎トシ再繰抱合及肉眼検査ノ成績 ヲ參酌シ之ヲ定ム 括弧内ノ數字ハ採點ノ原成績トス</p>		
生絲検査所長氏名		

本證ノ検査番號ト同一ノ番號ノ格付検査番號票ヲ各袋若クハ各捆中ニ挿入ス  
本所ノ封印ヲ破棄シアルモノハ本證ヲ無効トス  
本證ノ文字ハ改竄セザルモノトス

(第一表)

VISUAL INSPECTION

Test No.

Total Books Inspected

LOT	Quality	Excellent Uniformity Irregular Uniformity	Ordinary Uniformity	Remarks	
	FINISH	Excellent Uniformity Irregular Uniformity	Ordinary Uniformity	Remarks	
UNIFORMITY	Finish	Excellent Uniformity Irregular Uniformity	Ordinary Uniformity	Remarks	
FINISH		Excellent	Good	Poor	Remarks
QUALITY	Quality Grading	Excellent	Good	Poor	Remarks
	Colour	Variety	(White Raw Silk)	(Yellow Raw Silk)	White, Slightly Greenish, Yellowish, Brownish, Darkish Yellow, Reddish, Darkish
		Degree of Shade	1 2 3 4 5		
	Luster	Kinds	Bright Ordinary Sharp		
		Degree of Shade	1 2 3		
Nature	Hardness	Hard Ordinary Soft			
	Smoothness	Smooth Ordinary Rough			
Other Particulars					
Note:					

Visual Inspection shall be performed on entire lot and also on samples for mechanical tests.

The red underline indicates the results obtained for each item.

(Part 5)



肉 眼 檢 查

檢 查 番 號  
括 號 數

荷 捕	品 質	齊 中 否	備 考
	整 理	齊 中 否	備 考
整 理		上 中 下	備 考
品 質	品質等級	上 中 下	備 考
	色 相	種 類 (白繭絲) (黃繭絲)	白・笹味・黃味・褐味・黝味 黃・赤味・黝味
		着 色 程 度	1 2 3 4 5
	光 澤	種 類	底 光 並 上 光
		光 澤 程 度	1 2 3
	質	硬 軟	硬 並 軟
滑 粗		滑 並 粗	
其 他			
摘 要			

肉眼検査ハ總荷及器械検査料絲ニ付行フ  
本検査ハ赤線ヲ附セルモノヲ以テ成績トス

(第 五 表)

類 節 檢 查

檢 查 番 號

大 類	區		合 計
	縫節大ズル節		
中 類	區		合 計
	東付節		
小 類	區		合 計
	大ズル節		
大 中 類	區		合 計
	中繫節		
小 類	區		合 計
	小ズル節		
大 中 類 失 點 數			
小 類	區 劃 點	100	合 計
		95	
		90	
		85	
		80	
		75	
		70	
		65	
		60	
		55	
		50	
平 均			
大 中 類 點	點	小 類 點	點

再 線 檢 查

區										平 均
再 線 (切斷數)										

強 力・伸 度・抱 合 檢 查

區										平 均
強 力 (瓦)										
伸 度 (%)										
抱 合 (摩擦回數)										
溫 度 °F.										%

類節検査ハ「セリプレーン」ヲ使用ス  
大類及中類欄ノ數字ハ類節數、小類欄ノ數字ハ區劃數ヲ示ス  
再線ハ一分間 回轉トシ 區乃至 區ハ認ノ表ヨリ 區乃至 區ハ裏ヨリ再  
線シ五認對一時間ノ切斷數ヲ示ス  
強力及伸度検査ハ「スコットセリグラフ」ヲ、抱合検査ハ「デュブラン」抱合  
査器ヲ使用ス

(第 四 表)



大日本政府  
生絲檢查所

生絲特別品位檢定證

受付番號  
依頼者  
製産工場所在地  
製産工場  
記號番號  
目的織度

絲條斑

點數	100	95	90	85	80	75	70	65	60	55	50	40	30	20	10	平均點
區	パネル數															
1																
2																
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
10																
合計																

備考  
本検査ハ 總ニ付行フ  
採點ハ標準寫眞ニ據ル

(年 月 日)

生絲檢查所長氏名

生絲檢查所關係法規

一六九



THE JAPANESE GOVERNMENT  
SILK CONDITIONING HOUSE.

SPECIAL CERTIFICATE FOR  
INDIVIDUAL QUALITY TEST

Number of Acceptance (Location) (Date)

Certificate for

Mark and Number

Size

EVENNESS

Panel Percentage	100	95	90	85	80	75	70	65	60	55	50	40	30	20	10	Average Percentage
Section Number	Number of Panels															
1																
2																
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
10																
Total																

Note:  
The test is performed on \_\_\_\_\_ skeins.  
Each section consists of 5 skeins.  
The panel percentages are estimated according to the standard photograph.

Director

生絲檢查及鑑定細則  
樣式第十八號

一六八



第 一 號

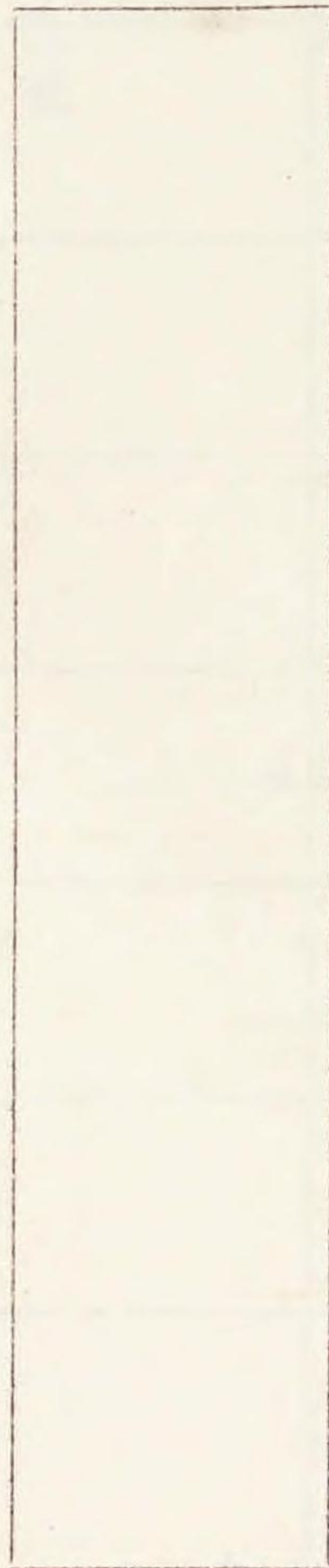
様式第二十一號

右ハ依頼者ヨリ本所ニ提出シタル現品ニ就キ施行シタル  
ノ結果ナルコトヲ證ス

生絲検査所長 氏  
主任生絲検査所 (技師、技手) 氏

名 名  
印 印

依 頼 者  
成 績 記



大 日 本 政 府  
生 絲 檢 査 所

生絲検査及鑑定細則  
様式第二十號

生 絲 特 別 品 位 檢 定 證

受 付 番 號  
依 頼 者  
製 産 工 場 所 在 地  
製 産 工 場  
記 號 番 號  
目 的 織 度

絲 條 斑

點數	100	95	90	85	80	75	70	65	60	55	50	40	30	20	10	平均點
區	ハ ネ ル 數															
1																
2																
3																
4																
5																
合計																

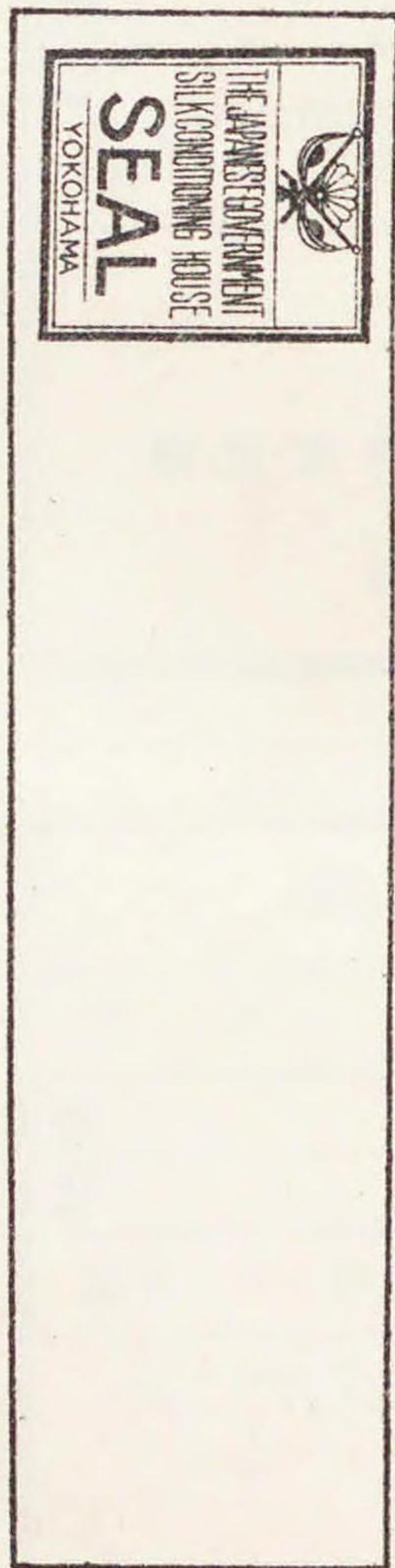
類 節

種 別	大 類				計	中 類			計	小 類
	大ズル節	大繁節	束付節	大ビリ節		小ズル節	中繁節	小ビリ節		
區	個 數									
1										
2										
3										
4										
5										
平均										

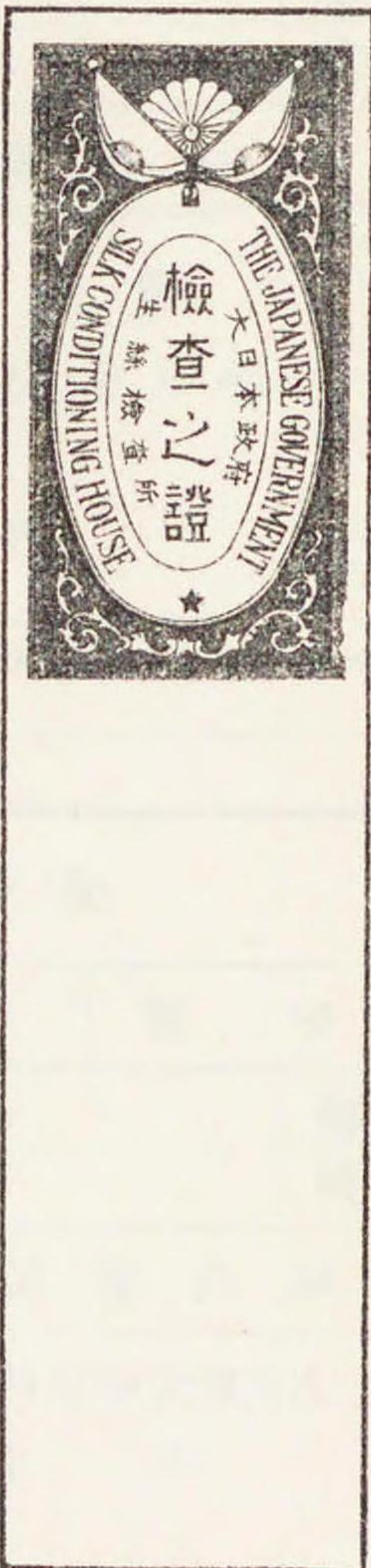
備 考 本検査ハ 總ニ付行フ  
絲條斑ノ探點ハ標準寫眞ニ據ル  
類節一區検査絲長ハ二千五百メートルトス

(年 月 日)

生絲検査所長氏名



様式第二十四號



様式第二十三號



THE JAPANESE GOVERNMENT  
SILK CONDITIONING HOUSE.

TESTING IDENTIFICATION TICKET

Test No.	
Mark	
No.	
Colour	Yellow                      White
Size	
Quantity of Lot	

(Location)                      (Date)

様式第二十二號

生絲除去通知書			
番 號			
記 號		數 量	相 俵
除去シタル數量	括 本		
生絲檢查所 ㊟ 殿			

様式第二十七號

生絲取換通知書			
番 號			
記 號		數 量	相 俵
取換數量	括		
理 由			
生絲檢查所 ㊟ 殿			

様式第二十五號

除去生絲受取書			
番 號			
記 號		數 量	相 俵
除去シタル數量	括 本		
上記ノ生絲受取候也 年 月 日 住 所 氏 名(名稱)㊟ 生絲檢查所宛			

様式第二十八號

生 絲 取 換 書			
番 號			
記 號		數 量	相 俵
取換數量	括		
上記數量取換候也 年 月 日 住 所 氏 名(名稱)㊟ 生絲檢查所宛			

様式第二十六號



樣式第二十九號

預 證

一 (器具機械名、數量)

右檢查(鑑定)ノ爲預置候也

年 月 日

殿

生 絲 檢 查 所 印

生絲檢查所檢查及鑑定手数料二

關スル件

昭和二年六月十六日農林省令第十六號

第一條 生絲檢查手数料令第一條第二項ノ增加手数料ヲ左ノ通定ム

- 一 出張検査ヲ請求スル場合 一俵ニ付 六十錢
  - 二 水分率ヲ檢定スベキ俵數ノ增加俵數 一俵ニ付 一圓
- 第二條 生絲檢查手数料令第二條第二項ノ規定ニ依リ特別ノ検査ノ手数料ヲ左ノ通定ム

- 一 水分検査 一件ニ付 一圓
  - 二 原量検査 一件ニ付 五十錢
  - 三 練減検査 一件ニ付 二圓
  - 四 品位検査 一件ニ付 一項目毎 二十錢
- 第三條 生絲ノ検査ニ關スル器具、機械其ノ他ノ物件ノ検査又ハ鑑定ヲ依頼セムトスル者ハ一件ニ付一圓以上十圓以下ニ於テ生絲検査所長ノ定ムル手数料ヲ納ムベシ
- 第四條 生絲ノ検査ニ關スル器具、機械其ノ他ノ物件ノ検査又ハ鑑定ノ成績書ノ謄本ヲ請求スル者ハ一通ニ付五錢ノ手数料ヲ納ムベシ

生絲檢查所檢查及鑑定手数料ニ關スル件

生絲檢查所處務規程

第五條 前二條ノ手数料ハ收入印紙ヲ以テ之ヲ納ムベシ

附 則

本令ハ昭和二年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

生絲檢查所處務規程

明治三十七年七月一日農商務省訓令第八號  
 改正 大正八年九月訓令第一〇號  
 改正 昭和二年六月訓令第二號  
 改正 昭和四年九月訓令第八號

第一條 生絲檢查所ニ左ノ部ヲ置ク

- 一 正 量 部
- 一 品 位 部
- 一 庶 務 部

第二條 正量部ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

- 一 生絲ノ原量、正量、練減及水分ノ検査ニ關スル事項
- 二 前號ノ検査ニ關スル研究及調査並ニ講習及講話ニ關スル事項
- 三 第一號ノ検査ニ關スル器具、機械其ノ他ノ物件ノ検査及鑑定ニ關スル事項
- 四 第一號ノ検査ノ檢定證並ニ前號ノ検査及鑑定ノ成績書ノ調製ニ關スル事項

- 第三條 品位部ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル
- 一 生絲ノ品位検査ニ關スル事項
  - 二 生絲ノ品位検査及貯藏ニ關スル研究及調査ニ關スル事項
  - 三 生絲ノ品位検査及整理ニ關スル講習及講話ニ關スル事項
  - 四 生絲ノ品位検査ニ關スル器具、機械其ノ他ノ物件ノ検査及鑑定ニ關スル事項
  - 五 生絲ノ品位検査ノ檢定證竝ニ前項ノ検査及鑑定ノ成績書ノ調製ニ關スル事項
- 第四條 庶務部ニ庶務課及調査課ヲ置ク
- 第五條 庶務課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル
- 一 官印ノ保管ニ關スル事項
  - 二 所員ノ進退身分ニ關スル事項
  - 三 所内取締ニ關スル事項
  - 四 文書ノ接受發送及保管ニ關スル事項
  - 五 豫算及決算竝ニ會計ニ關スル事項
  - 六 手數料徴收ニ關スル事項
  - 七 國有財産及物品ニ關スル事項
  - 八 附屬生絲絹物倉庫ノ管理ニ關スル事項
  - 九 他部課ノ主任ニ屬セザル事項

- 第六條 調査課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル
- 一 事業報告ノ編纂刊行ニ關スル事項
  - 二 生絲ノ検査ニ關スル研究及調査竝ニ講習及講話ニシテ他部ノ主掌ニ屬セザルモノニ關スル事項
  - 三 生絲ニ關スル標本ノ蒐集ニ關スル事項
- 第七條 所長處務細則又ハ講習規程ヲ設クルトキハ農林大臣ニ報告スベシ
- 第八條 所長檢定證又ハ成績書ヲ作成スルトキハ之ニ署名又ハ記名捺印スベシ
- 第九條 所長ハ毎年事業ノ成績ヲ農林大臣ニ報告スベシ

生絲検査所處務細則

第一章 總 則

- 第一條 正量部、品位部及庶務部ニ各部長ヲ置ク部長ハ所長ノ指揮ヲ受ケ其ノ部ノ事務ヲ掌ル
- 第二條 庶務部庶務課及調査課ニ各課長ヲ置ク課長ハ所長及庶務部長ノ指揮ヲ受ケ其ノ課ノ事務ヲ掌ル
- 第三條 所長事故アル場合ニ於テ代決ノ必要アルトキハ所長ニ於テ特ニ命ジタル場合ヲ除クノ外部長ハ其ノ部ノ事務ニ付所長ノ代決ヲ爲ス

他ノ上級ノ部長所長ノ代決ヲ爲ス  
部長事故アルトキハ庶務部ニ在リテハ課長其ノ課ノ事務ニ付、其ノ他ノ部ニ在リテハ上級ノ部員部長ノ代決ヲ爲ス

第二章 生絲ノ検査

- 第四條 生絲検査請求書又ハ依頼書ハ正量、水分、原量及練減ニ係ルモノハ正量部ニ於テ、品位ニ係ルモノハ品位部ニ於テ之ヲ受理シ其ノ検査用生絲ト照合シタル後荷受番號ヲ記入シ簿冊ヘ登記ノ上整理スベシ
- 同一生絲ニ付同時ニ正量及品位ニ係ル検査ノ請求又ハ依頼アリタル場合ニ於テハ先ヅ品位部ニ於テ受理ノ手續ヲ爲スベシ
- 收入印紙ヲ貼付シタル請求書又ハ依頼書ハ之ヲ庶務課ニ回付スベシ
- 庶務課ニ於テ前項ノ請求書又ハ依頼書ノ回付ヲ受ケタルトキハ手數料金額ニ相當スルコトヲ確認シタル後紙面ト印紙ノ彩紋トニ掛ケ黒肉ヲ用キ消印ヲ押捺シ之ヲ主務部ニ返付スベシ
- 第五條 正量ノ出張検査ノ請求アリタルトキハ正量部ニ於

- テ検査員派遣ノ手續ヲナスベシ  
正量部長ハ豫メ出張検査ノ組ヲ編成シ庶務部ニ合議ノ上所長ノ決裁ヲ受クベシ
- 出張検査ヲ了シタルトキハ正量部長ハ出張検査請求者氏名、検査員ノ職氏名及其ノ出發歸所ノ時刻竝ニ取扱數量ヲ庶務部ヲ經由シ所長ニ報告スベシ
- 第六條 主務部ニ於テ第四條ノ生絲ヲ受入シタルトキハ預證ヲ請求者又ハ依頼者ニ交付スベシ
- 第七條 主務部ニ於テ前條ノ手續ヲ終リタルトキハ速ニ検査ヲ施行スベシ
- 第八條 主務部ニ於テ検査ヲ終リタルトキハ其ノ検査表ニ依リ檢定證ヲ調製シ所長ノ署名ヲ受クベシ
- 第九條 主務部ニ於テ検査ヲ終リタルトキハ其ノ料絲ヲ整理シ還付ノ手續ヲ爲スベシ
- 第十條 檢定證ハ主務部ニ於テ之ヲ請求者又ハ依頼者ニ交付シ預證ト引換ニ其ノ生絲ヲ請求者又ハ依頼者ニ還付スベシ
- 預證ノ減失又ハ紛失シタル場合ニ於テハ受取證ヲ提出セシムベシ
- 正量及原量検査ニ在リテハ特ニ申請アルモノヲ除クノ外成規ニ依リ檢定證ノ一通ヲ生絲ノ包装中ニ挿入シ其ノ包

裝ニ封印ヲ施スベシ

第十一條 検査ノ價值ナシト認ムルモノ又ハ請求若ハ依頼ノ異例ニ屬スルモノナルトキハ庶務課ニ合議ノ上所長ノ決裁ヲ經テ之ヲ處理スベシ

第十二條 主務課ニ於テ受理シタル請求書及依頼書並ニ檢定證交付済ノ検査表ハ毎日之ヲ取纏メ調査課ニ回付スベシ

第十三條 調査課ニ於テハ前條ノ請求書、依頼書及検査表ヲ分類シ一ヶ月毎ニ成册シ之ヲ保管スベシ  
收入印紙ヲ貼付シタル請求書又ハ依頼書ハ其ノ月分ヲ翌月庶務課ニ回付スベシ

第十四條 調査課ニ於テハ毎日ノ検査件數ハ其ノ日限其ノ月分ノ検査成績ハ翌月十五日限其ノ年分ノ検査成績ハ翌年三月三十一日限編纂ノ上各部長ヲ經テ所長ニ報告スベシ

第十五條 洋儀取引ニ關スル認可申請書及出張検査申請書ハ庶務課ニ於テ之ヲ受理シ部長ヲ經テ正量部ニ合議シ所長ノ決裁ヲ受ケ上申又ハ許可ノ手續ヲ爲スベシ

第十六條 改装申請書ハ庶務課ニ於テ之ヲ受理シ部長ヲ經テ正量部ニ合議シ所長ノ決裁ヲ受ケベシ  
改装ノ施行ニ關スル手續ハ正量部ニ於テ之ヲ行フベシ

書ヲ作成シ其ノ成績書ヲ起案シ庶務課ヲ經テ所長ノ決裁ヲ受ケベシ

第二十二條 前條ノ器具機械ヲ受入シタルトキハ庶務課ニ於テ預證ヲ依頼者ニ交付スベシ

第二十三條 検査又ハ鑑定ヲ終リタルトキハ主務課ニ於テ成績書ヲ調製シ依頼書及現品ト共ニ庶務課ニ回付スベシ

庶務課ニ於テ成績書ノ回付ヲ受ケタルトキハ官印ヲ押捺シ之ヲ依頼者ニ交付スベシ

器具機械ハ預證ト引替ニ依頼者ニ還付スベシ

第二十四條 成績書ノ謄本ノ交付ノ請求書ハ庶務課ニ於テ之ヲ受理シ主務課ニ回付スベシ

主務課ハ謄本ヲ作成シ請求書ト共ニ庶務課ニ回付スベシ

第二十五條 第二十一條ノ依頼書又ハ前條ノ請求書ニ貼付シタル收入印紙ハ庶務課ニ於テ依頼書又ハ請求書ノ紙面ト印紙ノ彩紋トニ掛ケ黒肉ヲ用キ消印ヲ押捺スベシ

第四章 文書及編纂

第二十六條 第四條ニ規定スルモノヲ除クノ外本所ニ到達スル文書其ノ他ノ物件ハ庶務課ニ於テ之ヲ接受シ其ノ年月日、番號及件名ヲ簿冊ニ記入シ他ノ部課ノ主掌ニ係ルモノハ其ノ主務課ニ配付スベシ但シ重要ノ關係アルモノハ其ノ主務課ニ配付スベシ但シ重要ノ關係アルモノ

生絲検査所處務規則

第十七條 受渡完了届ハ正量部ニ於テ之ヲ受理シ整理スベシ

第十八條 封印再施行依頼書ハ庶務課ニ於テ之ヲ受理シ部長ヲ經テ品位部ニ合議シ所長ノ決裁ヲ受ケベシ

第十九條 格付検査ノ封印ヲ施シタル生絲ニ關シ正量検査ノ請求又ハ依頼アリタル場合ニ於テハ正量部ハ其ノ旨品位部ニ通知シ封印ノ解除及再施行ハ兩部共同シテ之ヲ行フベシ

第二十條 檢定證ノ謄本ノ交付ノ請求書ハ主務課ニ於テ之ヲ受理シ庶務課ニ回付スベシ

第四條第四項ノ規定ハ謄本手数料ニ之ヲ準用ス

第三章 器具機械其ノ他ノ物件ノ検査鑑定

第二十一條 生絲ノ検査ニ關スル器具機械其ノ他ノ物件ノ検査又ハ鑑定ノ依頼書ハ庶務課ニ於テ之ヲ受理シ部長ヲ經テ所長ノ決裁ヲ受ケ手数料ヲ收入印紙ヲ以テ納付セシメタル後現品ト共ニ主務課ニ回付スベシ

親展書ハ名宛人ニ送付スベシ

第二十七條 退所時間後本所ニ到達シタル文書ハ翌日午前十時迄ニ前條ノ手續ヲ爲スベシ但シ緊急重要ノ文書ハ宿直ヲシテ取扱ハシム其ノ規定ハ別ニ之ヲ定ム

第二十八條 事務ヲ處理スルニハ主務課ニ於テ之ヲ起案シ關係ノ各部課ニ合議シテ所長ノ決裁ヲ受ケベシ但シ至急ヲ要スル場合ニハ主務課ニ於テ直ニ所長ノ決裁ヲ請ヒ施行後速ニ其ノ成案ヲ關係ノ各部課ニ回付スベシ

第二十九條 至急ヲ要スル成案ハ主務課ニ於テ之ニ赤色ノ紙片ヲ添附シ庶務課ニ於テ之ヲ通常ノ文書ト區分シテ上達スベシ

第三十條 庶務課ニ於テ決裁済ノ成案ヲ接受シタルトキハ其ノ發送ヲ要スルモノハ淨書捺印シ之ニ番號ヲ附シ發送ノ手續ヲナシタル後其ノ旨ヲ簿冊ニ記入シ其ノ發送ヲ要セザルモノハ決裁ノ年月日ヲ文書及簿冊ニ記入シ之ヲ保存スベシ

第三十一條 緊急又ハ機密ニ屬スル文書ハ通常ノ手續ニ依ラズ主任者自ラ携持シテ關係部課員ト面議商量シ所長ノ決裁ヲ請ヒ施行スルコトヲ得但シ施行後速ニ通常ノ手續ヲ履行スベシ

生絲検査所關係法規

- 第三十二條 公文ニ添附スベキ附屬書類及圖表ハ主務部課ニ於テ之ヲ調製シ庶務課ニ回付スベシ
- 第三十三條 庶務課ニ於テ文書ヲ各部課ニ送付シタルトキハ受領者ハ簿冊ニ檢印スベシ
- 第三十四條 一般事務ニ關スル文書ハ曆年度ニ、會計ニ關スル文書ハ會計年度ニ區別シ左ノ保存期限ニ依リ之ヲ編纂スベシ
  - 一 永久保存 令達例規
  - 二 三十箇年保存 調査參考ニ供スベキモノ
  - 三 十箇年保存 例規ニ依リ處分シタルモノ、質問應答ニ關スルモノ及器具機械其ノ他ノ物件ノ検査又ハ鑑定調書
  - 四 五箇年保存 收入印紙ヲ添附シタル検査鑑定ニ關スル請求書及依頼書
  - 五 三箇年保存 收入印紙ヲ添附セザル検査請求書及依頼書、生絲検査表、受渡完了届、改装申請書及封印再施行依頼書
  - 六 一箇年保存 一時限リ處辨チ了シタルモノ
- 第三十五條 文書ヲ成冊シタルトキハ冊首ニ件名ヲ附シテ檢索ノ便ニ供スベシ

第五章 物品及會計

- 第三十六條 各部課ニ於テ臨時備人又ハ物品ノ購入若ハ修繕ヲ要スルトキハ各部課主任ハ其ノ必要ノ事由ヲ記シ主務部課長之ニ檢印シ庶務課ニ請求スベシ
- 第三十七條 庶務課ニ於テ前條ノ請求ヲ受ケタルトキハ部長ヲ經所長ノ決裁ヲ受ケテ成規ニ依リ之ガ手續ヲ爲スベシ
- 第三十八條 各部課ハ其ノ所屬器具機械ヲ保管シ検査又ハ試験室ヲ管理スベシ
- 標本ノ出納、保管及標本室ノ管理ハ調査課ニ於テ之ヲ行フベシ
- 第三十九條 品位検査ノ爲線取りタル生絲ハ品位部ニ於テ之ヲ整理シ庶務課ニ引繼グベシ
- 第四十條 庶務課ニ於テハ毎月支出計算表及經費整理計算表ヲ翌月十日迄ニ調製シ部長ヲ經所長ニ之ヲ提出スベシ
- 第四十一條 物品取扱主任ハ物品ノ受拂、保管及其ノ整理ヲ爲スベシ
- 第四十二條 物品取扱主任ハ毎年三月九月ノ兩回臺帳ニ就キ現品ヲ點檢スベシ
- 第四十三條 國有財産取扱主任ハ本所所管ノ國有財産ノ管理及其ノ整理ヲ爲スベシ
- 第四十四條 庶務課ニ圖書臺帳ヲ備ヘ其ノ購入ニ係ルモノ

技 手  
主 事 補

- ト寄贈ニ係ルモノトナ問ハズ名稱、冊數其ノ他必要ナル事項ヲ臺帳ニ記入シ番號ヲ附スベシ但シ雜書類ハ便宜ノ方法ニ依リ之ヲ處理スルコトヲ得
- 第四十五條 所員ヨリ圖書ノ借覽ヲ申出テタルトキハ借用證ヲ徴シタル後之ヲ貸渡スベシ
- 第四十六條 庶務課ニ於テハ時々圖書ノ點檢ヲ爲シ又隔月一回借用證ヲ調査シ貸與久シキニ渡ルモノアルトキハ其ノ必要ノ有無ヲ糾シ之ヲ整理スベシ

附 則  
本則ハ昭和四年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

地方生絲検査所規程

大正九年八月十一日農商務省令第十九號  
改正 昭和三年九月農林省令第十二號

- 第一條 本規程ニ於テ地方生絲検査所ト稱スルハ北海道地方費、府縣費又ハ市費ヲ以テ常置スルモノヲ謂フ
- 第二條 地方生絲検査所ノ産業職員左ノ如シ
  - 所 長
  - 技 師
  - 主 事

地方生絲検査所規程

- 技 手  
所長ハ技師ヲ以テ之ニ充ツ但シ主事又ハ技手ヲ以テ之ニ充ツルコトヲ得
- 第三條 地方生絲検査所ニ於テ行フ業務左ノ如シ
  - 一 生絲ニ關スル各種ノ検査
  - 二 生絲検査ニ關スル各種ノ研究及調査
  - 三 生絲ニ關スル講話、講習、傳習及質問應答
- 第四條 地方生絲検査所ヲ設立セムトスルトキハ地方長官又ハ市長ハ左ノ事項ヲ具シ農林大臣ノ認可ヲ受クヘシ支所ヲ設ケムトスルトキ亦同シ
  - 一 名稱及位置
  - 二 業務ノ項目
  - 三 用地ノ面積及建物ノ坪數
  - 四 用地及建物ノ平面圖
  - 五 検査設備ノ種類、員數及其ノ検査能力
  - 六 検査ニ關スル規程
  - 七 職員ノ職名、員數及其ノ事務分擔
  - 八 收支豫算書
- 前項第二號、第五號及第六號ニ掲グル事項ヲ變更セムトスルトキハ地方長官又ハ市長ハ農林大臣ノ認可ヲ受クベシ